



ユーザーガイド



HP Smart Tank Plus 650 series

HP 社の告知

ここに記載された情報は予告なく変更される場合があります。

ALL RIGHTS RESERVED.著作権法で許されている場合を除き、HP 社の書面による事前の許可なく、この文書を複製、変更、あるいは翻訳することは禁じられています。HP 製品とサービスに対する保証は、当該製品とサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。この文書の技術的または編集上の誤りや遺漏に対して、HP は一切の責任を負いません。

© Copyright 2019 HP Development Company, L.P.

Microsoft および Windows は、米国またはその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

Mac、OS X、macOS、および AirPrint は、米国、およびその他の国における Apple Inc., の商標です。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マークは、米国環境保護局の米国における登録商標です。

Android および Chromebook は、Google LLC の商標です。

Amazon および Kindle は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

iOS は Cisco のアメリカ合衆国およびその他の国における商標または登録商標です。

目次

1 はじめに	1
プリンター各部の名称	2
インクタンク システムについて知る	4
コントロールパネルの機能	5
プリンターによって検出されるデフォルトの用紙設定の変更	8
用紙の基本	9
HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)	12
HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、トラブルシュート	13
スリープモード	14
静かモード	15
オートオフ	17
2 印刷	18
メディアのセット	19
ドキュメントの印刷	23
写真を印刷する	24
封筒の印刷	25
HP Smart アプリを使用した印刷	26
最大 dpi を使用した印刷	28
Mac デスクトップまたはノートパソコンを使用した印刷	29
モバイル デバイスでの印刷	30
印刷完了のヒント	31
プリント ジョブのステータスの表示とプリント ジョブの監視 (Windows)	34
プリンターのカスタマイズ (Windows)	35
3 Web サービスの使用	36
Web サービスとは	37
Web サービスの設定	38
HP ePrint での印刷	39
HP Connected Web サイトの使用	41

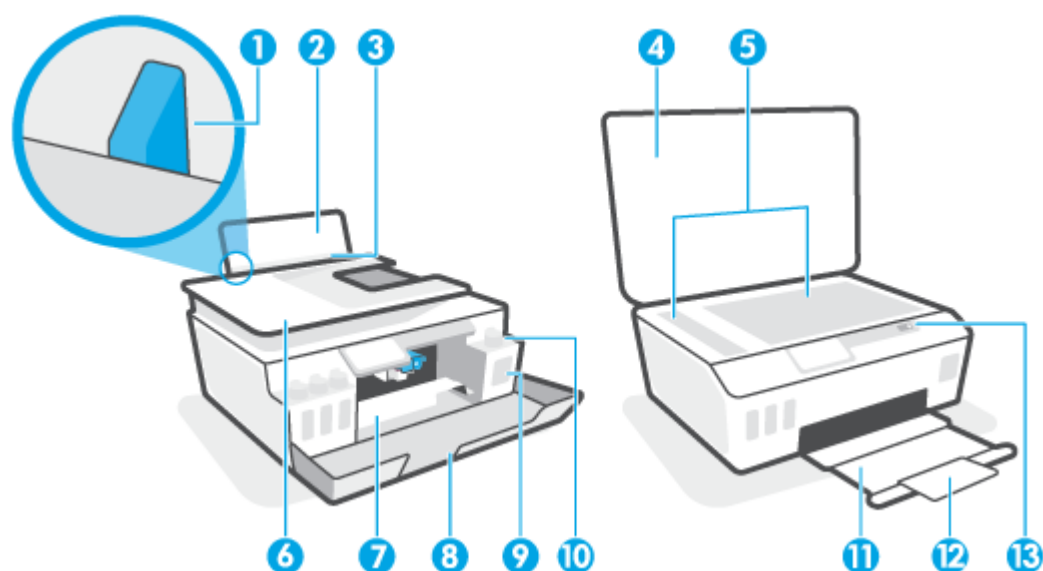
Web サービスの削除	42
4 コピーとスキャン	43
ドキュメントのコピー	44
原稿のセット	45
HP Smart アプリを使用したスキャン	47
HP プリンター ソフトウェア を使用したスキャン	50
プリンターのコントロールパネルからスキャンする	53
Webscan を使用したスキャン	54
スキャンおよびコピーを成功させるためのヒント	55
5 ファクス	56
ファクスの送信	57
ファクスの受信	62
電話帳の連絡先の設定	68
ファクス設定の変更	70
ファクスおよびデジタル電話サービス	75
ボイスオーバー インターネット プロトコル経由のファクス	76
レポートを表示または印刷する	77
追加のファクス セットアップ	81
6 インクとプリントヘッドの管理	103
インク レベル	104
インクタンクの補充	105
インク サプライ品の注文	108
黒インクのみを使用した印刷	109
印刷品質の改善	110
プリントヘッド (カートリッジ) の調整	112
プリントヘッド (カートリッジ) のクリーニング	113
プリンターのクリーニング	114
インクとプリントヘッドの使用に関するヒント	115
プリンターの移動	116
7 接続	117
開始する前に	118
プリンターをセットアップモードにするには	119
ルーターを使用したワイヤレス ネットワークへのプリンターの接続	120
ルーターなしでプリンターにワイヤレスで接続する (Wi-Fi Direct)	121
HP Smart アプリを使用してプリンターを接続する	124

ワイヤレス設定の変更	125
USB ケーブルを使用したプリンターのコンピューターへの接続 (非ネットワーク接続)	127
USB 接続からワイヤレス ネットワークへの変更	128
高度なプリンター管理ツール (ネットワーク接続されたプリンター用) を使用する	129
ネットワークに接続されたプリンターをセットアップして使用するためのヒント	131
8 問題の解決法	132
HP オンライン トラブルシューティングでヘルプを参照	133
詳細情報の利用	134
プリンターのコントロール パネルからのヘルプの参照	135
HP Smart アプリのヘルプを参照してください	136
紙詰まりと給紙の問題	137
カートリッジの問題	145
印刷問題	152
コピーの問題	156
スキャンの問題	157
ファクスの問題	158
ネットワークおよび接続問題	167
プリンターのハードウェアに関する問題	169
Web サービスの使用に関する問題を解決する	170
工場出荷時のデフォルトの設定の復元	171
プリンターの保守	172
HP サポート	175
付録 A 技術情報	177
仕様	178
規制に関する告知	180
環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム	187
索引	195

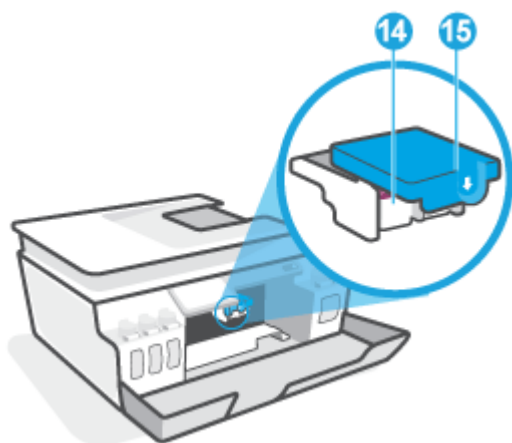
1 はじめに

- [プリンター各部の名称](#)
- [インクタンク システムについて知る](#)
- [コントロール パネルの機能](#)
- [プリンターによって検出されるデフォルトの用紙設定の変更](#)
- [用紙の基本](#)
- [HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)
- [HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、トラブルシュート](#)
- [スリープモード](#)
- [静かモード](#)
- [オートオフ](#)

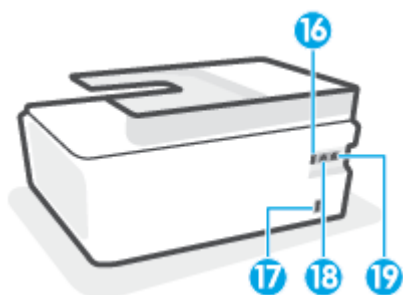
プリンター各部の名称



1	横方向用紙ガイド
2	給紙トレイ
3	給紙トレイ シールド
4	スキャナのカバー
5	スキャナのガラス面
6	ドキュメントフィーダー
7	プリントヘッドのアクセスドア
8	前部カバー
9	インクタンク
10	インクタンクのキャップ
11	排紙トレイ
12	延長排紙トレイ (補助トレイ)
13	コントロール パネル

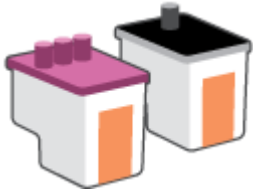
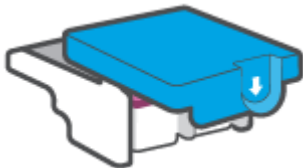


14	プリントヘッド
15	プリントヘッドラッチ



16	USB ポート
17	電源接続
18	ファクスポート  (Line)
19	ファクスポート  (Ext)

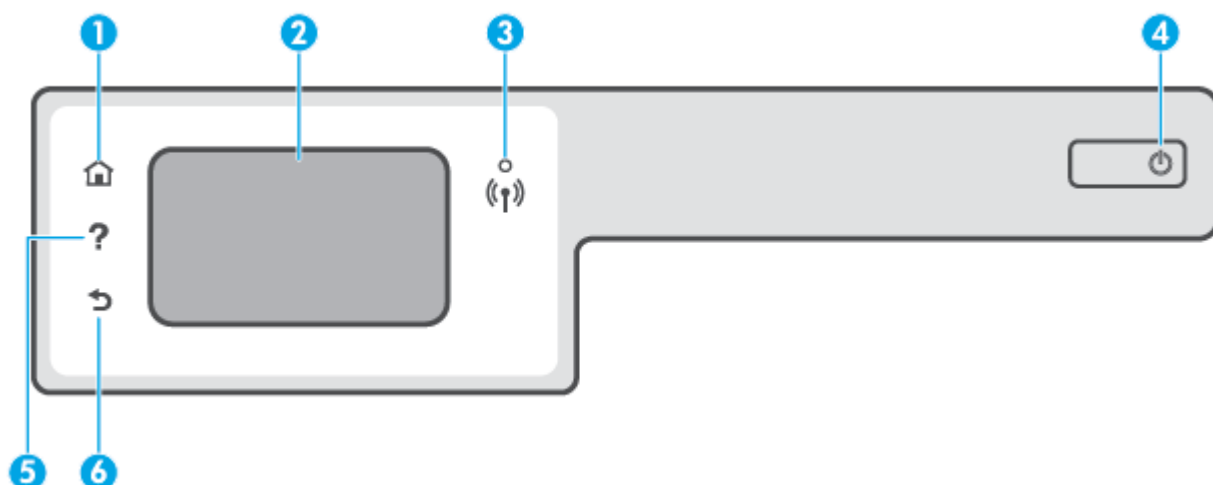
インクタンク システムについて知る

用語	定義
プリントヘッド	プリントヘッドは、インクを用紙に噴射する印刷メカニズムのコンポーネントです。ブラックインク プリントヘッドとカラー インク プリントヘッドの2つがあります。 注意： プリンターをセットアップした後は、指示がない限りプリントヘッドのラッチを開かないでください。
	
プリントヘッドラッチ	カートリッジのプリントヘッドラッチはプリントヘッドをカートリッジに固定します。キャリッジの詰まりなどの問題を回避するため、プリントヘッドラッチが正しく閉じられていることを確認してください。 注意： プリンターをセットアップした後は、指示がない限りプリントヘッドのラッチを開かないでください。
	
インクタンク	4つのインクタンクがあります。各インクタンクは、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの個々のカラーに対応しています。
	
インクタンクのキャップ	インクタンクのキャップは各インクタンクを密封する栓です。
調整	調整は印刷品質を改善するためにプリントヘッドを調整するプロセスです。

コントロールパネルの機能

ボタンとランプの概要

次の図と表を使って、プリンターのコントロールパネルの機能について説明します。



ラベル	名称および説明
1	ホームボタン：ホーム画面に戻ります。この画面は、プリンターの電源を最初にオンにしたときに表示される画面です。
2	コントロールパネルディスプレイ：画面をタッチして、メニューオプションを選択するか、またはメニューアイテムをスクロールします。
3	ワイヤレスランプ：プリンターのワイヤレス接続のステータスを示します。 - 点灯している青いランプは、ワイヤレス接続が確立されており、印刷できることを示します。 - ゆっくり点滅するランプは、ワイヤレスはオンですが、プリンターがネットワークに接続されていないことを示します。プリンターがワイヤレス信号の範囲内にあることを確認してください。 - 速く点滅するランプは、ワイヤレスエラーを示します。プリンターディスプレイ上のメッセージを参照してください。 - ワイヤレスランプが消灯している場合、ワイヤレスはオフです。
4	電源ボタン：プリンターの電源のオン、オフを切り替えます。
5	ヘルプボタン：現在の操作の[ヘルプ]メニューを開きます。 ホーム画面で[ヘルプ]メニューを開くと、操作方法ビデオ、プリンターの機能に関する情報、またはプリンターの使用に関するヒントを確認できます。
6	戻るボタン：前の画面に戻ります。

コントロールパネルディスプレイのアイコン

アイコン	用途
	【コピー】 ：【コピー】メニューを開きます。ここから、コピーの種類を選択したり、コピーの設定を変更することができます。
	【スキャン】 ：【スキャン】メニューを開きます。ここから、スキャンの送信先を指定できます。
	【ファクス】 ：ファクスの送信またはファクス設定の変更を行える画面を表示します。
	【セットアップ】 ：【セットアップ】メニューを開きます。ここから、基本設定の変更と、ツールを使ったメンテナンス機能を実行できます。
	HP ePrint アイコン：【 Web サービスの概要 】メニューが開きます。ここでは、ePrint ステータスの詳細情報の確認、HP ePrint 設定の変更、情報ページの印刷を行うことができます。
	Wi-Fi Direct アイコン：【 Wi-Fi Direct 】メニューが開きます。ここでは、Wi-Fi Direct のオン、Wi-Fi Direct のオフ、Wi-Fi Direct の名前とパスワードの表示を行えます。
	ワイヤレスアイコン：【 ワイヤレスの概要 】メニューが開きます。ここでは、ワイヤレス状態を確認したり、ワイヤレス設定を変更できます。ワイヤレステストレポートを印刷して、ネットワーク接続問題の診断に役立てることもできます。
	インクアイコン：推定インクレベルを示します。インクタンクのインク残量が少ない場合、警告記号が表示されます。 注記 ：インクレベルの警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。印刷の遅延や印刷品質の問題を避けるため、インクの残量が少ないインクタンクを再充填してください。
	ファクスステータスアイコン：自動応答機能、ファクスログ、ファクスの音量のステータス情報を表示します。

プリンターの設定変更

プリンターの機能や設定の変更、レポートの印刷、またはヘルプを参照するには、プリンターのコントロールパネルを使用します。

 **ヒント：**プリンターがコンピューターに接続されている場合、コンピューターのプリンター管理ツールを使用してプリンターの設定を変更することもできます。

これらのツールの詳細については、[129 ページの高度なプリンター管理ツール\(ネットワーク接続されたプリンター用\)を使用する](#)を参照してください。

機能の設定を変更するには

コントロールパネルディスプレイのホーム画面には、プリンターの使用可能な機能が表示されます。

1. コントロールパネルディスプレイで、[ホーム]画面から、設定を変更する機能のアイコンをタッチします。
2. 機能を選択した後で、 (設定) をタッチして使用可能な設定間をスクロールし、変更する設定をタッチします。
3. コントロールパネルディスプレイの指示に従って、設定を変更します。

 **ヒント：**  (ホーム) を押してホーム画面に戻ります。

プリンター設定を変更するには

プリンターの設定変更、またはレポートの印刷を実行するには、**[セットアップ]**メニューのオプションを使用します。

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイのホーム画面で左にスワイプし、 (**[セットアップ]**) をタッチします。
2. 画面を上下にスワイプして、使用可能なオプションを確認します。
3. 設定を変更するオプションをタッチします。

 **ヒント：**  (ホーム) を押してホーム画面に戻ります。

プリンターによって検出されるデフォルトの用紙設定の変更

プリンターは、給紙トレイに用紙がセットされているかどうか、さらにセットされた用紙の幅が大、中、小のいずれであるかを自動的に検出します。プリンターによって検出されるデフォルトの用紙サイズ(大、中、小)を変更できます。

 **注記**：用紙セット中に指示された場合、プリンターのコントロールパネルで用紙設定を変更して、使用中の用紙と一致させます。

内蔵 Web サーバーからデフォルトの用紙設定を変更するには

1. 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。詳しくは、[129 ページの内蔵 Web サーバーを開く](#)を参照してください。
2. **【設定】** タブをクリックします。
3. 左側のメニューで **【基本設定】**、**【トレイと用紙管理】** の順にクリックし、必要な変更を行います。
4. **【適用】** をクリックします。

用紙の基本

このプリンターはほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。大量の用紙を購入する場合は、購入前にさまざまな種類の用紙で印刷を試してみingことをお勧めします。最適な印刷品質をお求めの場合は HP 用紙をご使用ください。HP 用紙の詳細については、HP の Web サイト www.hp.com をご覧ください。



通常のドキュメントの印刷には、ColorLok ロゴ付きの普通紙をお勧めします。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのものがメーカーにより提供されています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [推奨する印刷用紙](#)
- [HP 用紙サプライ品の注文](#)

推奨する印刷用紙

最高画質で印刷するには、印刷するプロジェクトのタイプに合わせて設計された HP 専用紙を推奨します。

国/地域によっては、入手できない用紙もあります。

フォトプリント

- **HP プレミアム プラス フォト用紙**

HP プレミアム プラス フォト用紙は、お客様の大切な写真のために HP が提供する高画質フォト用紙です。HP プレミアム プラス フォト用紙をご使用になれば、写真をきれいに印刷でき、速乾性があるためその場で皆に渡すことができます。用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ)、13 x 18 cm (5 x 7 インチ) などがあり、いずれも光沢またはソフト光沢 (半光沢) という 2 種類の仕上げがあります。お客様の大切な写真や特別な写真をフレームに入れたり、飾ったり、プレゼントしたりするのに最適です。HP プレミアム プラス フォト用紙は、最高級の品質と抜群の耐光性を備えています。

- **HP アドバンス フォト用紙**

この光沢のあるフォト用紙はすぐ乾くので汚れにくく取り扱いが簡単です。水、染み、指紋、湿気への抵抗性に優れています。プリントショップの仕上がりに似た印刷品質が得られます。用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ)、13 x 18 cm (5 x 7 インチ) などがあります。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP エヴリデイ フォト用紙**

カラフルな一般のスナップ写真を低コストで印刷できる、カジュアルな写真印刷向け用紙です。手ごろな価格で、すぐ乾くので取り扱いが簡単です。インクジェットプリンターで使用すれば、鮮明で、くっきりしたイメージが得られます。用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、5 x 7 イン

チ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ) などがあり、いずれも光沢仕上げです。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP フォトバリューパック**

HP フォトバリューパックは、お使いの HP プリンターで手ごろな価格でラボ品質の写真を印刷できる、HP 製インクカートリッジと HP アドバンスフォト用紙の便利なパッケージです。HP 製インクと HP アドバンスフォト用紙は、組み合わせて使用すると鮮明な色が長続きする写真を印刷できるように作られています。休暇中の写真を印刷したり、複数の写真を印刷して共有する場合に最適です。

ビジネス文書

- **HP プレミアム プレゼンテーション用紙つや消し 120g または HP プロフェッショナル用紙つや消し 120**

両面印刷が可能な厚手つや消し用紙です。プレゼンテーション、企画書、レポート、ニュースレター等に最適です。素晴らしい見た目や質感を実現する厚手用紙です。

- **HP ブローシャ用紙 180g (光沢) または HP プロフェッショナル用紙 180 (光沢)**

これらの用紙は、両面印刷に対応できるように、両面に光沢コーティングが施されています。写真に近い品質の印刷や、レポートのカバー、特別なプレゼンテーション、カタログ、宣伝用リーフレット、カレンダーなどに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。

- **HP ブローシャつや消し 180g または HP プロフェッショナル用紙つや消し 180**

これらの用紙は、両面印刷に対応できるように、両面につや消しコーティングが施されています。写真に近い品質の印刷や、レポートのカバー、特別なプレゼンテーション、カタログ、宣伝用リーフレット、カレンダーなどに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。

普段の印刷

普段の印刷用に一覧されている用紙はすべて、にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する ColorLok テクノロジーを採用しています。

- **HP インクジェット用上質普通紙**

HP インクジェット用上質普通紙を使用すると、ハイコントラストの色とシャープな文字で印刷されます。ある程度の厚みがあり両面カラー印刷をしても裏写りしないため、ニュースレターやレポート、広告などに最適です。

- **HP プリント用紙**

HP 印刷用紙は、高品質の多目的用紙です。標準の多目的用紙やコピー用紙と比べて、見た目も質感も重量感のあるしっかりした文書を作成できます。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP オフィス用紙**

HP オフィス用紙は、高品質の多目的用紙です。コピー、原稿、メモなど、毎日の使用に適しています。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP オフィス用再生紙**

HP オフィス用再生紙は、リサイクル繊維を 30% 含む高品質の多目的用紙です。

HP 用紙サプライ品の注文

このプリンターはほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。最適な印刷品質をお求めの場合は HP 用紙をご使用ください。

HP 用紙とその他のサプライ品を注文するには、www.hp.com にアクセスしてください。現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。

HP は一般文書の印刷やコピーには ColorLok ロゴが入った普通紙をお勧めしています。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥時間が短い文書を実現します。ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのものでメーカーにより提供されています。

HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)

HP プリンターソフトウェアを使用すると、プリンターの設定、インクレベルのチェック、印刷サプライ品の注文、プリンターの保守、印刷の問題の解決などを行うことができます。利用可能なプリンターソフトウェアオプションの詳細については、このガイド全体で説明しています。

HP プリンター ソフトウェアをインストールしたら、オペレーティング システムに応じて以下のいずれかを実行します。



注記： プリンター ソフトウェアの代わりに HP Smart アプリを使用している場合、[13 ページの HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、トラブルシュート](#)を参照してください。

- **Windows 10：** コンピューターのデスクトップで**[スタート]**をクリックし、**[HP]**を選択し、プリンター名のアイコンを選択します。
- **Windows 8.1：** **[スタート]** 画面の左下隅にある下矢印をクリックして、プリンター名を選択してください。
- **Windows 8：** **[スタート]** 画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリ バーの**[すべてのアプリ]**をクリックして、プリンター名を選択します。
- **Windows 7:** コンピューターのデスクトップで**[スタート]**をクリックし、**[すべてのプログラム]**を選択します。次に、**[HP]**をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、使用するプリンター名のアイコンを選択します。

HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、トラブルシュー ト

HP Smart は、HP プリンターのセットアップ、スキャン、印刷、共有、管理に役立ちます。電子メール、テキストメッセージ、人気のあるクラウドサービスやソーシャルメディアサービス (iCloud、Google ドライブ、Dropbox、Facebook など) からドキュメントや画像を共有できます。また、新しい HP プリンターをセットアップしたり、サプライ品の残量を監視して注文することもできます。

 **注記** : HP Smart アプリは、iOS、Android、Windows 10、OS X 10.11、macOS 10.12 以降のデバイスでサポートされています。アプリは、すべての言語には対応していません。一部の機能は、一部のプリンター モデルではご使用になれません。

HP Smart アプリの詳細情報の入手

HP Smart を使用して印刷、スキャン、およびトラブルシューティングを実施するための基本的な操作については、[26 ページの HP Smart アプリを使用した印刷](#)、[47 ページの HP Smart アプリを使用したスキャン](#)、および[136 ページの HP Smart アプリのヘルプを参照してください](#)を参照してください。詳細については、以下の Web サイトを参照してください。

- **iOS/Android** : www.hp.com/go/hpsmart-help
- **Windows** : www.hp.com/go/hpsmartwin-help
- **Mac** : www.hp.com/go/hpsmartmac-help

HP Smart アプリをインストールしてプリンターに接続するには

1. HP Smart アプリを取得するには、123.hp.com にアクセスしてアプリをダウンロードしてインストールします。

iOS、Android、Windows 10 デバイスをお使いの場合は、デバイスのアプリストアからアプリを取得することもできます。
2. インストール後、アプリを開きます。
 - **iOS/Android** : デバイスのデスクトップまたはアプリ メニューで HP Smart をタップします。
 - **Windows 10** : コンピューターのデスクトップで、**【スタート】**をクリックして、アプリ リストから HP Smart を選択します。
 - **Mac** : Launchpad から HP Smart アプリを選択します。
3. プリンターに接続します。詳しくは、[124 ページの HP Smart アプリを使用してプリンターを接続する](#)を参照してください。

スリープモード

- スリープモードのあいだ、電力利用が減少します。
- プリンターの初期セットアップ後、非動作状態が5分続いた後にプリンターがスリープモードに入ります。
- スリープモードのときは電源ボタンランプが暗くなり、プリンターのコントロールパネルディスプレイがオフになります。
- コントロールパネルのいずれかのボタンを押すか、印刷ジョブまたはスキャンジョブを送信すると、プリンターが非動作状態から稼働状態になります。

内蔵 Web サーバー (EWS) からスリープモードの設定を変更するには

1. 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。詳しくは、[129 ページの内蔵 Web サーバーを開く](#)を参照してください。
2. **【設定】**タブをクリックします。
3. **【電力管理】**セクションで**【省電力モード】**をクリックし、必要なオプションを選択します。
4. **【適用】**をクリックします。

プリンターのコントロールパネルからスリープモードの設定を変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイのホーム画面で左にスワイプし、 (**【セットアップ】**) をタッチします。



注記： ホーム画面が表示されない場合、 (ホーム) をタッチしてください。

2. **【電源管理】**をタッチし、**【スリープモード】**をタッチしてから、使用するオプションをタッチします。

静かモード

静かモードは、印刷速度を下げ、印刷品質を低下させることなく全体の音を軽減します。静かモードは、普通紙に【きれい、標準】の印刷品質で印刷する場合のみ機能します。印刷音を軽減するには、静かモードをオンにします。標準の速度で印刷するには、静かモードをオフにします。静かモードはデフォルトでオフになります。

 **注記：** 静かモードであっても、【ドラフト】または【高画質】の印刷品質で普通紙に印刷する場合や、フォト用紙や封筒に印刷する場合、プリンターは静かモードがオフの場合と同様に機能します。

プリンターのコントロールパネルから静かモードをオンまたはオフにするには

1. ホーム画面で、 (【セットアップ】) をタッチします。
2. 【静かモード】をタッチします。
3. トグルボタンをタッチして、電源をオンまたはオフにします。

プリンター ソフトウェアから静かモードをオンまたはオフにするには (Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[12 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#) を参照してください。
2. 【静かモード】タブをクリックします。

 **注記：** 静かモードタブは、プリンターが HP プリンター ソフトウェアから接続されている場合にのみ利用可能です。

3. 【オン】または【オフ】をクリックします。
4. 【設定の保存】をクリックします。

印刷中に静かモードをオンにするには

- ▲ プリンターのコントロールパネルディスプレイで、印刷画面から、 (静かモード) をタッチして【静かモード】をオンにします。

 **注記：** 静かモードは、現在のページが印刷された後にのみオンになり、現在の印刷ジョブでのみ使用されます。

プリンターのコントロールパネルから静かモードのスケジュールを作成するには

1. ホーム画面で、 (【セットアップ】) をタッチします。
2. 【静かモード】をタッチします。
3. 【静かモード】の横にある【オフ】をタッチしてオンにし、【OK】をタッチして確認します。
4. 【スケジュール】の横にある【オフ】をタッチして、スケジュールの開始時刻と終了時刻を変更します。

内蔵 Web サーバー (EWS) から静かモードのスケジュールを作成するには

1. EWS を開きます。詳しくは、[129 ページの内蔵 Web サーバーを開く](#)を参照してください。
2. **【設定】** タブをクリックします。
3. 左側のメニューで、**【基本設定】**、**【静かモード】** の順にクリックします。
4. **【静かモードのスケジュール】** で、**【静かモード】** をオンにする時間を指定します。
5. **【適用】** をクリックします。

オートオフ

この機能によって、非動作状態が2時間経過すると、電力を節約するためにプリンターが自動的にオフになります。オートオフによってプリンターは完全にオフになるため、プリンターをオンに戻すには電源ボタンを使用する必要があります。

ご使用のプリンターがこの節電機能をサポートしている場合、プリンターの機能と接続オプションに応じてオートオフが自動的に有効または無効になります。オートオフが無効になっている場合でも、電力の節約のために、非動作状態が5分続くとプリンターは自動的にスリープモードに入ります。

- プリンターにネットワーク接続、ファクス機能、Wi-Fi Direct 機能がない場合、またはこれらの機能を使用していない場合は、プリンターをオンにするとオートオフが有効になります。
- プリンターのワイヤレスまたは Wi-Fi Direct 機能をオンにした場合、またはファクス、USB、または Ethernet ネットワーク接続機能を備えたプリンターでファクス、USB、または Ethernet ネットワーク接続を確立した場合、オートオフ機能は無効になります。

 **ヒント:** バッテリ電力を節約するには、プリンターが接続されている場合やワイヤレスがオンになっている場合でも、オートオフを有効にすることができます。

2 印刷

- [メディアのセット](#)
- [ドキュメントの印刷](#)
- [写真を印刷する](#)
- [封筒の印刷](#)
- [HP Smart アプリを使用した印刷](#)
- [最大 dpi を使用した印刷](#)
- [Mac デスクトップまたはノートパソコンを使用した印刷](#)
- [モバイル デバイスでの印刷](#)
- [印刷完了のヒント](#)
- [プリント ジョブのステータスの表示とプリント ジョブの監視 \(Windows\)](#)
- [プリンターのカスタマイズ \(Windows\)](#)

メディアのセット

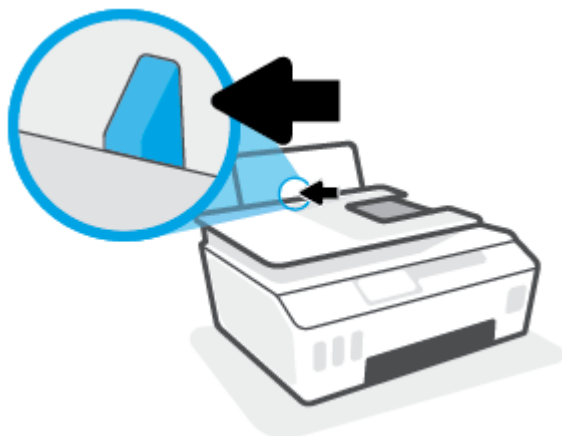
 **注記：** 指示された場合、プリンターのコントロールパネルで用紙設定を変更して、使用中の用紙と一致させます。

用紙をセットするには

1. 給紙トレイを上げます。



2. 横方向用紙ガイドを左に移動します。

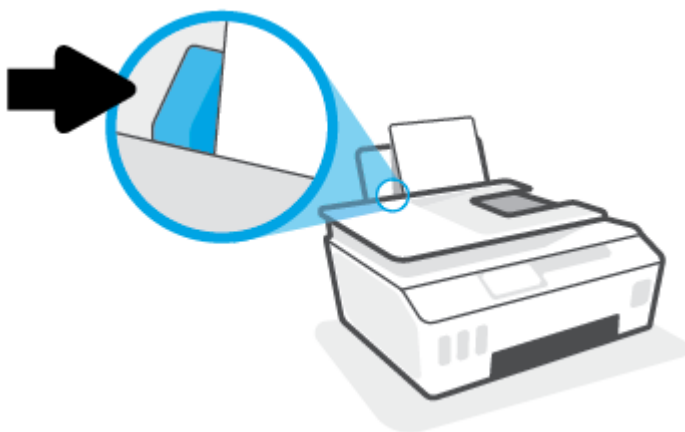


3. 用紙の短辺を下げ、印刷面を上にした状態で、用紙の束を給紙トレイに挿入し、奥まで差し込みます。

フォト用紙のような小さなサイズの下紙をセットする場合、用紙の束がトレイの右端に沿っていることを確認します。



4. 横方向用紙ガイドを、用紙の端に当たって止まるまで右にスライドさせます。



5. 排紙トレイと、トレイ延長部を引き出します。

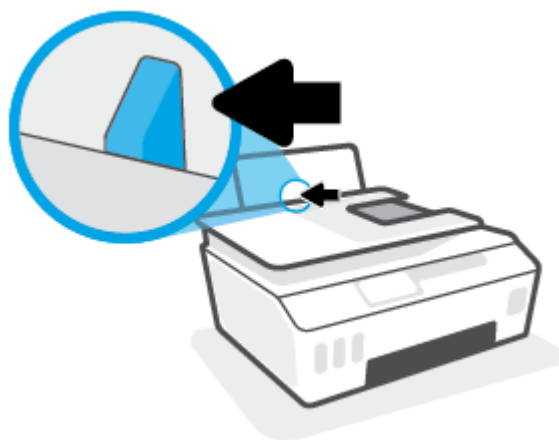


封筒をセットするには

1. 給紙トレイを上げます。



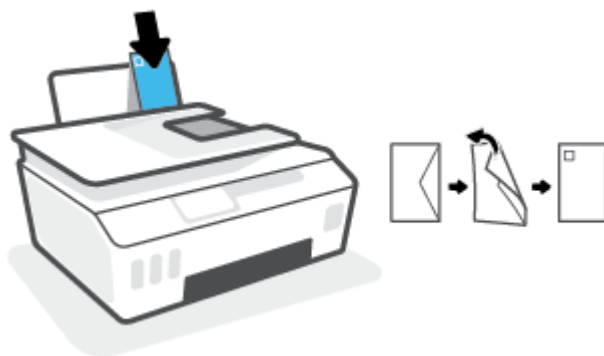
2. 横方向用紙ガイドを左に移動します。



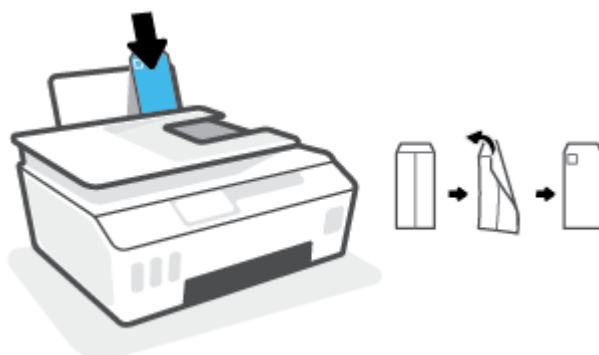
3. 1枚以上の封筒を給紙トレイの右端に寄せて挿入し、封筒の束を奥まで差し込みます。

印刷面を上に向けて置いてください。

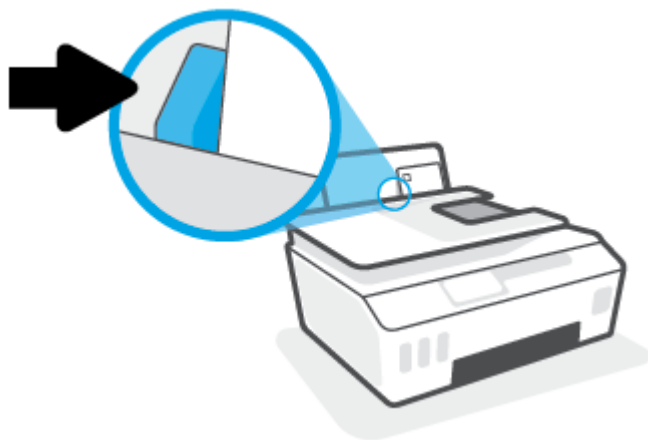
- a. 長辺に折り返しがある封筒の場合、封筒を縦長にして、折り返しが左側で下向きになるように挿入してください。



- b. 短辺に折り返しがある封筒の場合、封筒を縦長にして、折り返しが先頭で下向きになるように挿入してください。



4. 横方向用紙ガイドを、封筒に当たって止まるまで右にスライドさせます。



5. 排紙トレイと、トレイ延長部を引き出します。



ドキュメントの印刷

ドキュメントを印刷する前に、給紙トレイに用紙がセットされており、排紙トレイが開いていることを確認します。用紙のセット方法の詳細については、[19 ページのメディアのセット](#)を参照してください。

ドキュメントを印刷するには(Windows)

1. お使いのソフトウェアで、**【ファイル】**メニューの**【印刷】**を選択します。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. **【プロパティ】**ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは**【プロパティ】**、**【オプション】**、**【プリンタ設定】**、**【プリンタのプロパティ】**、**【プリンタ】**、**【プリファレンス】**などの名前になっています。

4. **【印刷ショートカット】**または**【印刷ショートカット】**タブで、適切なオプションを選択します。

他の印刷設定を変更する場合は、他のタブをクリックしてください。

プリンター ドライバーのオプションの詳細については、各オプションにカーソルを合わせると表示されるヒントを参照してください。

 **注記：**用紙サイズを変更する場合は、給紙トレイに正しい用紙がセットされていることを確認してください。

5. **【OK】**をクリックして、**【プロパティ】**ダイアログ ボックスを閉じます。
6. 印刷を開始するには、**【印刷】**または**【OK】**をクリックします。

ページの両面に印刷するには (Windows)

1. お使いのソフトウェアで、**【ファイル】**メニューの**【印刷】**を選択します。
2. お使いの プリンターが選択されていることを確認します。
3. **【プロパティ】**ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは**【プロパティ】**、**【オプション】**、**【プリンタ設定】**、**【プリンタプロパティ】**、**【プリンタ】**、**【プリファレンス】**などの名前になっています。

4. **[[Printing Shortcuts (印刷ショートカット)]]** または **[[Printing Shortcut (印刷ショートカット)]]** タブで **[[Two-sided (Duplex) (両面)]]** ショートカットを選択し、**[[Print On Both Sides Manually (手動で両面印刷)]]** ドロップダウンリストを選択します。

他の印刷設定を変更する場合は、他のタブをクリックしてください。

プリンター ドライバーのオプションの詳細については、各オプションにカーソルを合わせると表示されるヒントを参照してください。

 **注記：**用紙サイズを変更する場合は、給紙トレイに正しい用紙がセットされていることを確認してください。

5. **【OK】**をクリックして、**【プロパティ】**ダイアログ ボックスを閉じます。
6. 印刷を開始するには、**【印刷】**または**【OK】**をクリックします。

写真を印刷する

写真を印刷する前に、給紙トレイにフォト用紙がセットされ、排紙トレイが開いていることを確認します。用紙のセット方法の詳細については、[19 ページのメディアのセット](#)を参照してください。

フォト用紙に写真を印刷するには(Windows)

1. お使いのソフトウェアで、**【ファイル】**メニューの**【印刷】**を選択します。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. **【プロパティ】**ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは**【プロパティ】**、**【オプション】**、**【プリンタ設定】**、**【プリンタのプロパティ】**、**【プリンタ】**、**【プリファレンス】**などの名前になっています。

4. **【印刷ショートカット】**または**【印刷ショートカット】**タブで、適切なオプションを選択します。

他の印刷設定を変更する場合は、他のタブをクリックしてください。

プリンター ドライバーのオプションの詳細については、各オプションにカーソルを合わせると表示されるヒントを参照してください。

 **注記：** 用紙サイズを変更する場合は、給紙トレイに正しい用紙がセットされていることを確認してください。

5. **【OK】**をクリックして、**【プロパティ】**ダイアログ ボックスを閉じます。
6. 印刷を開始するには、**【印刷】**または**【OK】**をクリックします。

 **注記：** 印刷が完了したら、給紙トレイから未使用のフォト用紙を取り出してください。用紙が波打って印刷品質が低下することがないようにフォト用紙を保管してください。

封筒の印刷

封筒を印刷する前に、給紙トレイに封筒がセットされ、排紙トレイが開いていることを確認します。給紙トレイには、複数の封筒をセットすることができます。光沢紙を使った封筒やエンボス加工された封筒、あるいは留め具付きの封筒や窓付き封筒は使わないでください。封筒のセット方法の詳細については、[19 ページのメディアのセット](#)を参照してください。

 **注記：** 封筒に印刷するテキストの書式設定方法については、使用しているアプリケーションのマニュアルを参照してください。

封筒に印刷するには(Windows)

1. お使いのソフトウェアで、**[ファイル]**メニューの**[印刷]**を選択します。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. **[プロパティ]**ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは**[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]**などの名前になっています。

4. **[印刷ショートカット]**または**[印刷ショートカット]**タブで、適切なオプションを選択します。

他の印刷設定を変更する場合は、他のタブをクリックしてください。

プリンター ドライバーのオプションの詳細については、各オプションにカーソルを合わせると表示されるヒントを参照してください。

 **注記：** 用紙サイズを変更する場合は、給紙トレイに正しい用紙がセットされていることを確認してください。

5. **[OK]** をクリックして、**[プロパティ]**ダイアログ ボックスを閉じます。
6. 印刷を開始するには、**[印刷]** または **[OK]** をクリックします。

HP Smart アプリを使用した印刷

このセクションでは、HP Smart アプリを使用して iOS、Android、Windows、Mac デバイスから印刷する基本的な手順を説明します。アプリの詳細については、[13 ページの HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、トラブルシューティング](#)を参照してください。

HP Smart アプリを使用して印刷を開始するには

1. 給紙トレイに用紙をセットします。詳しくは、[19 ページのメディアのセット](#)を参照してください。
2. デバイスで HP Smart アプリを開きます。
3. HP Smart のホーム画面で、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

 **ヒント:** プリンターがすでにセットアップされている場合、HP Smart のホーム画面から左右のいずれかにスワイプして選択できます。

別のプリンターを使用するには、ホーム画面で **+** (プラスアイコン) をクリックまたはタップし、別のプリンターを選択するか新しいプリンターを追加します。

Android または iOS デバイスから印刷するには

1. HP Smart のホーム画面で、印刷オプションをタップします (**[写真を印刷]** や **[Facebook の写真を印刷]** など)。デバイス、クラウドストレージ、ソーシャルメディアサイトから写真や文書を印刷できます。
2. 印刷する写真または文書を選択します。
3. **[印刷]** をタップします。

Windows 10 デバイスから印刷するには

1. HP Smart のホーム画面の下にある **[印刷]** をクリックまたはタップします。
2. **[写真の印刷]** を選択し、印刷する写真を選択して、**[印刷する写真を選択]** をクリックまたはタップします。
[文書の印刷] を選択し、印刷する PDF 文書を選択して、**[印刷]** をクリックまたはタップします。
3. 適切なオプションを選択します。その他の設定を表示するには、**[その他の設定]** をクリックまたはタップします。

印刷設定の詳細については、[31 ページの印刷完了のヒント](#)を参照してください。

4. 印刷を開始するには、**[印刷]** をクリックまたはタップします。

Mac デバイスから印刷するには

1. HP Smart のホーム画面で、**[印刷]** タイルをクリックし、**[ドキュメントの印刷]** または **[写真の印刷]** をクリックします。
2. ドキュメントフォルダまたは写真ライブラリでドキュメントまたは写真を探るか、ファイルが保存されている別のフォルダを参照します。
3. 必要なドキュメントまたは写真を選択し、**[印刷]** をクリックします。

4. 別のプリンターを選択するか、用紙サイズや出力品質などの印刷設定を変更します。
5. **【プリント】**をクリックします。

最大 dpi を使用した印刷

フォト用紙に高品質でシャープなイメージを印刷するには、最大 dpi を使用します。

最大 dpi で印刷すると、他の設定よりも印刷時間が長くなり、大量のディスク容量が必要になります。

サポートされている印刷解像度については、プリンター サポート Web サイト (www.support.hp.com) をご覧ください。

最大 dpi モードで印刷するには(Windows)

1. お使いのソフトウェアから **【印刷】** を選択します。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. **【プロパティ】** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは**【プロパティ】**、**【オプション】**、**【プリンタ設定】**、**【プリンタのプロパティ】**、**【プリンタ】**、**【基本設定】**などの名前になっています。

4. 適切なオプションを選択します。

Windows 10、Windows 8.1、および Windows 8

- **【用紙/品質】** タブをクリックします。**【用紙サイズ】** ドロップダウンリストで、適切な用紙サイズを選択します。**【用紙の種類】** ドロップダウンリストで、適切な用紙の種類を選択します。
- **【詳細設定】** タブをクリックした後、**【最大 DPI で印刷】** を選択します。

Windows 7

- **【用紙/品質】** タブをクリックします。**【メディア】** ドロップダウン リストで、適切な用紙の種類を選択します。
- **【詳細設定】** ボタンをクリックします。**【用紙サイズ】** ドロップダウン リストから適切な用紙サイズを選択します。**【プリンタの機能】** 領域の**【最大 DPI で印刷】** ドロップダウン リストから**【はい】**を選択します。次に**【OK】**をクリックして**【詳細設定オプション】**ダイアログを閉じます。

その他の印刷のヒントについては、[31 ページのプリンター設定のヒント](#)を参照してください。

5. **【レイアウト】** タブで印刷の向きを確認してから、**【OK】** をクリックして印刷します。

Mac デスクトップまたはノートパソコンを使用した印刷

HP AirPrint 対応プリンター、および OS X 10.11 と macOS 10.12 以上を搭載した Mac コンピューター用の手順です。

ネットワークに接続されたプリンター

お使いのプリンターがすでにセットアップ済みで、ワイヤレス ネットワークに接続されている場合、**【システム環境設定】** メニューを使用して Mac デスクトップまたはノートパソコンから印刷できます。

1. **【システム環境設定】**を開き、**【プリンターとスキャナー】**を選択します。
2. **【追加 +】**をクリックして、Mac 上でプリンターをセットアップします。表示されたネットワークプリンターの一覧からお使いのプリンターを選択し、**【追加】**をクリックします。これにより、お使いのプリンター用のプリント、スキャン、またはファクスドライバーがインストールされます。

これらの手順を実行して、Mac から印刷します。引き続き HP Smart アプリを使用してインクレベルとプリンターの警告をモニターします。

ネットワークに接続されていないプリンター

- ▲ プリンターをセットアップしていないまたはネットワークに接続していない場合、123.hp.com にアクセスして必要なソフトウェアをインストールします。

モバイル デバイスでの印刷

モバイル デバイスからの印刷

iOS、Android、Windows Mobile、Chromebook および Amazon Kindle などのモバイル デバイスから直接ドキュメントや写真を印刷できます。

 **注記：** HP Smart アプリを使用して、モバイルデバイスから印刷することもできます。詳しくは、[26 ページの HP Smart アプリを使用した印刷](#)を参照してください。

モバイル デバイスから印刷するには

1. プリンターとデバイスがオンになっており、同じワイヤレス ネットワークに接続されていることを確認してください。

 **ヒント：** ルーターに接続せずに印刷する場合は、Wi-Fi Direct を使用してモバイル デバイスから印刷します。詳しくは、[121 ページのルーターなしでプリンターにワイヤレスで接続する \(Wi-Fi Direct\)](#)を参照してください。

2. モバイル デバイスで印刷を有効にするには

- **iOS：** **[共有]** メニューから **[印刷]** オプションを使用します。

 **注記：** iOS 4.2 以降を実行しているデバイスには AirPrint® がプリインストールされています。

- **Android：** Google Play ストアから HP プリント サービス プラグイン (Android 4.4 以降のデバイスでサポート) をデバイスにダウンロードして有効にします。
- **Windows Mobile の場合：** **[デバイス]** メニューから **[プリント]** を選択します。セットアップは不要です。ソフトウェアはインストール済みです。

 **注記：** プリンターがリストに表示されない場合、**[Add Printer]** ウィザードを使用してプリンターのワンタイム セットアップを実行する必要があります。

- **Chromebook の場合：** Chrome ウェブストアから **HP Print for Chrome** アプリケーションをダウンロードしてインストールし、Wi-Fi と USB 印刷の両方を有効にします。
- **Amazon Kindle Fire HD9 および HDX の場合：** デバイスで最初に **[印刷]** を選択したときに、HP プリント サービス プラグインが自動的にダウンロードされ、モバイル印刷が有効になります。

 **注記：** モバイル デバイスからの印刷を有効にする方法については、HP モバイル印刷 Web サイト (www.hp.com/go/mobileprinting) をご覧ください。お住まいの国/地域または言語に対応するこの Web サイトが用意されていない場合、別の国/地域または言語の HP モバイル印刷 Web サイトが表示されることがあります。

3. セットした用紙がプリンターの用紙設定に一致していることを確認します (詳細については [19 ページのメディアのセット](#)を参照してください)。

セットされている用紙に合わせて用紙サイズを正しく設定することにより、モバイル デバイスが、印刷しようとしている用紙サイズを認識できます。

 **注記：** デフォルトの用紙設定を変更するには、[8 ページのプリンターによって検出されるデフォルトの用紙設定の変更](#)を参照してください。

印刷完了のヒント

- [用紙をセットするときのヒント](#)
- [プリンター設定のヒント](#)

正常に印刷するには、HP プリントヘッドが正しく機能していて、インクタンクの残量が十分にあり、用紙が正しくセットされ、プリンターが正しく設定されている必要があります。詳しくは、[115 ページのインクとプリントヘッドの使用に関するヒント](#)を参照してください。

印刷設定は、コピーまたはスキャンに適用されません。

用紙をセットするときのヒント

- 用紙の束をセットします (用紙は、1 枚のみをセットしないでください)。紙詰まりを防ぐため、すべて同じサイズと種類の用紙を使用してください。
- 印刷面を上にして用紙をセットします。
- 用紙を給紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。

詳しくは、[19 ページのメディアのセット](#)を参照してください。

プリンター設定のヒント

プリンター設定のヒント(Windows)

- デフォルトの印刷設定を変更するには、HP プリンター ソフトウェアを開き、**[印刷、スキャン、ファクス]**をクリックしてから、**[基本設定]**をクリックします。プリンターソフトウェアを開く方法の詳細については、[12 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。



ヒント: プリンター ドライバーのオプションの詳細については、各オプションにカーソルを合わせると表示されるヒントを参照してください。

- 印刷のショートカットを使用すると、希望する印刷の基本設定を設定する時間を節約できます。印刷のショートカットには、特定の種類のジョブに適した設定が保存されるため、1 回のクリックですべてのオプションを設定することができます。ショートカットを使用するには、**[印刷ショートカット]**または**[印刷ショートカット]**タブに移動してショートカットを 1 つ選択し、**[OK]**をクリックします。

新しい印刷ショートカットを追加するには、**[用紙/品質]**、**[レイアウト]**、または**[詳細設定]**タブで必要な印刷オプションを設定し、**[印刷ショートカット]**または**[印刷ショートカット]**タブを選択して、**[名前を付けて保存]**をクリックして名前を入力し、**[OK]**をクリックします。

印刷ショートカットを削除するには、ショートカットを選択して、**[削除]**をクリックします。



注記: デフォルトの印刷ショートカットは削除できません。

- 用紙および用紙トレイ設定を理解するには:

- **【用紙サイズ】**: 給紙トレイにセットした用紙サイズを選択します。
- **【給紙トレイ】**: 用紙をセットした給紙トレイを選択します。
- **【用紙の種類】**または**【メディア】**: 使用している用紙の種類を選択します。
- カラーおよびモノクロ設定を理解するには:
 - **【カラー】**: フルカラー印刷にはブラック インクとカラー インクを使用します。
 - **【モノクロ】**または**【黒インクのみ】**: 通常または低品質のモノクロ印刷に**【黒インクのみ】**使用します。
 - **【高品質グレースケール】**: ブラック インクとカラー インクを使用して、高品質のモノクロ印刷物用の広範囲の黒とグレートーンを作成します。
- 印刷品質の設定を理解するには:

印刷品質は、印刷解像度ドット/インチ (DPI) で測定されます。DPI が高いほど、より鮮明で詳細な印刷が得られますが、印刷速度が遅くなり、多くのインクが使用されることがあります。

 - **【はやい】**: インクの残量が少ないときや高品質のプリントが不要なときに使用される、最も低い解像度 (DPI) 設定。
 - **【きれい】**: ほとんどの印刷ジョブに適しています。
 - **【高画質】**: **【きれい】**よりもさらに解像度 (DPI) が高い設定です。
 - **【最大 DPI を使って印刷する】**: 最高の印刷品質を得るための最も解像度 (DPI) が高い設定です。
 - **【HP Real Life 技術】**: この機能は、画像をなめらかでシャープにし、印刷品質を向上させます。
- ページとレイアウト設定を理解するには:
 - **【方向】**: 縦向きの印刷では**【縦】**を、横向きの印刷では**【横】**を選択します。
 - **【両面印刷 (手差し)】**: 用紙の片面が印刷された後、手動でページを反転して、用紙の両面に印刷できます。
 - **【長辺綴じ】**: 両面に印刷するときに用紙の長い方の端でページをめくる場合に選択します。
 - **【短辺綴じ】**: 両面に印刷するときに用紙の短い方の端でページをめくる場合に選択します。
 - **【ブックレットレイアウト】**または**【ブックレット】**: 複数ページの文書をブックレットとして印刷することができます。折り畳むと用紙の半分の大きさのブックレットになるように、用紙の各面にそれぞれ2ページを配置します。
 - **【左綴じ】**または**【Booklet-LeftBinding】**: ブックレットに折り畳むと左側が綴じる側になります。左から右に読む場合は、このオプションを選択します。
 - **【右綴じ】**または**【Booklet-RightBinding】**: ブックレットに折り畳むと右側が綴じる側になります。右から左に読む場合は、このオプションを選択します。

- **【Borderless (フチなし)】** または **【Page Borders (ページ罫線)】** : 1 枚の用紙に 2 ページ以上が含まれるドキュメントを印刷する場合に、ページに境界線を追加または削除することができます。
- **【用紙あたりのページ数のレイアウト】**: 1 枚の用紙に 3 ページ以上が含まれるドキュメントを印刷する場合に、ページの順序を指定することができます。
- **【印刷するページ数】**: 奇数ページのみ印刷、偶数ページのみ印刷、すべてのページの印刷が可能です。
- **【ページ順を逆転】** または **【ページ順】**: ページを前から後に、または逆の順序で印刷できます。

プリント ジョブのステータスの表示とプリント ジョブの監視 (Windows)

プリント ジョブを表示、一時停止、またはキャンセルするには、HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) を開き、**[印刷、スキャン、ファクス]** をクリックし、**[印刷内容の表示]** をクリックします。

プリンターのカスタマイズ (Windows)

プリンター名、セキュリティ設定、その他のプロパティを変更するには、HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) を開き、**[印刷、スキャン、ファクス]** をクリックし、**[プリンターのカスタマイズ]** をクリックします。

3 Web サービスの使用

- [Web サービスとは](#)
- [Web サービスの設定](#)
- [HP ePrint での印刷](#)
- [HP Connected Web サイトの使用](#)
- [Web サービスの削除](#)

Web サービスとは

HP ePrint

- HP ePrint は HP が提供する無償のサービスで、このサービスを使用すると HP ePrint 対応プリンターにいつでもどこからでも印刷できます。プリンターで Web サービスを有効にすると、プリンターに割り当てられる電子メール アドレスに電子メールを送信するだけで印刷できます。特別なドライバーやソフトウェアは必要ありません。電子メールを送信できれば、HP ePrint を利用してどこからでも印刷できます。

HP Connected (www.hpconnected.com)。国/地域によってはご利用になれない場合があります)でのアカウントのサインアップが完了したら、サインインして、プリンターの HP ePrint 電子メールアドレスのカスタマイズ、この電子メール アドレスを使って印刷できるユーザーの管理、HP ePrint ヘルプの表示を行えるようになります。

Web サービスの設定

Web サービスをセットアップする前に、ワイヤレス接続でプリンターがインターネットに接続していることを確認します。

プリンターのコントロールパネルを使用して Web サービスを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、[ホーム] 画面から、 ([**セットアップ**]) をタッチします。
2. [**Web サービス**] をタッチします。
3. [**はい**] をタッチして、Web サービスのセットアップ条件について同意します。
4. Web サービスが正しくセットアップされたことが表示されたら、[**OK**] をタッチします。

プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷され、画面に Web サービスの概要が表示されます。

内蔵 Web サーバーを使用して Web サービスを設定するには

1. 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。詳しくは、[129 ページの内蔵 Web サーバーを開く](#)を参照してください。
2. [**Web サービス**] タブをクリックします。
3. [**Web サービスの設定**] セクションで、[**セットアップ**]、[**続行**] の順にクリックし、画面上の指示に従って使用許諾条件に同意します。

 **注記：** プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。プロキシの詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

4. プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。情報ページに表示される指示に従って、設定を行います。

HP ePrint での印刷

HP ePrint を使用すると、HP ePrint 対応プリンターにいつでもどこからでも印刷できます。

HP ePrint を使用するには、プリンターをインターネットにアクセスできるネットワークに接続しておく必要があります。

HP ePrint 電子メールアドレスを調べるには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、[ホーム] 画面から、 ([セットアップ]) をタッチします。
2. [Web サービス] をタッチします。
3. [電子メールアドレスの表示] をタッチします。

 **注記：** [情報を印刷] をタッチして印刷される情報ページに、プリンター コードと電子メール アドレスの変更方法が記載されています。

HP ePrint を使用してドキュメントを印刷するには

1. Web サービスをセットアップしていることを確認してください。
詳しくは、[38 ページの Web サービスの設定](#)を参照してください。
2. ドキュメントをプリンターに電子メールで送信します。
 - a. コンピューターまたはモバイル デバイスで電子メール アプリケーションを開きます。

 **注記：** コンピューターまたはモバイル デバイスでの電子メール アプリケーションの使用方法の詳細については、そのアプリケーションに付属しているマニュアルを参照してください。

- b. 新しいメールを作成して、印刷するドキュメントを添付します。
- c. メールをプリンターのメールアドレスに送信します。
プリンターが、添付されたドキュメントを印刷します。

 **注記：** メールは、受信するとすぐに印刷されます。他のメールと同様に、いつ受信するか、受信するかどうかは保証されません。HP Connected (www.hpconnected.com) で印刷ステータスを確認できます。このサイトは国/地域によってはご利用になれない場合があります。

 **注記：** HP ePrint で印刷されたドキュメントは、オリジナルと表示が異なる場合があります。元の原稿とは異なるテキストのフォント、スタイル、フォーマットで表示される場合があります。高品質で印刷する必要があるドキュメント (法律文書など) については、プリントアウトがどのようになるかを詳細に制御できるコンピューター上のソフトウェア アプリケーションから印刷することをお勧めします。

HP ePrint をオフにするには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、ホーム画面から、 (HP ePrint)、 (Web サービスの設定) の順にタッチします。
2. [HP ePrint] の横のトグル ボタンをタッチしてオフにします。

 **注記** : すべての Web サービスを削除するには、[42 ページの Web サービスの削除](#)を参照してください。

 [詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

HP Connected Web サイトの使用

HP が無料で提供する HP Connected Web サイトを使用すると、HP ePrint のセキュリティの強化およびプリンターへの電子メール送信を許可する電子メールアドレスの指定を行うことができます。製品のアップデート、さらにその他の無償のサービスも取得できます。

詳細および特定の利用規約については、HP Connected Web サイト (国/地域によってはご利用になれない場合があります) をご覧ください。 www.hpconnected.com。

Web サービスの削除

Web サービスを削除するには、次の手順に従います。

プリンターのコントロールパネルを使用して Web サービスを削除するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、ホーム画面から、 (HP ePrint)、 (Web サービスの設定) の順にタッチします。
2. **【Web サービスの削除】** をタッチします。

内蔵 Web サーバーを使用して Web サービスを削除するには

1. 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。詳しくは、[129 ページの内蔵 Web サーバーを開く](#) を参照してください。
2. **【Web サービス】** タブをクリックします。
3. 左側のメニューで、**【Web サービスの設定】**、**【Web サービスの削除】** の順にクリックし、画面上の指示に従います。

4 コピーとスキャン

- [ドキュメントのコピー](#)
- [原稿のセット](#)
- [HP Smart アプリを使用したスキャン](#)
- [HP プリンター ソフトウェア を使用したスキャン](#)
- [プリンターのコントロール パネルからスキャンする](#)
- [Webscan を使用したスキャン](#)
- [スキャンおよびコピーを成功させるためのヒント](#)

ドキュメントのコピー

 **注記:** すべてのドキュメントは、標準品質の印刷モードでコピーされます。コピー時に印刷モードの品質を変更することはできません。

また、HP Smart アプリを使用してモバイル デバイスからコピーすることもできます。このアプリについては、[13 ページの HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、トラブルシュート](#)を参照してください。

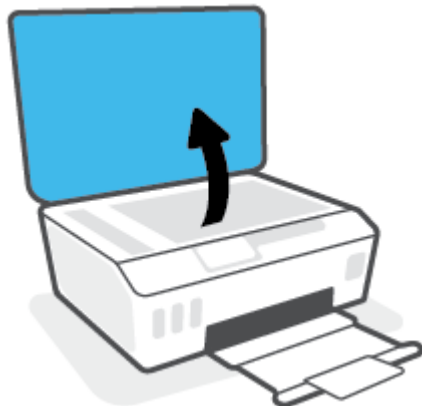
ドキュメントをコピーするには

1. 給紙トレイに用紙をセットします。
用紙のセット方法については、[19 ページのメディアのセット](#)を参照してください。
2. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の隅にあるアイコンの近くにセットします。
3. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ホーム] 画面から、**【コピー】**をタッチします。
4. 目的のコピー枚数を指定します。枚数を指定するには、次のいずれかを実行します。
 - スピナーで枚数を選択します。スピナーで左右にスワイプすると、枚数を増減できます。
 - 特定の枚数を入力するには、スピナーの右側のキーパッド ボタンをタッチします。
5.  (設定) をタッチして、用紙サイズ、用紙の種類、品質、その他の設定を指定します。
6. コピー メニューに戻るには、 (戻る) をタッチします。
7. **【モノクロで開始】**または**【カラーの開始】**をタッチしてコピーを開始します。

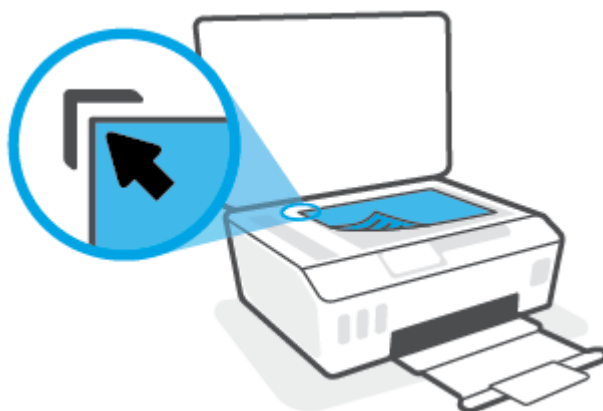
原稿のセット

スキャナーのガラス板に原稿をセットするには

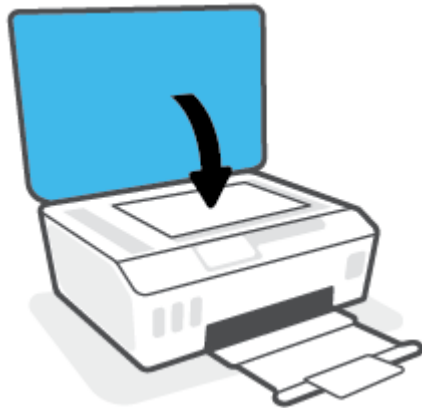
1. スキャナーのカバーを持ち上げます。



2. 原稿の印刷面を下にして、スキャナーのガラス面の隅にあるアイコンの近くにセットします。



3. スキャナー カバーを閉じます。



ドキュメントフィーダーに原稿をセットするには

1. 横方向用紙ガイドを外側にスライドさせます。



2. ドキュメントフィーダーに、印刷面を上にして原稿をセットします。



3. 横方向用紙ガイドを、用紙の端に当たって止まるまでスライドさせます。



HP Smart アプリを使用したスキャン

このセクションでは、HP Smart アプリを使用して iOS、Android、Windows、Mac デバイスからスキャンする基本的な手順を説明します。アプリの詳細については、[13 ページの HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、トラブルシューティング](#)を参照してください。

HP Smart アプリを使用して、プリンターのスキャナーからドキュメントや写真をスキャンできます。また、デバイスのカメラを使用してスキャンすることもできます。HP Smart には、編集ツールが含まれており、保存や共有する前に、スキャンしたイメージを調整できます。スキャンした内容を印刷したり、ローカルまたはクラウドストレージに保存したり、電子メール、SMS、Facebook、Instagram などから共有したりできます。HP Smart を使用してスキャンするには、使用しているデバイスのタイプの別のセクションに記載されている手順に従って操作します。

- [iOS または Android デバイスからスキャンする](#)
- [プリンターからお使いの Mac デバイスにスキャンする](#)
- [Windows 10 デバイスからのスキャン](#)

iOS または Android デバイスからスキャンする

1. デバイスで HP Smart アプリを開きます。
2. HP Smart のホーム画面で、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

 **ヒント:** プリンターがすでにセットアップされている場合、HP Smart のホーム画面から左右のいずれかにスワイプして選択できます。

別のプリンターを使用するには、ホーム画面で **+** (プラスアイコン) をクリックまたはタップし、別のプリンターを選択するか新しいプリンターを追加します。

3. 使用するスキャンオプションを選択します。
 - デバイスのカメラを使用する場合、明かりが十分であることを確認し、写真やドキュメントが、載せている場所の表面と同化しないようにしてください。
 - プリンターのスキャナー機能を使用する場合は、**【設定】**アイコンをタップして、入力ソースを選択し、スキャン設定を変更して、**【スキャン】**アイコンをタップします。
 - ファイルと写真のオプションを選択する場合、画面の指示に従って、必要なファイルを選択し、変更を加え、変更を保存します。
4. スキャンしたドキュメントや写真の調整を終了したら、保存、共有、または印刷します。

プリンターからお使いの Mac デバイスにスキャンする

1. 原稿の印刷面を下にしてプリンターのスキャナーのガラス面の隅にあるアイコンの近くにセットします。
2. デバイスで HP Smart アプリを開きます。
3. HP Smart アプリのホーム画面で、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
4. **【スキャン】**タイルをクリックします。
5. スキャンウィンドウで、必要な変更を加えてから**【スキャン】**をクリックします。

6. スキャン ウィンドウで、**【編集】**をクリックして必要な変更を加えてから変更を適用します。
7. 必要に応じて、**【ページの追加】**をクリックしてスキャン ジョブにページを追加してから、スキャンを印刷、保存、または共有します。

Windows 10 デバイスからのスキャン

プリンターのスキャナー機能を使用してドキュメントや写真をスキャンするには

1. 原稿の印刷面を下にしてプリンターのスキャナーのガラス面の隅にあるアイコンの近くにセットします。
2. HP Smart を開きます。詳しくは、[13 ページの HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、トラブルシューティング](#)を参照してください。
3. **【スキャン】**を選択し、次に**【スキャナー】**を選択します。
4. **【設定】**アイコンをクリックまたはタップして、基本設定を変更します。
【ソース】ドロップダウンリストからスキャナーのガラス面を選択します。
5. 必要な場合には、**【プレビュー】**アイコンをクリックまたはタップして、プレビューして画像を調整します。
6. **【スキャン】**アイコンをクリックまたはタップします。
7. 必要に応じて他の調整を行います。
 - **【ページの追加】**をクリックまたはタップして、ドキュメントまたは写真を追加します。
 - **【編集】**をクリックまたはタップして、文書や画像を回転したりトリミングしたり、コントラスト、明るさ、彩度または角度を調整したりします。
8. ファイル形式を選択し、**【保存】**アイコンをクリックまたはタップして保存するか、**【共有】**アイコンをクリックまたはタップして他のユーザーと共有します。

デバイスのカメラを使用してドキュメントや写真をスキャンするには

デバイスにカメラが搭載されている場合、HP Smart アプリケーションを使用して、印刷されたドキュメントや写真をデバイスのカメラを使用してスキャンします。次に、HP Smart を使用して、画像を編集、保存、印刷または共有します。

1. HP Smart を開きます。詳しくは、[13 ページの HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、トラブルシューティング](#)を参照してください。
2. **【スキャン】**を選択して、**【カメラ】**を選択します。
3. 文書や写真をカメラの前に置き、画面の下部にある丸ボタンをクリックするかタップして画像を撮影します。
4. 必要であれば、境界を調整します。**【適用】**アイコンをクリックまたはタップします。
5. 必要に応じて他の調整を行います。

- **【ページの追加】**をクリックまたはタップして、ドキュメントまたは写真を追加します。
 - **【編集】**をクリックまたはタップして、文書や画像を回転したりトリミングしたり、コントラスト、明るさ、彩度または角度を調整したりします。
6. ファイル形式を選択し、**【保存】**アイコンをクリックまたはタップして保存するか、**【共有】**アイコンをクリックまたはタップして他のユーザーと共有します。

以前にスキャンしたドキュメントや写真を編集するには

HP Smart では、トリミングや回転などの編集ツールを利用でき、過去にスキャンした文書や写真をデバイスで調整するために使用できます。

1. HP Smart を開きます。詳しくは、[13 ページの HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、トラブルシュート](#)を参照してください。
2. **【スキャン】**、**【インポート】**の順に選択します。
3. 調整する文書や写真を選択し、**【開く】**をクリックまたはタップします。
4. 必要であれば、境界を調整します。**【適用】**アイコンをクリックまたはタップします。
5. 必要に応じて他の調整を行います。
 - **【ページの追加】**をクリックまたはタップして、ドキュメントまたは写真を追加します。
 - **【編集】**をクリックまたはタップして、文書や画像を回転したりトリミングしたり、コントラスト、明るさ、彩度または角度を調整したりします。
6. ファイル形式を選択し、**【保存】**をクリックまたはタップしてファイルを保存するか、**【共有】**をクリックまたはタップして他のユーザーと共有します。

HP プリンター ソフトウェア を使用したスキャン

- [コンピューターからスキャンする](#)
- [スキャン設定の変更\(Windows\)](#)
- [新しいスキャン ショートカットの作成\(Windows\)](#)

コンピューターからスキャンする

コンピューターからスキャンする前に、HP が推奨するプリンター ソフトウェアをインストールしていることを確認してください。プリンターとコンピューターを接続し、電源をオンにしてください。

ファイルにドキュメントまたは写真をスキャンするには(Windows)

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の隅にあるアイコンの近くにセットします。
2. HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) で、**[スキャン]** をクリックしてから **[ドキュメントまたは写真のスキャン]** をクリックします。
3. 実行するスキャンの種類を選択し、**[スキャン]** をクリックします。
 - ドキュメント (または写真) を PDF ファイルとして保存する場合は、**[PDF 形式で保存]** を選択します。
 - ドキュメント (または写真) を画像ファイルとして保存する場合は、**[JPEG 形式で保存]** を選択します。

 **注記** : スキャンの設定を確認および変更するには、[スキャン] ダイアログの右上隅にある **[その他]** リンクをクリックします。

詳しくは、[51 ページのスキャン設定の変更\(Windows\)](#)を参照してください。

[スキャン後にビューアを表示] が選択されている場合、プレビュー画面でスキャンされた画像を調整できます。

電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンするには(Windows)

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の隅にあるアイコンの近くにセットします。
2. HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) で、**[スキャン]** をクリックしてから **[ドキュメントまたは写真のスキャン]** をクリックします。
3. スキャンの種類を選択し、**[スキャン]** をクリックします。

[PDF 形式でメール送信] または **[JPEG 形式でメール送信]** を選択すると、電子メール ソフトウェアが開き、スキャンしたファイルが添付ファイルとして表示されます。

 **注記** : スキャンの設定を確認および変更するには、[スキャン] ダイアログの右上隅にある **[その他]** リンクをクリックします。

詳しくは、[51 ページのスキャン設定の変更\(Windows\)](#)を参照してください。

[スキャン後にビューアを表示] が選択されている場合、プレビュー画面でスキャンされた画像を調整できます。

スキャン設定の変更(Windows)

1 回だけ使用するためにスキャン設定を変更することも、永続的に使用するために変更を保存することも可能です。これらの設定には、ページサイズと向き、スキャン解像度、コントラスト、保存したスキャンのフォルダーの場所などがあります。

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の隅にあるアイコンの近くにセットします。
2. HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) で、**【スキャン】**をクリックしてから**【ドキュメントまたは写真のスキャン】**をクリックします。
3. [HP Scan] ダイアログの右上隅にある**【その他】**リンクをクリックします。

詳細設定ペインが右側に表示されます。各セクションの現在の設定が左の列に要約されます。右の列で、ハイライト表示されたセクションの設定を変更できます。

4. 詳細設定ペインの左側の各セクションをクリックすると、そのセクションの設定を確認できます。

ほとんどの設定は、ドロップダウン メニューを使用して確認および変更できます。

設定によっては、新しいペインを表示した方がより柔軟に作業できます。これらの設定には、設定の右側に+ (プラス記号) が付いています。詳細設定ペインに戻るには、**【OK】**をクリックしてこのページの変更を受け入れるか、**【キャンセル】**をクリックして取り消す必要があります。

5. 設定の変更を完了したら、次のいずれかを実行します。
 - **【スキャン】**をクリックします。スキャンの完了後、ショートカットに対する変更を保存するか、または却下するかを確認するメッセージが表示されます。
 - ショートカットの右にある保存アイコンをクリックして、**【スキャン】**をクリックします。

新しいスキャン ショートカットの作成(Windows)

スキャンを簡単にするためにスキャン ショートカットを独自に作成できます。例えば、写真を通常どおりスキャンして、JPEG 形式ではなく PNG 形式で保存できます。

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の隅にあるアイコンの近くにセットします。
2. HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) で、**【スキャン】**をクリックしてから**【ドキュメントまたは写真のスキャン】**をクリックします。
3. **【新しいスキャン ショートカットの作成】**をクリックします。
4. わかりやすい名前を入力し、新しいショートカットの基となる既存のショートカットを選択して、**【作成】**をクリックします。

例えば、写真用に新しいショートカットを作成する場合、**【JPEG 形式で保存】**または**【JPEG 形式でメール送信】**を選択します。これにより、スキャン時に画像を操作するためのオプションを使用できるようになります。

5. ニーズに合わせて新しいショートカットの設定を変更し、ショートカットの右にある保存アイコンをクリックします。

 **注記**：スキャンの設定を確認および変更するには、[スキャン]ダイアログの右上隅にある【その他】リンクをクリックします。

詳しくは、[51 ページのスキャン設定の変更\(Windows\)](#)を参照してください。

プリンターのコントロールパネルからスキャンする

プリンターのコントロールパネルから原稿をスキャンするには

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の隅にあるアイコンの近くにセットします。
2. **【スキャン】**をタッチします。
3. スキャン先のコンピューターをタッチします。
4. 必要なスキャンの種類を選択します。
5. **【OK】**をタッチします。

Webscan を使用したスキャン

Webscan は、内蔵 Web サーバーの機能の 1 つで、この機能を使用すると、Web ブラウザを使用してプリンターからコンピューターに写真やドキュメントをスキャンできます。

この機能は、コンピューターにプリンター ソフトウェアをインストールしていない場合でも使用できます。

 **注記：** デフォルトでは、Webscan はオフになっています。この機能は、EWS から有効することができます。

Webscan を EWS で開くことができない場合は、ネットワーク管理者が Webscan をオフにしている可能性があります。詳細については、ネットワーク管理者、またはネットワークを設定した人物に連絡してください。

Webscan を有効にするには

1. 内蔵 Web サーバーを開きます。詳細については、[129 ページの内蔵 Web サーバーを開く](#)を参照してください。
2. **【設定】** タブをクリックします。
3. **【セキュリティ】** セクションで、**【管理者設定】** をクリックします。
4. **【Webscan】** を選択して、Webscan を有効にします。
5. **【適用】** をクリックします。

Web スキャンを使用してスキャンするには

Webscan を使用してスキャンすると、基本的なスキャン オプションが提供されます。その他のスキャン オプションまたは機能を利用するには、HP プリンター ソフトウェアからスキャンしてください。

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の隅にあるアイコンの近くにセットします。

詳しくは、[45 ページの原稿のセット](#)を参照してください。

2. 内蔵 Web サーバーを開きます。詳細については、[129 ページの内蔵 Web サーバーを開く](#)を参照してください。
3. **【スキャン】** タブをクリックします。
4. 左側のウィンドウで **【Webscan】** をクリックし、設定を変更してから **【スキャン スタート】** をクリックします。

スキャンおよびコピーを成功させるためのヒント

コピーとスキャンを正常に完了するには、次のヒントを参考にしてください。

- ガラス面と原稿押さえをきれいに拭きます。スキャナは、ガラス面上で検出した物を画像の一部として認識します。
- 原稿の印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の隅にあるアイコンの近くにセットします。
- 小さな原稿から大きなコピーを作成する場合は、原稿をスキャンしてコンピューターに取り込み、スキャンソフトウェアで画像サイズを変更してから、拡大された画像のコピーを印刷します。
- スキャンされたテキストが乱れていたり、欠けたりすることがないように、ソフトウェアで明度が適切に設定されていることを確認してください。
- また、アプリを使用してモバイルデバイスからスキャンすることもできます。このアプリについては、[13 ページの HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、トラブルシュート](#)を参照してください。
- HP ソフトウェアを使用する際、スキャン用に適切なソース(ドキュメントフィーダーやスキャナーのガラス板)を選択してください。
- ドキュメントフィーダーに原稿が適切にセットされている場合、コントロールパネルディスプレイにそのように表示されます。

5 ファクス

本プリンターを使用して、カラー ファクスなどのファクスを送受信できます。ファクスにスケジュールを設定し後で送信できるようにしたり、電話帳の連絡先を設定してよくかける電話番号にすばやく簡単にファクスを送信できます。プリンターのコントロールパネルから、送信するファクスの解像度や濃淡のコントラストなどのさまざまなファクスオプションを設定することができます。

 **注記：** ファクスを使用する前に、ファクスを使用できるようにプリンターを正しくセットアップしていることを確認してください。ファクス機能が正しく設定されているかどうかは、プリンター コントロールパネルからファクスセットアップテストを実行して確かめることができます。

- [ファクスの送信](#)
- [ファクスの受信](#)
- [電話帳の連絡先の設定](#)
- [ファクス設定の変更](#)
- [ファクスおよびデジタル電話サービス](#)
- [ボイス オーバー インターネット プロトコル経由のファクス](#)
- [レポートを表示または印刷する](#)
- [追加のファクスセットアップ](#)

ファクスの送信

状況やニーズに応じたさまざまな方法でファクスを送信できます。

- [標準ファクスの送信](#)
- [コンピューターから標準的なファクスを送信する](#)
- [電話からのファクスの送信](#)
- [ダイヤルモニタリングを使用したファクス送信](#)
- [プリンターメモリを使用してファクスを送信する](#)
- [ファクスを複数の受信者に送信する](#)
- [エラー補正モードでのファクス送信](#)

標準ファクスの送信

1 ページまたは複数ページのモノクロ ファクスまたはカラー ファクスをプリンターのコントロールパネルを使って簡単に送信できます。

 **注記：** 単一ページのファクスを送信するには、原稿をガラス面にセットしてください。複数ページのファクスを送信する場合は、ドキュメントフィーダーを使用してください。

 **注記：** ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合は、ファクス送受信の確認を有効にする必要があります。

プリンターのコントロールパネルから標準的なファクスを送信するには

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の隅にあるアイコンの近くにセットします。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
3. **【今すぐ送信】**をタッチします。
4. **【ファクス番号】**をタッチするか、 (**【電話帳】**)をタッチします。
5. 表示される画面キーパッドでファクス番号を入力するか、電話帳の連絡先を選択するか、または発信ダイヤル番号や着信ダイヤル番号を選択してください。

 **ヒント：** 入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 (**[-]**) が表示されるまで **【*】** をタッチします。

6. **【モノクロ】**または**【カラー】**をタッチします。

 **ヒント：** 受信者からの知らせで、ファクスの品質に問題があることがわかった場合は、ファクスの解像度やコントラストを変えてみます。

コンピューターから標準的なファクスを送信する

ドキュメントを印刷することなく直接コンピューターからファクスできます。

この機能を使用するには、コンピューターにHPプリンターソフトウェアをインストールしていること、プリンターが正常に機能している電話回線に接続されていること、ファクス機能がセットアップされ正しく動作していることを確認してください。

コンピューターから標準的なファクスを送信するには(Windows)

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. お使いのソフトウェアアプリケーションの【ファイル】メニューで【印刷】をクリックします。
3. 【名前】リストで、名前に【“fax”】が付いたプリンターを選択します。
4. モノクロファクスまたはカラーファクスとしてドキュメントを送信するように設定するなど、設定を変更するには、【プロパティ】ダイアログボックスを開くボタンをクリックします。ソフトウェアによって、このボタンは【プロパティ】、【オプション】、【プリンタ設定】、【プリンタ】、【プリファレンス】などの名前になっています。
5. 設定を変更した後で、【OK】をクリックします。
6. 【印刷】または【OK】をクリックします。
7. 受信者のファクス番号およびその他の情報を入力して、さらにファクス設定を変更してから、【ファクスの送信】をクリックします。プリンターはファクス番号のダイヤルとドキュメントのファクス送信を開始します。

電話からのファクスの送信

子機を使用してファクスを送信できます。これにより、ファクスを送信する前に受信者と通話できます。

子機からファクスを送信するには

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の隅にあるアイコンの近くにセットします。
2. プリンターに接続された電話のダイヤルキーから、番号をダイヤルします。

受信者が電話に出たら、ファクスのトーン音が聞こえた後にファクス機でファクスを受信することを伝えます。ファクス機が応答すると、受信中のファクス機からファクスのトーン音が聞こえます。
3. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、【ファクス】をタッチします。
4. 【ファクス送信】をタッチします。
5. ファクスを送信する準備ができたなら、【モノクロ】または【カラー】をタッチします。

ファクスの転送中は、ファクストーンが聞こえます。ファクスの送信後、受信者と話をする場合は、電話を切らないでください。受信者との会話が終わっていた場合は、ファクス送信後すぐに受話器を置いてかまいません。

ダイヤルモニタリングを使用したファクス送信

ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信する際には、ダイヤルのトーン音、電話の応答メッセージ、またはその他の音がプリンターのスピーカーを通して聞こえます。これにより、ダイヤル中に音声ガイダンスに応答することも、ダイヤルするペースを指定することもできます。

 **ヒント:** コーリングカードを使用する場合、コーリングカードPINの入力が遅すぎると、プリンターによるファクス音の送信開始のタイミングが早すぎて、コーリングカードPINがコーリングカードサービスによって認識されないことがあります。この場合には、コーリングカードのPINを登録する電話帳の連絡先を作成できます。

 **注記:** ダイヤルトーンを聞いて、ボリュームがオンになっていることを確認します。

プリンターのコントロールパネルからダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信するには

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の隅にあるアイコンの近くにセットします。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
3. **【今すぐ送信】**をタッチします。
4. **【モノクロ】**または**【カラー】**をタッチします。
5. **【ファクス番号】**をタッチするか、 (**【電話帳】**)をタッチします。
6. 表示される画面キーパッドでファクス番号を入力するか、電話帳の連絡先を選択するか、または発信ダイヤル番号や着信ダイヤル番号を選択してください。

 **ヒント:** 入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号([-])が表示されるまで**【*】**をタッチします。

7. 音声ガイダンスがあれば、従ってください。

 **ヒント:** コーリングカードPINを電話帳の連絡先に登録し、コーリングカードを使ってファクスを送信する場合は、PINの入力を求めるメッセージに対して (**【電話帳】**)をタッチして、PINを登録した電話帳の連絡先を選択します。

受信側のファクス機が応答すると、ファクスが送信されます。

プリンター メモリを使用してファクスを送信する

モノクロファクスをメモリに読み込んで、メモリからファクスを送信することができます。この機能は、送信先のファクス番号が使用中であったり、一時的に使用できなくなっている場合に便利です。プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機に接続可能なときにファクスを送信します。プリンターが原稿ページをメモリに読み込んだら、ドキュメントフィーダートレイまたはスキャナーガラスから原稿をすぐに取り除くことができます。

 **注記:** モノクロファクスを送信できるのはメモリからだけです。

プリンターのメモリを使用してファクスを送信するには

1. **【スキャンとファクス方法】**がオンになっていることを確認します。
 - a. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
 - b. **【セットアップ】**、**【基本設定】**の順にタッチします。
 - c. **【スキャンとファクス方法】**を**【オン】**に設定します。
2. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の隅にあるアイコンの近くにセットします。

3. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
4. **【今すぐ送信】**をタッチします。
5. **【ファクス番号】**をタッチするか、 (**【電話帳】**)をタッチします。
6. 表示される画面キーパッドでファクス番号を入力するか、電話帳の連絡先を選択するか、または発信ダイヤル番号や着信ダイヤル番号を選択してください。

 **ヒント**：入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 ([-]) が表示されるまで[*]をタッチします。

7. **【モノクロ】**をタッチします。

プリンターは相手側ファクス機が受信可能なときにファクスを送信します。

ファクスを複数の受信者に送信する

2人以上の受信者から成るグループ電話帳の連絡先を作成すると、ファクスを複数の受信者に送信できます。

グループ電話帳を使用してファクスを複数の受信者に一度に送信するには

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の隅にあるアイコンの近くにセットします。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
3. **【今すぐ送信】**をタッチします。
4.  (**【電話帳】**)にタッチします。
5. **【グループ連絡】**をタッチします。
6. グループ電話帳の連絡先の名前をタッチします。
7. **【ファクス送信】**をタッチします。

 **ヒント**：受信者からの知らせで、ファクスの品質に問題があることがわかった場合は、ファクスの解像度やコントラストを変えてみます。

エラー補正モードでのファクス送信

【エラー補正モード】(ECM)は、ファクスの転送中に発生したエラーを検出し、自動的にエラー部分の再転送を要求することで、電話回線の不良によるデータの喪失を防止します。電話回線が良好な場合は、電話料金への影響はなく、さらに電話料金を下げることがあります。電話回線が不良な場合は、ECMによって送信時間が長くなり、そのため電話料金が上がりますが、データ送信の信頼性が増します。デフォルトの設定は**【オン】**です。ECMによって電話料金が極端に上がる場合や、電話料金を下げる代わりに品質が劣化してもかまわない場合にのみ、ECMをオフにしてください。

ECMをオフにする場合：

- 送受信するファクスの品質と送信速度に影響があります。
- **【速度】**が自動的に**【標準】**に設定されます。
- カラーファクスの送受信を行うことができなくなります。

コントロールパネルからECM設定を変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**をタッチします。
3. **【基本設定】**をタッチします。
4. **【エラー補正モード】**までスクロールし、タッチしてこの機能をオンまたはオフにします。

ファクスの受信

ファクスは自動または手動で受信できます。**【自動応答】**オプションをオフにすると、ファクスは手動で受信しなければなりません。**【自動応答】**オプションをオン(デフォルト設定)にすると、プリンターは**【応答呼出し回数】**設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答してファクスを受信します(デフォルトの**【応答呼出し回数】**設定は、5回です)。

プリンターでリーガルサイズ用の紙が設定されていないときに、リーガルサイズ以上の大きさのファクスを受信すると、プリンターにセットされている用紙に収まるようにファクスのサイズが自動で縮小されます。**【自動縮小】**機能がオフになっていると、プリンターはファクスを2ページにわたって印刷します。

 **注記：**ファクスの受信時にドキュメントをコピーしていると、受信されたファクスはコピーが完了するまでプリンターのメモリに保存されます。

- [ファクスの手動受信](#)
- [バックアップファクスの設定](#)
- [受信済みファクスのメモリからの再印刷](#)
- [別の番号へのファクスの転送](#)
- [受信したファクスを自動縮小に設定](#)
- [迷惑なファクス番号の拒否](#)
- [HP デジタル ファクスを使用したファクスの受信](#)

ファクスの手動受信

電話中に接続を維持しながら、通話先の相手からファクスを送ってもらうことができます。受話器を取り上げて話すか、ファクストーンを聞くことができます。

プリンターの  ポートに直接接続されている電話から手動でファクスを受信できます。

ファクスを手動で受信するには

1. プリンターの電源が入っていることと、メイントレイに用紙がセットされていることを確認してください。
2. ドキュメントフィーダートレイから原稿を取り除きます。
3. プリンターが応答する前に、ユーザーが着信に応答できるように、**【応答呼出し回数】**を多めに設定します。または、**【自動応答】**の設定をオフにし、プリンターが自動的に受信ファクスに応答しないようにします。
4. 送信者と電話がつながっている場合は、相手のファクス機で**【スタート】**を押すように指示します。
5. 送信中のファクス機からファクストーンが聞こえたら、次の操作を行います。
 - a. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、**【ファクス】**、**【送受信】**の順にタッチし、さらに**【今すぐ受信】**をタッチします。
 - b. ファクス受信が始まったら、受話器を置くことも、通話を続けることもできます。ファクスの転送中は、ファクストーンが聞こえます。

バックアップファクスの設定

ユーザーのプリファレンスとセキュリティ要件に応じて、プリンターが受信したファクスをすべて保存するか、エラー状態の間に受信したファクスのみを保存するか、どのファクスも保存しないかを設定することができます。

プリンターのコントロールパネルから、バックアップファクスを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**をタッチします。
3. **【基本設定】**をタッチします。
4. **【バックアップファクス受信】**をタッチします。
5. 必要な設定をタッチします。

【オン】	デフォルトの設定です。【バックアップファクス】が【オン】の場合、プリンターは受信したファクスをすべてメモリに保存します。これにより、印刷済みのファクスがまだメモリに保存されていれば、最近印刷した最大 30 件までのファクスを再印刷できます。 注記：プリンターのメモリ容量が不足している場合、プリンターが新しいファクスを受信したときに最も古い印刷済みファクスが上書きされます。メモリが未印刷のファクスでいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。 注記：きめの細かいカラー写真など、サイズの大きなファクスを受信した場合は、メモリ容量の制限により、メモリに保存されないことがあります。
【エラーの場合のみ】	プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合のみ(プリンターに用紙がセットされていない場合など)、プリンターはファクスをメモリに保存します。プリンターは、使用可能なメモリが存在する間は着信ファクスの保存を継続します(メモリがいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します)。エラー状態が解決されると、メモリ内に保存されているファクスが自動的に印刷され、メモリから削除されます。
【オフ】	ファクスはメモリに保存されません。たとえば、セキュリティのために【バックアップファクス】をオフにする場合があります。プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合(プリンターに用紙がセットされていないなど)、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。

受信済みファクスのメモリからの再印刷

印刷されていない受信済みファクスは、メモリに保存されます。

 **注記：**メモリに空きがなくなったら、ファクスを印刷するか、メモリからファクスを削除するまで、プリンターは新しいファクスを受信できなくなります。セキュリティまたはプライバシー保護のために、メモリ内のファクスを削除することもできます。

メモリに保存されている最近印刷したファクスを 30 件まで再印刷することができます。たとえば、最後に受信したプリントアウトをなくしても、ファクスを再印刷できます。

プリンターのコントロールパネルから、メモリに保存されているファクスを再印刷するには

1. 用紙がメイントレイにセットされていることを確認します。詳細については、[19 ページのメディアのセット](#)を参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
3. **【再印刷】**をタッチします。
受信したときとは逆の順序で、直前に受信したファクスが最初に印刷されます。
4. ファクスをタッチして選択し、**【印刷】**をタッチします。

別の番号へのファクスの転送

ファクスを別のファクス番号に転送するようにプリンターを設定することができます。すべてのファクスは、送信方法に関係なくモノクロで転送されます。

転送の前に、転送先のファクス番号を確認することをお勧めします。テストでファクスを送信し、転送先のファクス機がファクスを受信できるか確認してください。

プリンターのコントロールパネルからファクスを転送するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**をタッチします。
3. **【基本設定】**をタッチします。
4. **【ファクスの転送】**をタッチします。
5. **【オン (印刷および転送)】**をタッチしてファクスを印刷および転送するか、**【オン (転送)】**を選択してファクスを転送します。

 **注記：** プリンターが指定したファクス機にファクスを転送できない場合 (指定したファクス機の電源が入っていない場合など)、プリンターはファクスを印刷します。受信したファクスのエラーレポートを印刷するようにプリンターを設定する場合、エラーレポートも印刷されます。

6. 指示画面で、転送先ファクス機の番号を入力して、**【完了】**をタッチします。以下の各指示画面で、必要な情報を入力します。開始日、開始時間、終了日、終了時間。
7. ファクス転送がオンになります。**【OK】**をタッチして確定します。

ファクスの転送が設定されているときに停電になると、プリンターはファクスの転送設定と電話番号を保存します。プリンターの電源が復帰したときには、ファクスの転送設定は**【オン】**の状態のままです。

 **注記：** **【ファクスの転送】** メニューの**【オフ】**を選択すると、ファクスの転送をキャンセルできます。

受信したファクスを自動縮小に設定

【自動縮小】 設定は、受信したファクスがセットされた用紙サイズよりも大きい場合にプリンターがどう対応するかの設定です。デフォルトの設定はオンで、受信したファクスの画像が1ページに収まるように縮小されます。この機能がオンの場合、最初のページに収まらない情報は次のページに印刷されます。**【自動縮小】** は、リーガルサイズのファクスを受信するときにレターサイズ用の紙がメイントレイにセットされているようなときに便利です。

プリンターのコントロールパネルから自動縮小を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**をタッチします。
3. **【基本設定】**をタッチします。
4. **【自動縮小】**をタッチして、オンとオフを切り替えます。

 **注記** : **【自動縮小】** をオフにすると、両面ファクス印刷もオフになります。

迷惑なファクス番号の拒否

電話会社を介して着信識別サービスに登録すると、特定のファクス番号を拒否して、このファクス番号から着信したファクスをプリンターが受信しないようにすることができます。着信ファクスを受信すると、プリンターは迷惑ファクス番号一覧の番号と比較して、着信ファクスを拒否するかどうかを判断します。ファクス番号が拒否ファクス番号一覧内の番号に一致する場合、そのファクスは受信されません(拒否できるファクス番号の最大数は、モデルによって異なります)。

 **注記** : この機能は、一部の国/地域ではサポートされていません。お住まいの国/地域でサポートされていない場合、**【基本設定】**メニューに**【迷惑ファクスを拒否】**は表示されません。

 **注記** : 発信者 ID リストに電話番号が1つも追加されていない場合は、発信者 ID サービスに登録していないと考えられます。

特定のファクス番号を迷惑ファクス一覧に追加すると、それらの番号を拒否できます。これらの番号を迷惑ファクス一覧から削除すると拒否を解除できます。また、拒否された迷惑ファクス番号一覧を印刷することもできます。

迷惑ファクス一覧に番号を追加するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**をタッチします。
3. **【基本設定】**をタッチします。
4. **【迷惑ファクスを拒否】**にタッチします。
5. **【+】(+ 記号)**をタッチします。
6. 次のいずれかの手順に従ってください。
 - 拒否するファクス番号を発着信履歴リストから選択する場合は、 (着信履歴) をタッチします。
 - 拒否するファクス番号を手動で入力して、**【追加】**をタッチします。

 **注記** : 受信したファクスのヘッダーに表示されている番号は実際と異なる場合があるので、ヘッダーの番号ではなく、コントロールパネルのディスプレイに表示されるファクス番号を入力してください。

迷惑ファクス一覧から番号を削除するには

ファクス番号を拒否する必要がなくなった場合は、その番号を迷惑ファクス一覧から削除することができます。

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**をタッチします。
3. **【基本設定】**をタッチします。
4. **【迷惑ファクスを拒否】**にタッチします。
5. 削除するファクス番号をタッチし、**【削除】**を選択します。

迷惑ファクス一覧を印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【レポート】**の順にタッチします。
3. **【ファクス レポートの印刷】**をタッチします。
4. **【迷惑ファクス レポート】**をタッチします。
5. 印刷を開始するには、**【印刷】**をタッチします。

HP デジタル ファクスを使用したファクスの受信

HP デジタル ファクスを使用すると、自動的にファクスを受信してコンピューターに直接保存できます。これにより、用紙とインクを節約できます。

受信したファクスはTIFF (タグ付きイメージファイル形式) またはPDF (ポータブル ドキュメント形式) で保存されます。

ファイルには、次の形式で名前が付けられます。XXXX_YYYYYYYY_ZZZZZ.tif。この場合、「X」は送信者の情報、「Y」は日付、「Z」はファクスの受信時刻です。

 **注記：** コンピュータにファクスは、モノクロ ファクスの受信にのみ使用できます。カラー ファクスが印刷されます。

HP デジタル ファクスの要件

- コンピューターの宛先フォルダーは、常に使用できる状態にしておく必要があります。コンピューターがスリープまたは休止モードの場合、ファクスは保存されません。
- 用紙は給紙トレイにセットしておきます。詳細については、[19 ページのメディアのセット](#)を参照してください。

HP デジタル ファクスを設定あるいは変更するには(Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[12 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
2. プリンター ソフトウェアで、**【印刷、スキャン、ファクス】**の下の、**【ファクス】**、**【デジタル ファクス セットアップ ウィザード】**を順にクリックします。
3. 画面上の指示に従います。

[HP デジタル ファクス] をオフにするには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
2. **[セットアップ]** をタッチします。
3. **[基本設定]**、**[HP デジタル ファクス]** の順にタッチします。
4. **[HP デジタル ファクスをオフ]** をタッチします。
5. **[はい]** をタッチします。

電話帳の連絡先の設定

頻繁に使うファクス番号は、電話帳の連絡先として設定できます。そうすれば、プリンターのコントロールパネルからすぐにダイヤルすることができます。

 **ヒント：**プリンターのコントロールパネルから電話帳の連絡先を作成および管理できるだけでなく、プリンターに付属の HP ソフトウェア、プリンターの EWS など、お使いのコンピューターで利用可能なツールを使用することもできます。詳しくは、[129 ページの高度なプリンター管理ツール\(ネットワーク接続されたプリンター用\)を使用する](#)を参照してください。

- [電話帳の連絡先を作成および編集する](#)
- [グループの電話帳の連絡先を作成および編集する](#)
- [電話帳の連絡先の削除](#)

電話帳の連絡先を作成および編集する

ファクス番号を電話帳の連絡先として保存できます。

電話帳の連絡先を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【電話帳】**をタッチします。
3. **【連絡先】**をタッチします。
4. **+** (プラス記号) をタッチして連絡先を追加します。
5. **【名前】** をタッチして、電話帳の連絡先の名前を入力して **【完了】** をタッチします。
6. **【番号】** をタッチし、電話帳の連絡先のファクス番号を入力して、**【OK】** をタッチします。

 **注記：** 市外局番、PBX システム外の番号のアクセスコード (通常は 9 または 0)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。

7. **【追加】** をタッチします。

電話帳の連絡先を変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【電話帳】**をタッチします。
3. **【連絡先】**をタッチします。
4. 編集する電話帳の連絡先をタッチします。
5. **【名前】** をタッチして、電話帳の連絡先の名前を編集して **【完了】** をタッチします。
6. **【番号】** をタッチし、電話帳の連絡先のファクス番号を編集して、**【OK】** をタッチします。

 **注記：** 市外局番、PBX システム外の番号のアクセスコード (通常は 9 または 0)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。

7. **【完了】** をタッチします。

グループの電話帳の連絡先を作成および編集する

ファクス番号のグループをグループ電話帳の連絡先として保存することができます。

グループ電話帳の連絡先を設定するには

 **注記：**グループ電話帳の連絡先を作成するには、あらかじめ1つ以上の電話帳の連絡先を作成する必要があります。

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【電話帳】**をタッチします。
3. **【グループ連絡】**をタッチします。
4. **+** (プラス記号) をタッチしてグループを追加します。
5. **【名前】** をタッチして、グループの名前を入力して、**【完了】** をタッチします。
6. **【番号】** をタッチして、このグループに含める電話帳の連絡先を選択して、**【選択】** をタッチします。
7. **【作成】** をタッチします。

グループ電話帳の連絡先を変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【電話帳】**をタッチします。
3. **【グループ連絡】**をタッチします。
4. 編集するグループ電話帳の連絡先をタッチします。
5. **【名前】** をタッチして、グループ電話帳の連絡先の名前を編集して**【完了】** をタッチします。
6. **【番号】** をタッチします。
7. このグループから削除する電話帳の連絡先を選択解除するか、**+** (プラス記号) をタッチして連絡先をグループに追加します。
8. **【完了】** をタッチします。

電話帳の連絡先の削除

電話帳の連絡先またはグループ電話帳の連絡先を削除できます。

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【電話帳】**をタッチします。
3. **【連絡先】** または **【グループ連絡】** をタッチします。
4. 削除する電話帳の連絡先またはグループの名前をタッチします。
5. **【削除】** をタッチします。
6. **【はい】** をタッチして確定します。

ファクス設定の変更

プリンターに付属の[セットアップガイド]の手順を実行した後、初期設定を変更したり、ファクスのその他のオプションを設定したりするには、次の手順を実行します。

- [ファクスの設定の管理](#)
- [ファクスのヘッダーの設定](#)
- [応答モード\(自動応答\)の設定](#)
- [応答までの呼び出し回数の設定](#)
- [着信識別応答呼び出し音のパターンの変更](#)
- [ダイヤル方式の設定](#)
- [リダイヤルオプションの設定](#)
- [ファクス速度の設定](#)
- [ファクス音量の設定](#)

ファクスの設定の管理

HP プリンター ソフトウェアから、迷惑ファクスの拒否、回答オプション、ファクス履歴の表示などのファクス設定を管理できます。

ファクス設定を管理するには (Windows)

1. HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) で、ウィンドウの上部で **[印刷、スキャン、ファクス]** をクリックします。
2. **[ファクス]** セクションで、**[ファクス設定の設定の管理]** をクリックします。
3. 必要なオプションをクリックして、画面の指示に従います。

ファクスのヘッダーの設定

送信する各ファクスの上部のファクスのヘッダーには、送信者名とファクス番号が印刷されます。プリンターに付属している HP ソフトウェアを使用してファクスのヘッダーを設定するようにしてください。また、ここでの説明に従ってプリンターのコントロールパネルからファクスのヘッダーを設定することもできます。

 **注記：**一部の国または地域では、法令等によりファクスのヘッダー情報の明記が義務付けられています。

ファクスのヘッダーを設定または変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
2. **[セットアップ]**、**[基本設定]** の順にタッチします。
3. **[ファクスのヘッダー]** をタッチします。
4. 個人または会社名を入力し、**[完了]** をタッチします。
5. 自分のファクス番号を入力し、**[OK]** をタッチします。

応答モード(自動応答)の設定

応答モードでは、プリンターが着信に自動で応答するかどうかを設定します。

- ファクスに自動応答するには、設定をオンにします。プリンターが、すべての着信とファクスに自動で応答します。**【自動応答】**
- ファクスに手動応答するには、設定をオフにします。受信ファクスに応答するには、ユーザーが手動で受信操作をしなければなりません。この操作を行わないと、プリンターはファクスを受信しません。**【自動応答】**

応答モードを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【基本設定】**の順にタッチします。
3. **【自動応答】**の隣のトグルボタンをタッチして、電源をオンまたはオフにします。

ホーム画面の  (ファクスステータスアイコン) をタッチしてもこの機能にアクセスできます。

応答までの呼び出し回数の設定

【自動応答】 設定をオンにした場合、デバイスが自動的に着信音に応答するまでの呼び出し回数を指定できます。

【応答呼出し回数】 設定は、特にプリンターと同じ電話回線で留守番電話を使用している場合に重要です。プリンターが応答する前に留守番電話で応答する必要があるからです。プリンターの応答呼出し回数を、留守番電話が応答する回数よりも多く設定する必要があります。

たとえば、留守番電話の呼び出し回数を少なくし、プリンターの呼び出し回数を最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。この設定では、留守番電話が電話に応答し、プリンターが電話回線を監視します。プリンターがファクス受信音を検出した場合、プリンターはファクスを受信します。着信が電話の場合は、留守番電話が着信のメッセージを録音します。

応答までの呼び出し回数を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【基本設定】**の順にタッチします。
3. **【応答呼出し回数】** にタッチします。
4. 呼び出し回数をタッチします。
5. **【完了】** にタッチして設定します。

着信識別応答呼び出し音のパターンの変更

多くの電話会社から、1本の電話回線で複数の電話番号を持てる着信識別音機能が提供されています。この着信識別サービスでは、番号ごとに異なる呼び出し音のパターンが割り当てられます。プリンターが特定の呼び出し音の着信に応答するように設定することができます。

着信識別音が設定されている電話回線にプリンターを接続する場合は、電話会社に音声着信の呼び出し音とファクス受信の呼び出し音を、それぞれ別に割り当ててもらいます。ファクス番号には、2回または3回の呼び出し音を割り当ててもらうことをお勧めします。プリンターは、指定した呼び出し音のパターンを検出したときに、ファクスの受信を開始します。



ヒント：プリンターのコントロールパネルにある呼出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識別音のパターンを自動的に特定します。

着信識別サービスを使用していない場合は、デフォルトの呼び出し音パターン【すべての呼び出し】を使用してください。



注記：メインの電話番号の受話器が外れている場合、プリンターはファクスを受信できません。

着信識別応答呼び出し音のパターンを変更するには

1. プリンターがファクスの呼び出しに自動応答するように設定されていることを確認します。
詳しくは、[71 ページの応答モード\(自動応答\)の設定](#)を参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、【ファクス】をタッチします。
3. 【セットアップ】をタッチして、【基本設定】を選択します。
4. 【応答呼び出し音のパターン】にタッチします。
5. 同じ電話回線に複数の番号がある場合以外はこの設定を変更しないように警告するメッセージが表示されます。【はい】をタッチして続行します。
6. 電話会社によってファクス受信に割り当てられた呼び出し音のパターンを選択します。

割り当てられた呼び出し音がわからない、またはリストに載っていない場合は、【呼び出し音のパターン検出】をタッチし、画面上の指示に従います。



注記：呼び出し音のパターン検出機能が呼び出し音のパターンを検出できなかった場合、または検出の完了前にキャンセルされた場合には、自動的にデフォルト（【すべての呼び出し】）に設定されます。



注記：内部呼び出しと外部呼び出しで呼び出し音のパターンが異なる PBX 電話システムを使用している場合は、ファクス番号を外部番号から呼び出す必要があります。

ダイヤル方式の設定

トーンダイヤルモードまたはパルスダイヤルモードに設定するには、次の手順に従います。工場出荷時のデフォルトの設定は【トーン】です。電話回線でトーンダイヤルを使用できないことがわかっている場合以外は、この設定を変更しないでください。



注記：パルスダイヤルオプションは、一部の国/地域では利用できません。

ダイヤル方式を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、【ファクス】をタッチします。
2. 【セットアップ】、【基本設定】の順にタッチします。
3. 【ダイヤルの種類】をタッチします。
4. 【トーン】または【パルス】をタッチして選択します。

リダイヤルオプションの設定

受信側のファクス機が応答しないか、ビジー状態であるためにプリンターがファクスを送信できなかった場合、プリンターはリダイヤルオプションの設定に応じてリダイヤルします。このオプションのオンとオフを切り替えるには、次の手順を実行します。

- **ビジー リダイヤル**：このオプションがオンの場合、プリンターはビジー信号を受け取ると自動的にリダイヤルします。デフォルトの設定は【オン】です。
- **応答なしリダイヤル**：このオプションがオンの場合、受信側のファクス機が応答しないとプリンターは自動的にリダイヤルします。デフォルトの設定は【オフ】です。
- **接続問題のリダイヤル**：このオプションがオンの場合、受信側のファクス機で接続問題が発生した場合にプリンターは自動的にリダイヤルします。接続問題のリダイヤルは、ファクスをメモリから送信する場合にのみ機能します。デフォルトの設定は【オン】です。

リダイヤルオプションを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、【ファクス】をタッチします。
2. 【セットアップ】、【基本設定】の順にタッチします。
3. 【自動リダイヤル】をタッチします。
4. 【ビジーリダイヤル】、【応答なしリダイヤル】、または【接続問題のリダイヤル】をタッチします。

ファクス速度の設定

ファクスの送受信時に、お使いのプリンターと他のファクス機間でのデータ通信に使用するファクス速度を設定できます。

以下のサービスを使用している場合は、必要に応じて、ファクス速度の設定を遅くします。

- インターネット電話サービス
- PBX (構内交換機) システム
- ボイス オーバー インターネット プロトコル (VoIP) 経由のファクス
- ISDN (総合デジタル通信網) サービス

ファクスの送受信時に問題が発生した場合、【速度】をより小さい値に設定しなおしてください。以下の表に、選択できるファクス速度の設定を示します。

ファクス速度の設定	ファクス速度
【はやく】	v.34 (33600 ボー)
【標準】	v.17 (14400 ボー)
【おそい】	v.29 (9600 ボー)

ファクス速度を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、【ファクス】をタッチします。
2. 【セットアップ】、【基本設定】の順にタッチします。

3. **【速度】**にタッチします。
4. オプションをタッチして選択します。

ファクス音量の設定

ファクスの音量を変更できます。

ファクス音のボリュームを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【基本設定】**の順にタッチします。
3. **【音量】**をタッチします。
4. **【小さい】**、**【大きい】**、**【オフ】**のいずれかをタッチして選択します。

ホーム画面の  (ファクスステータスアイコン) をタッチしてもこの機能にアクセスできます。

ファクスおよびデジタル電話サービス

電話会社の多くは、次のようなデジタル電話サービスをお客様に提供しています。

- DSL：電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用。(DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。
- PBX：構内交換機 (PBX) システム。
- ISDN：ISDN (総合デジタル通信網) システム。
- VoIP：インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービス。この方法は、VoIP (Fax on Voice over Internet Protocol) と呼ばれます。

詳しくは、[76 ページのボイス オーバー インターネット プロトコル経由のファクス](#)を参照してください。

HP プリンターは、従来のアナログ電話サービス専用設計されています。プリンターをデジタル電話環境 (DSL/ADSL、PBX、ISDN など) で使用する場合は、プリンターをファクスの送受信用に設定するときに、デジタルからアナログへのフィルターまたはコンバーターを使用する必要があります。

 **注記：**すべてのデジタル環境で、またはデジタルからアナログへのコンバーターの使用により、プリンターとすべてのデジタル サービス回線またはプロバイダーとの互換性を確保できると保証することはできません。電話会社提供の回線サービスに基づく正しい設定オプションについて、電話会社に直接お問い合わせになることをお勧めします。

ボイス オーバー インターネット プロトコル 経由の ファクス

インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービスに登録することもできます。この方法は、VoIP (Fax on Voice over Internet Protocol) と呼ばれます。

以下に該当する場合、VoIP サービスを利用している可能性があります。

- ファクス番号と一緒に特別のアクセスコードをダイヤルします。
- インターネットに接続する IP コンバータ ボックスがあり、ファクス接続用のアナログ電話ポートがある



注記：ファクスの送受信は、電話コードをプリンターの  ポートに接続しているときしか行えません。つまり、インターネット接続は、コンバーター ボックス (ファクス接続用に通常のアナログ電話ジャックを装備) または電話会社経由で行う必要があるということです。



ヒント：インターネット プロトコルの電話システムを介した従来のファクス送信のサポートは、多くの場合、制限されています。ファクスの使用で問題が起きたら、ファクス速度を遅くするか、ファクスのエラー補正モード (ECM) を無効にしてください。ただし、ECM をオフにすると、カラー ファクスを送受信できなくなります。

インターネット ファクスについて質問がある場合は、インターネット ファクス サービス サポート部門、またはお近くのサービス プロバイダにお問い合わせください。

レポートを表示または印刷する

ファクスを送受信するたびに、エラー レポートおよび確認レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定できます。また、必要に応じてシステム レポートを手動で印刷できます。これらのレポートはプリンターに関する役に立つシステム情報を提供します。

デフォルトでは、プリンターは、ファクスの送受信で問題が発生した場合にのみレポートを印刷するように設定されています。ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージが、ファクスの送受信のたびにコントロールパネルのディスプレイに短い時間表示されます。

 **注記：** レポートが判読できない場合は、コントロールパネル、または HP ソフトウェアから推定インクレベルを確認できます。詳しくは、[104 ページのインク レベル](#)を参照してください。

 **注記：** インクレベルの警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。印刷の遅延や印刷品質の問題を避けるため、インクの残量が少ないインクタンクを再充填してください。

 **注記：** プリントヘッドが適切に取り付けられており、インクタンクが満杯であることを確認してください。詳しくは、[103 ページの「インクとプリントヘッドの管理」](#)を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ファクス確認レポートの印刷](#)
- [ファクスエラー レポートの印刷](#)
- [ファクスログの印刷と表示](#)
- [ファクスログの消去](#)
- [ファクス処理レポートの印刷](#)
- [発信者 ID レポートの印刷](#)
- [発着信履歴の表示](#)

ファクス確認レポートの印刷

ファクスの送信時またはファクスの送受信時に確認レポートを印刷できます。デフォルトの設定は、**[[オン(ファクス送信)]]**です。オフにすると、ファクスを送受信するたびにコントロールパネル上に確認メッセージが短い時間表示されます。

ファクス送受信の確認を有効にするには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**をタッチします。
3. **【レポート】**、**【ファクスの確認】**の順にタッチします。
4. 次のいずれかのオプションをタッチして選択します。

【オフ】	ファクスの送受信に問題がない時は、ファクス確認レポートを印刷しません。これがデフォルト設定値です。
【オン(ファクス送信)】	ファクスを正しく送信したときに毎回ファクス確認レポートを印刷します。

【オン(ファクス受信)】	ファクスを正しく受信したときに毎回ファクス確認レポートを印刷します。
【オン(ファクスの送受信)】	ファクスを正しく送受信したときに毎回ファクス確認レポートを印刷します。

レポートにファクスの画像を含めるには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**をタッチします。
3. **【レポート】**、**【ファクスの確認】**の順にタッチします。
4. **【オン(ファクス送信)】**、**【オン(ファクス受信)】**、または**【オン(ファクスの送受信)】**をタッチします。
5. **【画像付きで確認】**をタッチします。
6. **【OK】**をタッチします。

ファクスエラー レポートの印刷

送受信中にエラーが起きたときにレポートを自動印刷するようにプリンターを設定できます。

ファクスエラー レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**をタッチします。
3. **【レポート】**、**【ファクスエラー レポート】**の順にタッチします。
4. 次のいずれかをタッチして選択します。

【オン(ファクスの送受信)】	ファクスエラーが発生するたびに印刷されます。
【オフ】	ファクスエラー レポートは印刷されません。
【オン(ファクス送信)】	送受信エラーが発生するたびに印刷されます。これはデフォルト設定です。
【オン(ファクス受信)】	受信エラーが発生するたびに印刷されます。

ファクス ログの印刷と表示

プリンターが送受信したファクスのログを印刷できます。

プリンターのコントロールパネルからファクス ログを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【レポート】**の順にタッチします。
3. **【ファクス レポートの印刷】**をタッチします。
4. **【最近 30 件のファクス処理のログ】**にタッチします。
5. 印刷を開始するには、**【印刷】**をタッチします。

ファクスログの消去

ファクスログを消去すると、メモリに保存されているすべてのファクスが削除されます。

ファクスログを消去するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【ツール】**の順にタッチします。
3. **【ファクスログの消去】**をタッチします。

ファクス処理レポートの印刷

ファクス処理レポートには、最近行ったファクス処理の詳細が印刷されます。レポートには、ファクス番号、ページ数、ファクスのステータスが記載されます。

ファクス処理レポートを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【レポート】**の順にタッチします。
3. **【ファクスレポートの印刷】**をタッチします。
4. **【最後の処理】**を選択して、**【印刷】**をタッチします。

発信者IDレポートの印刷

着信識別ファクス番号リストを印刷できます。

着信識別履歴を印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【レポート】**の順にタッチします。
3. **【ファクスレポートの印刷】**をタッチします。
4. **【発信者IDレポート】**をタッチします。
5. 印刷を開始するには、**【印刷】**をタッチします。

発着信履歴の表示

プリンター上のすべての発着信を一覧表示するには、次の手順を使用します。

 **注記：** 発着信履歴は印刷できません。

発着信履歴を表示するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【今すぐ送信】**をタッチします。

3.  (【電話帳】) にタッチします。
4. 【コールの履歴】をタッチします。

追加のファクスセットアップ

『セットアップガイド』に記載されたすべての手順が完了したら、このセクションの説明を読みファクスのセットアップを行ってください。『セットアップガイド』は後で使えるように保管してください。

このセクションでは、ファクス機能が同じ電話回線上の機器やサービスと正常に動作するように、プリンターを設定する方法を説明します。

※ **ヒント:** ファクス セットアップ ウィザード (Windows) を使用して、応答モードやファクスのヘッダー情報などの重要なファクス設定を簡単に設定することもできます。これらのツールにはプリンターにインストールしている HP ソフトウェアを通してアクセスできます。これらのツールを実行したら、このセクションで説明する手順に従ってファクスのセットアップを行います。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ファクスのセットアップ](#)
- [ファクス設定のテスト](#)

ファクスのセットアップ

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [自宅またはオフィス用にファクスのセットアップを選択する](#)
- [ケース A: 単独のファクス回線 \(電話の着信なし\)](#)
- [ケース B: DSL 環境でのプリンターのセットアップ](#)
- [ケース C: PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ](#)
- [ケース D: 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用](#)
- [ケース E: 電話とファクスを一緒に利用する](#)
- [ケース F: 電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する](#)
- [ケース G: 同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する \(電話の着信なし\)](#)
- [ケース H: 電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する](#)
- [ケース I: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する](#)
- [ケース J: 電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する](#)
- [ケース K: 電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する](#)

自宅またはオフィス用にファクスのセットアップを選択する

正常にファクスの送受信を行うには、本プリンターと同じ電話回線を共有している機器とサービスの種類を認識する必要があります。既存のオフィス機器を直接本プリンターに接続する必要性が生じたり、ファクスを正常に送受信できるようにするためにファクス設定を変更する必要性が生じる可能性があるためです。

1. ファクスと一緒に利用する機器やサービスの組み合わせを選択します。

- DSL：電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用。(DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています。)
- PBX：構内交換機 (PBX) システム。
- ISDN：ISDN (総合デジタル通信網) システム。
- 着信識別サービス：電話会社の着信識別サービスでは、複数の電話番号が与えられ、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変えられます。
- 電話：電話をプリンターのファクスに使用すると同じ電話番号で受信します。
- コンピューターダイヤルアップモデム：プリンターと同じ電話回線でコンピューターモデムを使用しています。次のいずれかに当てはまる場合は、コンピューターダイヤルアップモデムを利用しています。
 - ダイヤルアップ接続でコンピューターのソフトウェアアプリケーションから直接ファクスを送受信している。
 - ダイヤルアップ接続でコンピューターから電子メールのメッセージを送受信している。
 - ダイヤルアップ接続でコンピューターからインターネットを利用している。
- 留守番電話：プリンターのファクスに使用すると同じ電話番号で電話に应答する留守番電話。
- ボイスメールサービス：プリンターのファクスと同じ番号での電話会社からのボイスメールサービスへの加入。

2. 次の表から、自宅やオフィスの設定に当てはまる機器とサービスの組み合わせを選択してください。次に、推奨するファクスセットアップを調べます。各方法については、この後手順を追って説明します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

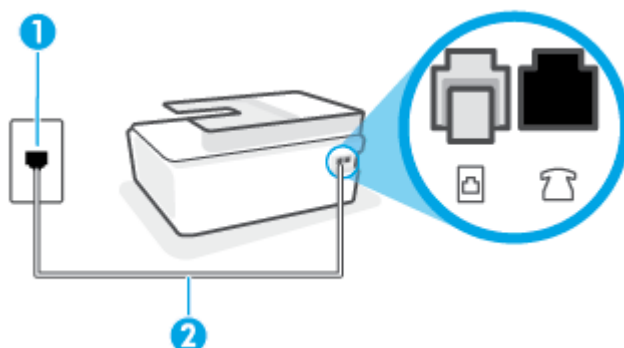
ファクスと一緒に利用する機器やサービス							推奨するファクスセットアップ
DSL	PBX	着信識別サービス	電話	コンピューターダイヤルアップモデム	留守番電話	ボイスメールサービス	
							83 ページのケース A： 単独のファクス回線 (電話の着信なし)
✓							84 ページのケース B： DSL 環境でのプリンターのセットアップ
	✓						85 ページのケース C： PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ
		✓					86 ページのケース D： 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用

ファクスと一緒に利用する機器やサービス							推奨するファクスセットアップ
DSL	PBX	着信識別サービス	電話	コンピュータダイアルアップモデム	留守番電話	ボイスメールサービス	
			✓				87 ページのケース E : 電話とファクスを一緒に利用する
			✓			✓	88 ページのケース F : 電話とファクスとボイスメールサービスを一緒に利用する
				✓			89 ページのケース G : 同じ回線でファクスとコンピュータ モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)
			✓	✓			91 ページのケース H : 電話とファクスとコンピュータ モデムを一緒に利用する
			✓		✓		95 ページのケース I : 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する
			✓	✓	✓		96 ページのケース J : 電話とファクスとコンピュータ モデムと留守番電話を一緒に利用する
			✓	✓		✓	100 ページのケース K : 電話とファクスとコンピュータ ダイアルアップモデムとボイスメールを一緒に利用する

ケース A : 単独のファクス回線 (電話の着信なし)

電話を受け付けない単独の電話回線を利用し、この電話回線に機器を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。

図 5-1 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

単独のファクス回線の環境にプリンターをセットアップするには

1. 電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面の  ポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

2. **【自動応答】** の設定をオンにします。
3. (オプション) **【応答呼出し回数】** 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
4. ファクステストを実行します。

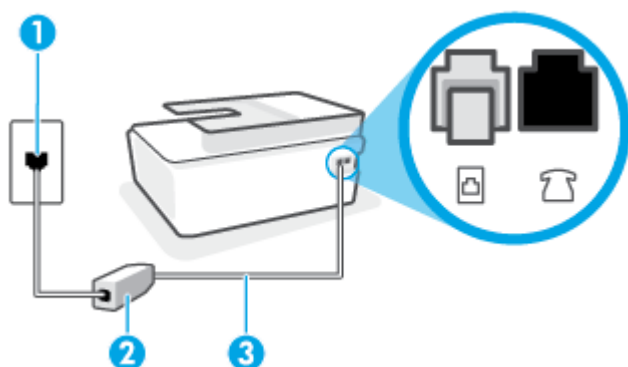
電話が鳴ると、プリンターは **【応答呼出し回数】** 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

ケース B：DSL 環境でのプリンターのセットアップ

電話会社の DSL サービスに加入していて、本プリンターに対して他に接続している機器がない場合、このセクションでの説明に従って、壁側のモジュージャックと本プリンターの間に DSL フィルタを接続してください。DSL フィルタはプリンターに干渉する可能性のあるデジタル信号を除去することで、プリンターが電話回線と正常に通信できるようにします (DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。

 **注記：** DSL を利用していて DSL フィルタを取り付けていないと、プリンターでファクスを送受信できなくなります。

図 5-2 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
---	-------------

2	DSL プロバイダーから支給された DSL (または ADSL) フィルターおよびコード
3	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、 ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

DSL の環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
2. 電話コードの一方の端を DSL フィルターの開いているポートに接続し、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

必要に応じて、このセットアップ用に追加の電話コードを入手します。電話コードは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。

3. DSL フィルタの追加の電話コードを壁側のモジュラージャックに接続します。
4. ファクステストを実行します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース C：PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ

PBX または ISDN コンバータ/ターミナル アダプタを使用している場合、次の指示に従ってください。

- PBX または ISDN コンバータ/ターミナル アダプタを使用している場合は、ファクスおよび電話用のポートにプリンターを接続してください。また、ターミナル アダプタがお住まいの国/地域に対応したスイッチタイプに設定されていることも確認してください。

 **注記：** ISDN システムの中には、ユーザーが特定の電話機器に応じてポートを設定できるようになっているものがあります。たとえば、電話と G3 規格のファクスに 1 つのポートを割り当て、多目的用に別のポートを割り当てることができます。ISDN コンバータのファクス/電話ポートに接続すると問題が発生する場合は、多用途向けのポートを使用してみてください。このポートには "multi-combi" などのラベルが付いている場合があります。

- PBX システムを使用している場合は、電話の呼び出し音をオフにします。

 **注記：** デジタル PBX システムの多くは、デフォルトで電話の呼び出し音が "オン" に設定されています。電話の呼び出し音はファクスの転送を妨害するため、プリンターでのファクスの送受信ができなくなります。電話の呼び出し音をオフに切り替える方法については、PBX 電話システム付属のマニュアルを参照してください。

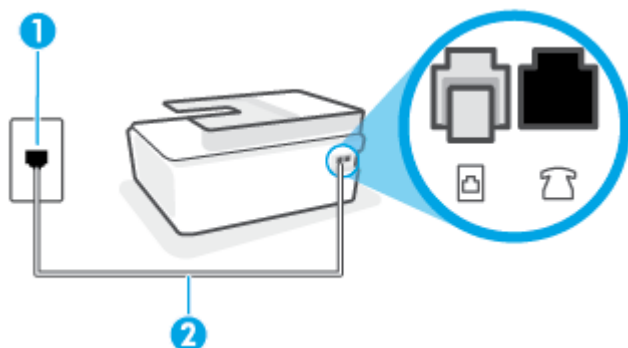
- PBX システムを使用している場合は、ファクス番号をダイヤルする前に外線番号をダイヤルします。
- 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース D : 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用

1 本の電話回線に複数の電話番号があり、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変える、電話会社の着信識別サービスを利用している場合、次のようにプリンターを設定します。

図 5-3 プリンターの背面図



1 壁側のモジュージャック

2 最小の 26 AWG 電話コードを使用して、ポートに接続します。

場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

着信識別サービスの環境でプリンターをセットアップするには

1. 電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

2. **【自動応答】**の設定をオンにします。

3. **【応答呼出し音のパターン】**設定を変更して、電話会社がお使いのファクス番号に指定した呼び出し音のパターンに合わせます。

 **注記：** デフォルトでは、プリンターは呼び出し音のすべてのパターンに応答します。お使いのファクス番号に割り当てられている呼び出しパターンに一致するように **【応答呼出し音のパターン】**を設定しないと、プリンターは、電話と着信ファクスの両方に応答するか、そのどちらにも応答しない場合があります。

 **ヒント：** プリンターのコントロールパネルにある呼出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識別音のパターンを自動的に特定します。詳細は、[71 ページの着信識別応答呼び出し音のパターンの変更](#)を参照してください。

4. (オプション) **【応答呼出し回数】**設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
5. ファクステストを実行します。

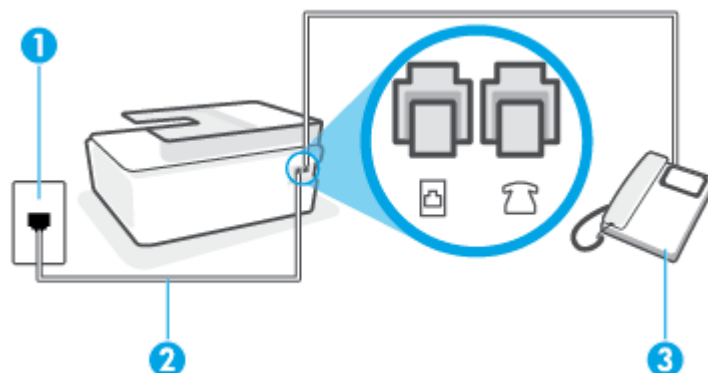
プリンターは、指定した呼び出し回数（**【応答呼出し音のパターン】**設定）の後、指定した呼び出しパターン（**【応答呼出し回数】**設定）が割り当てられた着信に自動的に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース E：電話とファクスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にオフィス機器（またはボイスメールサービス）を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。

図 5-4 プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
3	電話機 (オプション)

電話とファクスの共有回線環境にプリンターをセットアップするには

1. 電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

2. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。
 - 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話にでる必要があります。着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、**【自動応答】**設定をオンにします。
 - ファクスに**手動で**応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。着

信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**【自動応答】**設定をオフにします。

3. ファクステストを実行します。

プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクス トーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

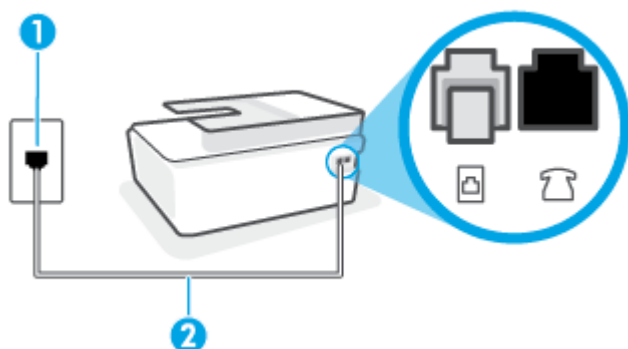
プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース F：電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、電話会社からボイス メール サービスも利用する場合は、次のようにプリンターを接続します。

 **注記：**ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。ファクスを手動で受信する必要があります。つまり、受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。これ以外にファクスを自動受信するには、電話会社にお問い合わせで着信識別を利用するか、ファクス専用の別回線を取得してください。

図 5-5 プリンターの背面図



1 壁側のモジュラー ジャック

2 最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。

場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

ボイス メール サービスの環境でプリンターをセットアップするには

1. 電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記：**場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

2. **【自動応答】**の設定をオフにします。
3. ファクステストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。ボイスメールが応答する前に手動でファクスを開始する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース G：同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)

電話を受け付けないファクス回線を利用し、この回線にコンピューター モデムを接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

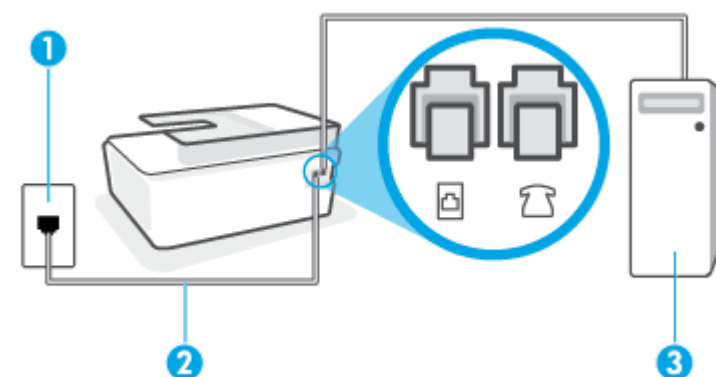
 **注記：**コンピューター モデムを使用する場合、コンピューター モデムはプリンターと同じ電話回線を使用します。したがって、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- [コンピューターのダイヤルアップモデム環境でプリンターをセットアップするには](#)
- [コンピュータの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ](#)

コンピューターのダイヤルアップモデム環境でプリンターをセットアップするには

1つの電話回線をファクスの送信とコンピューターのダイヤルアップモデムに使用している場合は、次の手順に従ってプリンターをセットアップします。

図 5-6 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
3	モデム搭載コンピューター

コンピューター ダイヤルアップモデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターの  ポートから白いプラグを抜きます。
2. コンピューター (コンピューター ダイヤルアップモデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンターの  ポートに差し込みます。

3. 電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記**：場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

4. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記**：モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

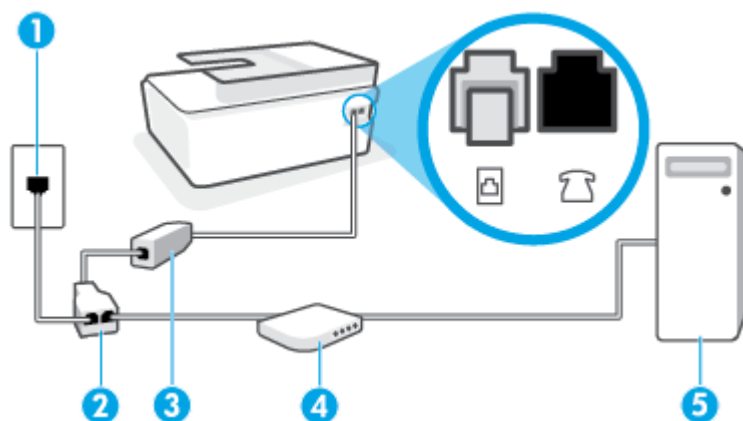
5. **【自動応答】**の設定をオンにします。
6. (オプション)**【応答呼出し回数】**設定を最小設定(呼び出し2回)に変更します。
7. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは**【応答呼出し回数】**設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

コンピュータの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ

DSL 回線があり、その電話回線を使用してファクスを送信する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。



- | | |
|---|----------------|
| 1 | 壁側のモジュラー ジャック |
| 2 | パラレル スプリッター |
| 3 | DSL/ADSL フィルター |

電話コードの一方の端をプリンターの  ポートに接続します。コードのもう一方の端を DSL/ADSL フィルターに接続します。

場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

4	コンピューターの DSL/ADSL モデム
5	コンピューター

 **注記:** パラレル スプリッターは購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが1つ、背面に RJ-11 ポートが2つあります。前面に2つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください。

図 5-7 パラレル スプリッターの例



コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
2. 電話コードの一方の端を DSL フィルターに接続し、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記:** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

3. DSL フィルタをパラレル スプリッターに接続します。
4. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
5. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
6. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは【**応答呼出し回数**】設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース H: 電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が2つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが1つか2つかを確認します。

- [電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムを一緒に利用する](#)
- [電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する](#)

電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムを一緒に利用する

電話回線を電話、ファクス、およびコンピューターのダイアルアップ モデムに使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

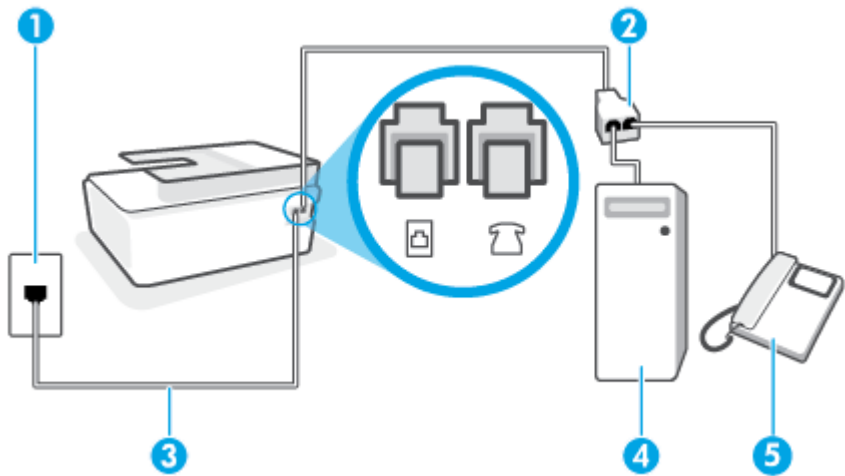
コンピュータの電話ポートの数によって、コンピュータを使用してのプリンターのセットアップ方法が2つあります。操作を開始する前に、コンピュータに備えられている電話ポートが1つか2つかを確認します。

 **注記：**コンピュータに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター(カプラーとも呼びます)を購入する必要があります(パラレルスプリッターは前面にRJ-11ポートが1つ、背面にRJ-11ポートが2つあります。前面に2つのRJ-11ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。

図 5-8 パラレルスプリッターの例



図 5-9 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。
3	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。
4	モデム搭載コンピューター
5	電話

電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの  ポートから白いプラグを抜きます。
2. コンピューター(コンピューターダイヤルアップモデム)の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンターの  ポートに差し込みます。
3. 電話をコンピュータダイヤルアップモデムの背面の "OUT" ポートにつなぎます。
4. 電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記：** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

6. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。

- 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話に出る必要があります。着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、**【自動応答】**設定をオンにします。
- ファクスに**手動で**応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。着信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**【自動応答】**設定をオフにします。

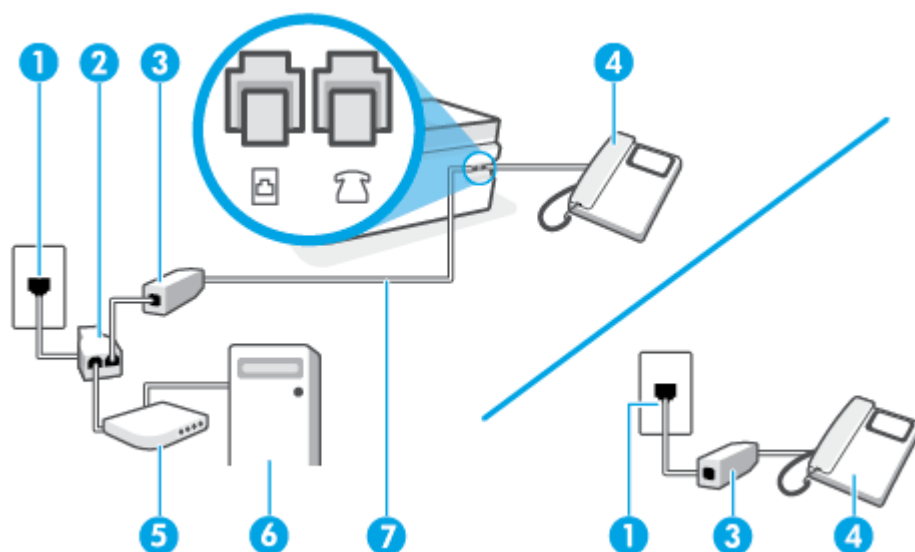
7. ファクステストを実行します。

プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクストーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムと一緒に利用する

電話回線を電話、ファクス、およびコンピューターの DSL/ADSL モデムに使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。



1 壁側のモジュージャック

2 パラレル スプリッター

3	DSL/ADSL フィルタ
4	電話
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

 **注記：**パラレルスプリッターを購入する必要があります。パラレルスプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください。

図 5-10 パラレルスプリッターの例



コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。

 **注記：**DSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL フィルタに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。

2. 電話コードの一方の端を DSL フィルタに接続し、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記：**場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

3. パラレル方式の電話システムがある場合、電話をプリンターの  ポートに接続します。
4. DSL フィルタをパラレルスプリッターに接続します。
5. DSL モデムをパラレルスプリッターに接続します。
6. パラレルスプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
7. ファクステストを実行します。

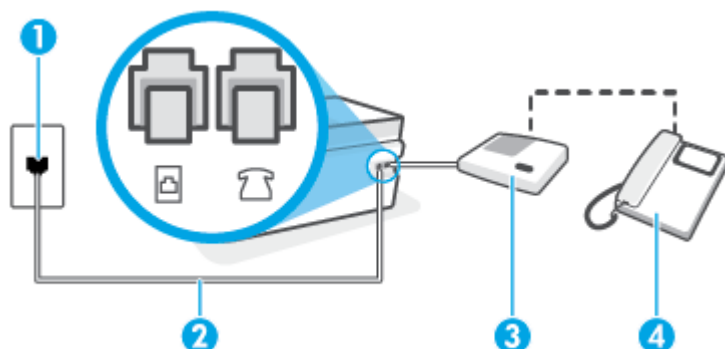
電話が鳴ると、プリンターは **[応答呼出し回数]** 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に回答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケースI: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話番号で留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターを設定します。

図 5-11 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
3	留守番電話
4	電話機 (オプション)

電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターの  ポートから白いプラグを抜き取ります。
2. 留守番電話のコードを壁側のモジュージャックから抜き、プリンターの  ポートに差し込みます。
3. 電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記:** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

4. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。

 **注記:** 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入して使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。

5. **[自動応答]** の設定をオンにします。
6. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。

7. プリンターの **[応答呼出し回数]** 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
8. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクストーンを「リッスン」します。着信ファクストーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクストーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケースJ: 電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にコンピューター モデムと留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

 **注記:** コンピューター モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- [電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する](#)
- [電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する](#)

電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する

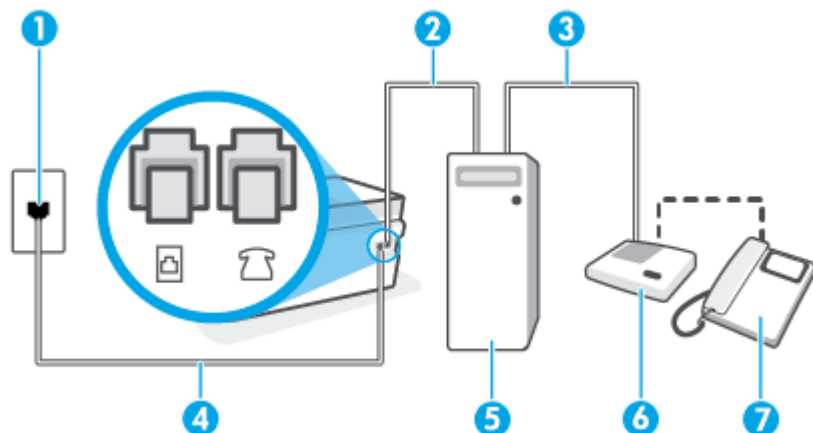
コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が2つあります。はじめる前に、コンピューターの電話ポートが1つか2つかを確認してください。

 **注記:** コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カブラーとも呼びます) を購入する必要があります (パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが1つ、背面に RJ-11 ポートが2つあります。前面に2つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

図 5-12 パラレル スプリッターの例



図 5-13 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	コンピューターの "IN" 電話ポート
3	コンピューターの "OUT" 電話ポート
4	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
5	モデム搭載コンピューター
6	留守番電話
7	電話機 (オプション)

電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの  ポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター ダイアルアップ モデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンターの  ポートに差し込みます。
3. 留守番電話のコードを壁側のモジュージャックから抜き、コンピューター背面 (コンピューター モデム) の "OUT" というラベルの付いたポートに接続します。
4. 電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

5. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。

 **注記：** 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入して使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。

6. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

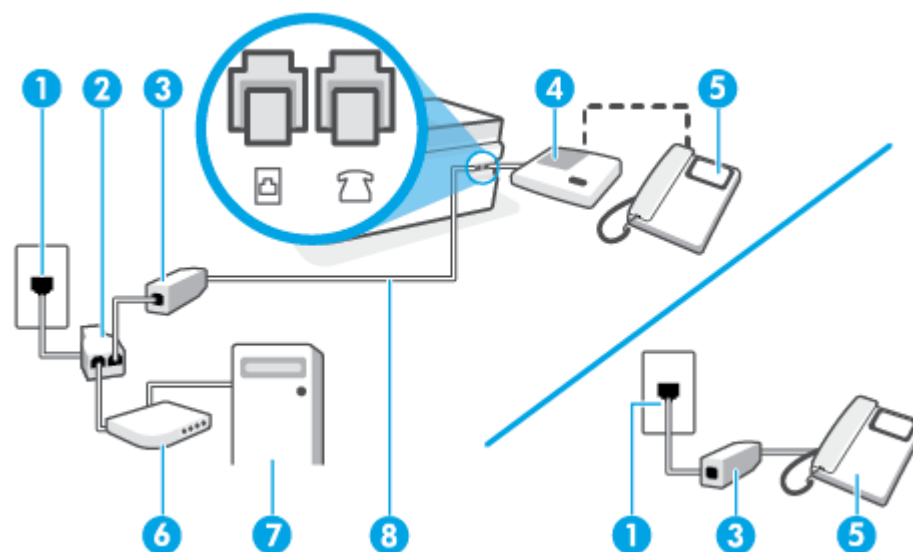
 **注記：**モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

7. **【自動応答】**の設定をオンにします。
8. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
9. プリンターの**【応答呼び出し回数】**設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
10. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクストーンを「リッスン」します。着信ファクストーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクストーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する



1	壁側のモジュージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルタ
4	留守番電話
5	電話機 (オプション)
6	DSL/ADSL モデム

7	コンピューター
8	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

 **注記:** パラレル スプリッターは購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。

図 5-14 パラレル スプリッターの例



コンピュータの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL/ADSL フィルタは、DSL/ADSL プロバイダから入手してください。

 **注記:** DSL/ADSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL/ADSL フィルタに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。

2. 電話コードの一方の端を DSL/ADSL フィルターに接続し、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記:** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

3. DSL/ADSL フィルタをスプリッターに接続します。
4. 留守番電話のコードを壁側のモジュラー ジャックから抜き、プリンターの  ポートに差し込みます。

 **注記:** プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクストーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。

5. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
6. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
7. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
8. プリンターの **[応答呼出し回数]** 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します

 **注記:** 呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。

9. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクストーンを「リッスン」します。

着信ファクストーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクストーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

同じ電話回線を電話とファクスに使用しており、コンピューターの DSL モデムがある場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース K : 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線でコンピューター ダイヤルアップ モデムも利用して電話会社からボイスメール サービスも利用する場合は、次のようにプリンターを設定します。

 **注記:** ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。すべてのファクスを手動で受信する必要があります。受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。ファクスを自動的に受信したい場合は、電話会社に着信識別の利用を申し込むか、ファクス用に別の電話回線を引く必要があります。

コンピューター モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用するプリンターのセットアップ方法が2つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが1つか2つかを確認します。

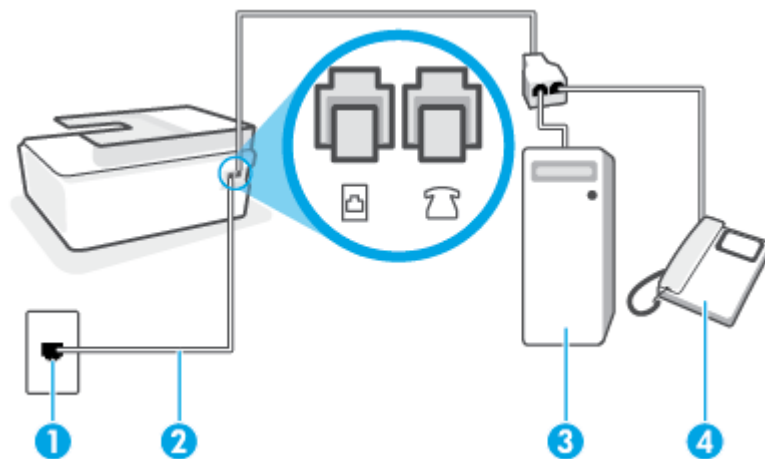
- コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カブラーとも呼びます) を購入する必要があります (パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが1つ、背面に RJ-11 ポートが2つあります。前面に2つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

図 5-15 パラレル スプリッターの例



- コンピューターの電話ポートが2つある場合は、次のようにプリンターをセットアップしてください。

図 5-16 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
3	モデム搭載コンピューター
4	電話

電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの  ポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター ダイアルアップ モデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンターの  ポートに差し込みます。
3. 電話をコンピュータ ダイアルアップ モデムの背面の "OUT" ポートにつなぎます。
4. 電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記：** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

6. **[自動応答]** 設定をオフにします。
7. ファクステストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ファクス設定のテスト

プリンターの状態を確認し、ファクスを使用できるようにプリンターが正しくセットアップされていることを確認するために、ファクスセットアップをテストできます。ファクスを使用するためにプリンターを設定したら、このテストを実行してください。テストでは以下が実施されます。

- ファクスのハードウェアをテストする
- 正しい種類の電話コードがプリンターに接続されていることを確認する
- 電話線が正しいポートに接続されていることを確認する
- ダイヤルトーンを検出する
- アクティブな電話回線を検出する
- 電話回線の接続状態をテストする

テスト結果は、レポートとして印刷されます。テストに失敗した場合、レポートを参照して、問題の解決方法を確認し、テストを再実行してください。

プリンターのコントロールパネルからファクス設定をテストするには

1. ご家庭や職場に適した設定方法で、プリンターのファクス設定を行います。
2. テストを行う前に、プリントヘッドを取り付け、インクタンクを充填し、給紙トレイにフルサイズ用の紙をセットします。
3. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、ホーム画面から、**【ファクス】**をタッチします。
4. **【セットアップ】**をタッチします。
5. **【ツール】**、**【テストファクス】**の順にタッチします。

プリンターのディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。

6. レポートの内容を確認します。
 - テストに合格してもファクスの問題が解消されない場合は、レポートに記載されているファクス設定を調べて、正しく設定されていることを確認します。ファクス設定が行われていない、または不適切な場合は、ファクスに問題が発生する可能性があります。
 - テストにパスしなかった場合は、レポートで問題の解決方法を確認します。

6 インクとプリントヘッドの管理

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [インクレベル](#)
- [インクタンクの補充](#)
- [インクサプライ品の注文](#)
- [黒インクのみを使用した印刷](#)
- [印刷品質の改善](#)
- [プリントヘッド\(カートリッジ\)の調整](#)
- [プリントヘッド\(カートリッジ\)のクリーニング](#)
- [プリンターのクリーニング](#)
- [インクとプリントヘッドの使用に関するヒント](#)
- [プリンターの移動](#)

インク レベル

インクタンクのインク レベルは、プリンターで確認できます。HP プリンター ソフトウェアまたはプリンターのコントロール パネルを確認して、いつタンクを再充填する必要があるかを判断することもできます。

プリンター ソフトウェアからインク レベルを確認するには (Windows)

1. HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) で、ウィンドウの上部で **[推定インク レベル]** をクリックします。
2. ツールボックス で、**[推定インク レベル]** タブをクリックします。

プリンターのコントロール パネルから推定インクレベルを確認するには

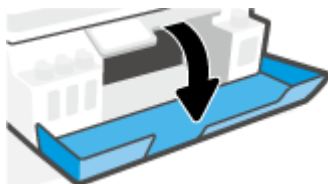
- ホーム画面で  (インク アイコン) をタッチします。

インクタンクの補充

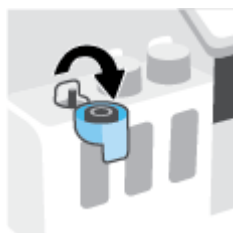
 **注記：** インクタンクを正しく補充しなかったか、他社製インクを使用した結果、必要になったサービスや修理については保証対象になりません。

インクタンクを補充するには:

1. 前面ドアを開けます。



2. 補充するインク タンクのキャップを開きます。

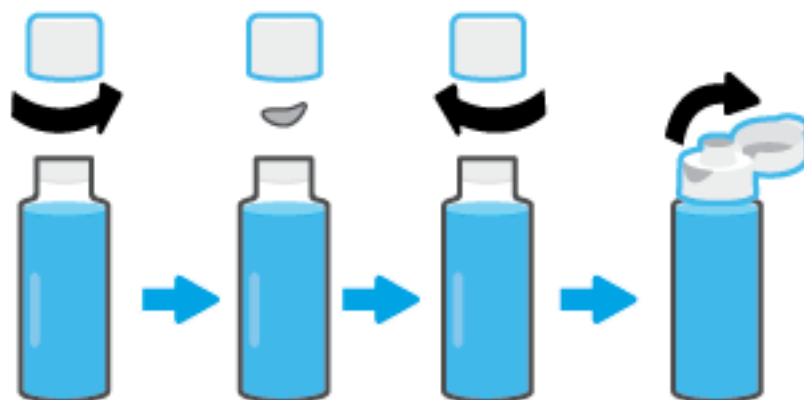


3. 使用しているインク ボトルの種類に応じて、以下のいずれかを実行します。

- **【スクリューキャップ ボトル：】**インク ボトルのキャップを捻って取り外します。



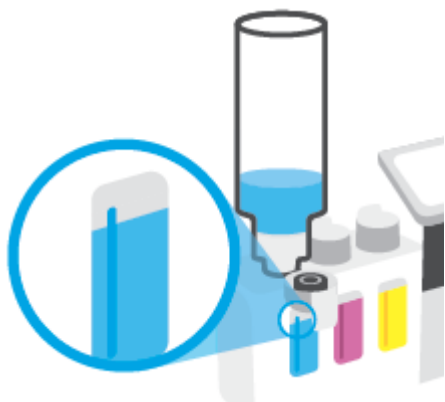
- **【フリップキャップボトル：】**インクボトルのキャップをひねって取り外し、ボトルから栓を取り外して、キャップをボトルに再度取り付け、キャップの上部を引き開けます。



4. インクボトルの色とインクタンクの色を合わせます。タンクノズル上でボトルを持ち、ボトルの先端がノズルに適切にフィットしていることを確認して、タンクが満杯になるまでタンクにインクを注入します。インクが出ない場合は、ボトルを取り外してタンクに再度適切に取り付けます。

 **注記：**インクの充填中はインクボトルを強く押さないでください。お使いのインクボトルは異なる場合があります。

【スクリューキャップボトル】



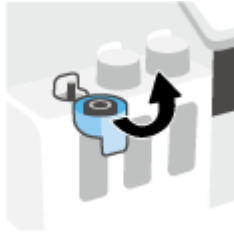
【フリップキャップボトル】



 **注記：**ボトル内にインクが残っている場合、ボトルを立てた状態で乾燥した涼しい場所に保管してください。

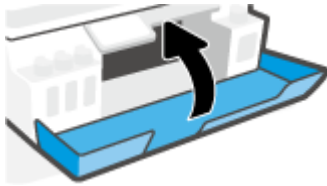


5. インクタンクのキャップをしっかりと閉じます。



6. 手順2～5を繰り返して、他のインクタンクを補充します。

7. プリンターの前部カバーを閉じます。



インク ボトルの使用に関するヒント

インク ボトルを使用するには、次のヒントを参考にしてください。

- インク ボトルをお子様の手の届かない場所に保管してください。
- インク タンクを補充する場合にのみ、インク ボトルを開けます。
- インク ボトルが開いているときには、インクが漏れないよう、傾けたり、振ったり、ひねったりしないでください。
- インク ボトルを冷暗所に保管してください。
- 飲んだり、口に入れないでください。

インク サプライ品の注文

インク ボトルを注文する前に、インク ボトルのラベルでインク ボトルの番号を確認してください。この情報は、前部カバーの内側にある製品ラベルでも確認できます。

プリンター用の HP 製サプライ品を注文するには、www.hp.com/buy/supplies にアクセスしてください。指示に従い、国/地域を選択した後、プリンターに適したインク ボトルを見つけます。

 **注記：**インク ボトルのオンライン注文は、取り扱っていない国/地域もあります。お住まいの国または地域でお取り扱いがなくても、サプライ品情報を確認したり、一覧を印刷して最寄りの HP 販売店でのご購入時の参考にすることができます。

黒インクのみを使用した印刷

黒インクのみを使用して印刷するには(Windows)

1. お使いのソフトウェアから**【印刷】**を選択します。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. **【プロパティ】**ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは**【プロパティ】**、**【オプション】**、**【プリンタ設定】**、**【プリンタのプロパティ】**、**【プリンタ】**、**【基本設定】**などの名前になっています。

4. 適切なオプションを選択します。

Windows 10、Windows 8.1、および Windows 8

- **【用紙/品質】**タブをクリックします。
- **【【グレースケールで印刷】】**でリストから**【黒インクのみ】**を選択し、**【OK】**をクリックします。

Windows 7

- **【レイアウト】**タブまたは**【用紙/品質】**タブで、**【詳細】**ボタンをクリックして**【詳細オプション】**ダイアログ ボックスを開きます。
- **【【グレースケールで印刷】】**ドロップダウン リストから、**【黒インクのみ】**を選択し、**【OK】**をクリックします。

印刷品質の改善

プリンター ソフトウェアから診断ページを印刷して、印刷品質を高めるためにプリントヘッド (カートリッジ) のクリーニングまたは調整のいずれかが推奨されるかを判断します。

プリンター ディスプレイから印刷品質診断ページを印刷するには

1. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイのホーム画面で、左にスワイプし、 ([**セットアップ**]) をタッチします。
3. [**ツール**]、[**印刷品質レポート**] の順にタッチします。

印刷品質診断ページを印刷するには (Windows)

1. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
2. HP プリンター ソフトウェア ([**スタート**] メニューから使用可能) で、ウィンドウの上部で [**印刷、スキャン、ファクス**] をクリックします。
3. [**印刷**] セクションで、[**プリンタのメンテナンス**] をクリックしてツールボックス にアクセスします。
4. ツールボックスで、[**デバイス サービス**] タブをクリックし、[**印刷品質診断ページ**] をクリックします。

5. 診断ページのシアン、マゼンタ、イエロー、黒のボックス、その他の内容を確認します。



6. 診断ページのカラーおよび黒のボックスに線が入っていたり、ボックス内に印刷されていない箇所がある場合は、プリントヘッド(カートリッジ)のクリーニングを実行します。
- 詳しくは、[113 ページのプリントヘッド\(カートリッジ\)のクリーニング](#)を参照してください。
7. 印刷結果の直線が曲がっている場合や、プリントヘッドを調整する指示が診断ページに表示されている場合は、プリントヘッド(カートリッジ)を調整します。
- 詳しくは、[112 ページのプリントヘッド\(カートリッジ\)の調整](#)を参照してください。
8. プrintヘッド(カートリッジ)のクリーニングや調整を行っても印刷品質の問題が解決しない場合は、HP サポートに連絡してください。

HP Smart アプリから印刷品質を改善することもできます。アプリの詳細については、[13 ページの HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、トラブルシューティング](#)を参照してください。

プリントヘッド(カートリッジ)の調整

プリントヘッド(カートリッジ)を調整することで、印刷品質を改善できます。プリントアウトまたは印刷品質診断ページに位置の正しくないカラーや線がある場合は、位置調整を実行してください。印刷品質診断ページの詳細については、[110 ページの印刷品質の改善](#)を参照してください。

プリントヘッド(カートリッジ)を調整するには(Windows)

1. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
2. HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) で、ウィンドウの上部で **[印刷、スキャン、ファクス]** をクリックします。
3. **[印刷]** セクションで、**[プリンタのメンテナンス]** をクリックして ツールボックス にアクセスします。
4. ツールボックスで、**[デバイス サービス]** タブをクリックし、使用するオプションをクリックして画面の指示に従います。

プリンターディスプレイからプリントヘッドを調整するには

1. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイのホーム画面で、左にスワイプし、 (**[セットアップ]**) をタッチします。
3. **[ツール]** をタッチし、**[カートリッジの調整]** をタッチして、画面の指示に従います。

プリントヘッド(カートリッジ)のクリーニング

プリントに縞模様が見られたり、間違った色や欠けた色がある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。印刷品質診断ページを確認して、クリーニングが推奨されるかどうかを判断することも可能です。クリーニングプロセスでは、プリントヘッドのクリーニングを行うために、1ページ印刷します。印刷品質診断ページの詳細については、[110 ページの印刷品質の改善](#)を参照してください。

 **注記:** プリントヘッドの不必要なクリーニングは行わないでください。必要以上のクリーニングを行うとインクが無駄になり、またプリントヘッドの寿命も短くなります。

プリントヘッド(カートリッジ)をクリーニングするには(Windows)

1. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
2. HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) で、ウィンドウの上部で **[印刷、スキャン、ファクス]** をクリックします。
3. **[印刷]** セクションで、**[プリンタのメンテナンス]** をクリックしてツールボックス にアクセスします。
4. ツールボックスで、**[デバイス サービス]** タブをクリックし、使用するオプションをクリックして画面の指示に従います。

プリンター ディスプレイからプリントヘッドをクリーニングするには

1. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
2. プリンターのコントロール パネル ディスプレイのホーム画面で、左にスワイプし、 (**[セットアップ]**) をタッチします。
3. **[ツール]** をタッチし、**[カートリッジのクリーニング]** をタッチして、画面の指示に従います。

プリンターのクリーニング

プリンター ソフトウェアからクリーニングルーチンを実行してページの裏側に汚れが付かないようにできます。

プリンター ソフトウェアからプリンターをクリーニングするには(Windows)

1. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
2. HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) で、ウィンドウの上部で **【印刷、スキャン、ファクス】** をクリックします。
3. **【印刷】** セクションで、**【プリンタのメンテナンス】** をクリックして ツールボックス にアクセスします。
4. ツールボックスで、**【デバイス サービス】** タブをクリックし、使用するオプションをクリックして画面の指示に従います。

インクとプリントヘッドの使用に関するヒント

プリントヘッドのヒント

プリントヘッドを使用するには、次のヒントを参考にしてください。

- HP 純正プリントヘッドを使用します。
- プリントヘッドを乾燥から保護するには、必ず 電源 ボタンを押してプリンターをオフにしてください。また、電源 ボタンのランプが消えるまで待ってください。
- プリントヘッドを取り付ける準備ができるまで、プリントヘッドを開けたり、テープをはがしたりしないでください。テープをプリントヘッドにつけておくことで、インクの蒸発を減らすことができます。
- ブラックとカラー両方のプリントヘッドを正しく装着します。

詳しくは、[145 ページのカートリッジの問題](#)を参照してください。

- プリンターをセットアップした後は、指示がない限りプリントヘッドのラッチを開かないでください。
- プリンターを調整して、最善の印刷品質が得られるようにします。詳細については、[152 ページの印刷問題](#)を参照してください。
- 何らかの理由でプリンターからプリントヘッドを取り外す場合は、できるだけ早く元の場所に戻すようにしてください。プリンターから外され、保護されない状態にあると、プリントヘッドは乾燥し始めます。

インクのヒント

インクを使用するには、次のヒントを参考にしてください。

- 印刷前に、インクタンクのインク残量が低下していないことを確認してください。

詳しくは、[104 ページのインク レベル](#)を参照してください。

- インク残量が少ない場合、インクタンクを補充してください。インク残量が少ないインクタンクで印刷すると、プリンターが損傷する恐れがあります。
- プリンターを傾けないでください。

 **注記：** HP 製プリントヘッドとインクは、HP プリンターおよび用紙で最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。

他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。HP 製以外のサプライ品を使用した結果、必要になったサービスや修理については保証対象になりません。

プリンターの移動

プリンターへの損傷またはインク漏れを防ぐには、次の手順に従います。

自宅またはオフィスの中でプリンターを移動する場合、プリントヘッドのラッチを閉じたままにし、プリンターのレベルを維持します。

自宅やオフィスの外でプリンターを移動する際は、同梱されているプリンターの移動に関する指示を参照するか、www.support.hp.com にアクセスしてください。

7 接続

- [開始する前に](#)
- [プリンターをセットアップモードにするには](#)
- [ルーターを使用したワイヤレス ネットワークへのプリンターの接続](#)
- [ルーターなしでプリンターにワイヤレスで接続する \(Wi-Fi Direct\)](#)
- [HP Smart アプリを使用してプリンターを接続する](#)
- [ワイヤレス設定の変更](#)
- [USB ケーブルを使用したプリンターのコンピューターへの接続 \(非ネットワーク接続\)](#)
- [USB 接続からワイヤレス ネットワークへの変更](#)
- [高度なプリンター管理ツール\(ネットワーク接続されたプリンター用\) を使用する](#)
- [ネットワークに接続されたプリンターをセットアップして使用するためのヒント](#)

開始する前に

次の手順に従ってください。

- ワイヤレス ネットワークが正しく設定され、正しく動作していることを確認します。
- プリンターとプリンターを使用するコンピューターが、同じネットワーク (サブネット) にあることを確認します。

プリンターの接続中に、ワイヤレス ネットワーク名 (SSID) とワイヤレス パスワードの入力を求められる場合があります。

- ワイヤレス ネットワーク名は、ワイヤレス ネットワークの名前です。
- ワイヤレス パスワードは、他人が許可なしにワイヤレス ネットワークに接続するのを防ぐためのものです。必要なセキュリティのレベルに応じて、ワイヤレス ネットワークでは WPA パスフレーズまたは WEP キーを使用できます。

ワイヤレス ネットワークをセットアップしてからネットワーク名またはセキュリティ パスキーを変更していない場合は、ワイヤレス ルーターの背面または側面にこれらの情報が記載されている場合があります。

ネットワーク名またはセキュリティ パスワードがわからない場合や思い出せない場合は、コンピューターまたはワイヤレス ルーターに付属しているマニュアルを参照してください。それでもこの情報が見つからない場合は、ネットワーク管理者またはワイヤレス ネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

プリンターをセットアップモードにするには

最初にプリンターの電源を入れて、ワイヤレスでプリンターを設定していない状態で2時間以上経過している場合は、プリンターのネットワーク設定を復元することで、プリンターをネットワークセットアップモードにします。セットアップモードは2時間持続します。プリンターのネットワーク設定の復元方法については、[171 ページの工場出荷時のデフォルトの設定の復元](#)を参照してください。

ルーターを使用したワイヤレス ネットワークへのプリンターの接続

- [HP プリンター ソフトウェアを使用したプリンターのワイヤレス ネットワークへの接続](#)
- [プリンターのコントロール パネルを使用したプリンターのワイヤレス ネットワークへの接続](#)

HP プリンター ソフトウェアを使用したプリンターのワイヤレス ネットワークへの接続

プリンターを内蔵ワイヤレス WLAN 802.11 ネットワークに接続するには、以下が必要になります。

- ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントを含むワイヤレス 802.11b/g/n ネットワーク。

 **注記：** プリンターは、2.4 GHz および 5 GHz を使用した接続をサポートします。

- プリンターを接続する予定のワイヤレス ネットワークにすでに接続されているコンピューター。
- ネットワーク名 (SSID)
- WEP キーまたは WPA パスフレーズ (必要な場合)

HP プリンター ソフトウェアを使用してプリンタを接続するには(Windows)

HP ソフトウェアを使用してプリンターをワイヤレス接続する場合は、プリンターのネットワーク設定を復元して、プリンターをネットワーク設定モードにします。セットアップモードは2時間持続します。プリンターのネットワーク設定の復元方法については、[171 ページの工場出荷時のデフォルトの設定の復元](#)を参照してください。

1. HP プリンター ソフトウェア([スタート]メニューから使用可能)で、[ツール]をクリックします。
2. [デバイスのセットアップ & ソフトウェア]をクリックします。
3. [新しいデバイスを接続する]、[ワイヤレス]をクリックして、画面の指示に従います。

プリンターのコントロール パネルを使用したプリンターのワイヤレス ネットワークへの接続

プリンターのコントロール パネル ディスプレイからワイヤレス セットアップ ウィザードを使用して、ワイヤレス通信を設定します。

 **注記：** 続行する前に、[118 ページの開始する前に](#)にあるリストに目を通してください。

1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ホーム] 画面から、 (ワイヤレス) をタッチします。
2.  (設定) をタッチします。
3. [ワイヤレス セットアップ ウィザード] または [WPS] をタッチします。
4. 画面の指示に従って、セットアップを完了します。

ルーターなしでプリンターにワイヤレスで接続する (Wi-Fi Direct)

Wi-Fi Direct では、コンピューター、スマートフォン、タブレット、その他のワイヤレス対応デバイスから、既存のワイヤレスネットワークに接続せずにワイヤレス印刷を実行できます。

Wi-Fi Direct 使用のガイドライン

 **注記** : www.hp.com/go/wifidirectprinting の詳細については、Wi-Fi Direct を参照してください。

- プリンターの Wi-Fi Direct がオンであることを確認します。
- コンピューターまたはモバイル デバイスに必要なソフトウェアが存在することを確認します。
 - コンピューターを使用する場合、プリンターに付属するプリンター ソフトウェアがインストールされている必要があります。

コンピューターに HP プリンター ソフトウェアをインストールしていない場合は、最初にコンピューターをお使いのプリンターの Wi-Fi Direct に接続し、次にプリンター ソフトウェアをインストールしてください。プリンター ソフトウェアによって接続タイプの入力を求められたら、**【ワイヤレス】**を選択します。
 - モバイル デバイスを使用する場合、互換性のある印刷アプリケーションがインストールされている必要があります。
- 最大 5 台のコンピューターとモバイルデバイスが、同じ Wi-Fi Direct 接続を使用できます。
- Wi-Fi Direct は、プリンターが USB ケーブルでコンピューターに接続されている場合や、ワイヤレス接続を使用してネットワークに接続されている場合も使用できます。
- Wi-Fi Direct を使用して、コンピューター、モバイル デバイス、またはプリンターをインターネットに接続することはできません。

Wi-Fi Direct をオン/オフするには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイのホーム画面で、 (Wi-Fi Direct) をタッチします。
2.  (設定) にタッチします。
3. ディスプレイに Wi-Fi Direct が**【オフ】**であることが表示される場合は、**【Wi-Fi Direct】**の横のトグルボタンをタッチしてオンにします。

 **ヒント** : EWS から Wi-Fi Direct をオンにすることもできます。EWS の使用の詳細については、[129 ページの内蔵 Web サーバーを開く](#) を参照してください。

接続方法を変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイのホーム画面で、 (Wi-Fi Direct) をタッチします。
2.  (設定) にタッチします。
3. **【接続方法】**をタッチし、**【自動】**または**【手動】**を選択します。

Wi-Fi Direct 名またはパスワードを確認するには

- プリンターのコントロールパネル ディスプレイのホーム画面で、 (Wi-Fi Direct) をタッチします。

Wi-Fi Direct 名とパスワードが画面上に表示されます。

Wi-Fi Direct をサポートするワイヤレス対応モバイル デバイスから印刷するには

Google Android デバイスの場合は、最新バージョンの HP プリント サービス プラグインがモバイル デバイスにインストールされていることを確認します。このプラグインは、Google Play アプリケーション ストアからダウンロードできます。

1. プリンターで Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。
2. ご使用のモバイル デバイスで Wi-Fi Direct をオンにします。詳細は、モバイル デバイスに付属のマニュアルを参照してください。
3. モバイル デバイスで、印刷が可能なアプリケーションからドキュメントを選択し、そのドキュメントを印刷するオプションを選択します。

使用可能なプリンターのリストが表示されます。

4. 使用可能なプリンターのリストから、Wi-Fi Direct 名を選択してモバイル デバイスに接続します。例えば、DIRECT-**-HP Smart Tank Plus (** はプリンターを識別する固有の文字) などです。

モバイル デバイスがプリンターに自動的に接続されない場合、プリンターのコントロールパネル上の指示に従ってプリンターに接続します。プリンターのコントロールパネルに PIN コードが表示されている場合、モバイル デバイスに PIN コードを入力します。

モバイル デバイスがプリンターに正常に接続されると、プリンターが印刷を開始します。

Wi-Fi Direct をサポートしないワイヤレス対応モバイルデバイスから印刷するには

1. モバイル デバイスに互換性のある印刷アプリケーションがインストールされていることを確認します。詳細は、www.hp.com/global/us/en/eprint/mobile_printing_apps.html をご覧ください。
2. プリンターで Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。詳しくは、[121 ページの Wi-Fi Direct をオン/オフするには](#) を参照してください。
3. モバイル デバイスのワイヤレス (Wi-Fi) 接続をオンにします。詳細は、モバイル デバイスに付属のマニュアルを参照してください。
4. モバイル デバイスから新しいネットワークに接続します。新しいワイヤレス ネットワークまたはホットスポットに接続する際に普段使用している操作を実行してください。表示されたワイヤレス ネットワークの一覧から、DIRECT-**-HP Smart Tank Plus (** はプリンターを識別するための固有の文字) などの Wi-Fi Direct 名を選択します。

 **注記：** Wi-Fi Direct 名またはパスワードを確認するには、[122 ページの Wi-Fi Direct 名またはパスワードを確認するには](#) を参照してください。

5. 指示に従って、プリンターの Wi-Fi Direct のパスワードを入力します。
6. ドキュメントを印刷します。

ワイヤレス対応コンピューターから印刷するには(Windows)

1. プリンターで Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。詳しくは、[121 ページの Wi-Fi Direct をオン/オフするには](#)を参照してください。
2. コンピューターの Wi-Fi 接続をオンにします。詳細は、コンピューターに付属のマニュアルを参照してください。



注記：お使いのコンピューターが Wi-Fi をサポートしていない場合は、Wi-Fi Direct を使用することはできません。

3. コンピューターから新しいネットワークに接続します。新しいワイヤレス ネットワークまたはホットスポットに接続する際に普段使用している操作を実行してください。表示されたワイヤレス ネットワークの一覧から、DIRECT-**-HP Smart Tank Plus (** はプリンターを識別するための固有の文字) などの Wi-Fi Direct 名を選択します。

指示に従って、Wi-Fi Direct のパスワードを入力します。

Wi-Fi Direct 名またはパスワードを確認するには、[122 ページの Wi-Fi Direct 名またはパスワードを確認するには](#)を参照してください。

4. プリンターがインストールされ、ワイヤレス ネットワーク経由でコンピューターに接続されている場合は、ステップ 5 に進みます。プリンターがインストールされ、USB ケーブルでコンピューターに接続されている場合、前述の手順を実行して Wi-Fi Direct 接続を使用してプリンターソフトウェアをインストールします。
 - a. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **Windows 10：** コンピューターのデスクトップで[スタート]をクリックし、[HP]を選択し、プリンター名のアイコンを選択します。
 - **Windows 8.1：** [スタート]画面の左下隅にある下矢印をクリックして、プリンター名を選択してください。
 - **Windows 8：** [スタート]画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリバーの[すべてのアプリ]をクリックして、プリンター名を選択します。
 - **Windows 7：** コンピューターのデスクトップで[スタート]をクリックし、[すべてのプログラム]を選択します。次に、[HP]をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、使用するプリンター名のアイコンを選択します。
 - b. プリンターソフトウェアで、[ツール]をクリックします。
 - c. [デバイスのセットアップ & ソフトウェア]をクリックしてから、[新しいデバイスを接続する]をクリックします。
 - d. [接続オプション]ソフトウェア画面が表示されたら、[ワイヤレス]を選択します。

検出されたプリンターのリストから、HP プリンターを選択します。
 - e. 画面上の指示に従います。
5. ドキュメントを印刷します。

HP Smart アプリを使用してプリンターを接続する

HP Smart アプリを使用してセットアップするには

HP Smart アプリを使用して、ワイヤレス ネットワークでプリンターをセットアップできます。HP Smart アプリは、iOS、Android、Windows、Mac デバイスでサポートされています。アプリの詳細については、[13 ページの HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、トラブルシュート](#)を参照してください。

1. プリンターとデバイスがオンになっており、同じワイヤレス ネットワークに接続されていることを確認してください。
2. 最初にプリンターの電源を入れて、ワイヤレスでプリンターを設定していない状態で2 時間以上経過している場合は、プリンターのネットワーク設定を復元することで、プリンターをネットワークセットアップモードにします。プリンターのネットワーク設定の復元方法については、[171 ページの工場出荷時のデフォルトの設定の復元](#)を参照してください。
3. iOS または Android モバイル デバイスを使用している場合は、Bluetooth がオンになっていることを確認してください。



注記：

- HP Smart は、プリンターのセットアップのみに Bluetooth を使用します。これにより、iOS と Android のモバイル デバイスのセットアッププロセスを迅速かつ簡単に実行できます。
- Bluetooth を使用した印刷はサポートされていません。

4. デバイスで HP Smart アプリを開きます。
5. **iOS/Android** : HP Smart のホーム画面で、**+** (プラス アイコン) をタップしてから、プリンターを選択します。プリンターがリストにない場合、**[新しいプリンタの追加]** をタップします。

Windows : HP Smart のホーム画面で、**+** (プラス アイコン) をクリックまたはタップしてから、プリンターを選択または追加します。

Mac : HP Smart のホーム画面で、**+** (プラス アイコン) をクリックしてから、プリンターを選択します。プリンターがリストにない場合、**[プリンタ]**、**[新しいプリンタのセットアップ]** を選択します。

お使いのデバイスで画面の指示に従って、ネットワークにプリンターを追加します。

ワイヤレス設定の変更

プリンターのワイヤレス接続の設定や管理を行ったり、さまざまなネットワーク管理タスクを実行したりできます。これには、ネットワーク設定に関する情報の印刷、ワイヤレス機能のオン/オフ、ワイヤレス設定の変更などが含まれます。

プリンターのワイヤレス機能のオンとオフを切り替えるには

プリンターのワイヤレス機能がオンの場合、プリンターのコントロールパネル上の青いワイヤレスランプが点灯します。

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイのホーム画面で  (ワイヤレス) をタッチして、 (設定) をタッチします。
2. **【ワイヤレス】**の横のトグルボタンをタッチして、ワイヤレス機能をオンまたはオフにします。

ワイヤレスネットワークテストレポートを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイのホーム画面で  (ワイヤレス) をタッチして、 (設定) をタッチします。
2. **【レポートの印刷】**をタッチします。
3. **【ワイヤレステストレポート】**をタッチします。

ネットワーク設定を印刷するには

次のいずれかを実行してください。

- プリンターのコントロールパネルディスプレイで、[ホーム]画面から、 (ワイヤレス) をタッチして、ネットワークステータス画面を表示します。**【情報を印刷】**をタッチしてネットワーク設定ページを印刷します。
- プリンターのコントロールパネルディスプレイで、[ホーム]画面から、 (**【セットアップ】**)、**【ツール】**の順にタッチし、さらに**【ネットワーク設定レポート】**をタッチします。

ワイヤレス設定を変更するには(Windows)

この方法は、プリンターソフトウェアをすでにインストールしている場合に使用できます。

 **重要：**この方法にはUSBケーブルが必要です。USBケーブルは、ソフトウェアからの指示があるまで接続しないでください。

1. HP プリンターソフトウェア(**【スタート】**メニューから使用可能)で、**【ツール】**をクリックします。
2. **【デバイスのセットアップ & ソフトウェア】**をクリックします。
3. **【ワイヤレス設定の再構成】**を選択します。画面上の指示に従います。

ワイヤレス設定を変更するには (HP Smart アプリ)

1. 最初にプリンターの電源を入れて、ワイヤレスでプリンターを設定していない状態で2時間以上経過している場合は、プリンターのネットワーク設定を復元することで、プリンターをネットワークセットアップモードにします。

セットアップモードは2時間持続します。プリンターのネットワーク設定の復元方法については、[171 ページの工場出荷時のデフォルトの設定の復元](#)を参照してください。

2. HP Smart のホーム画面で **+** (プラスアイコン) をタップし、新しいプリンターを追加するオプションを選択します。

USB ケーブルを使用したプリンターのコンピューターへの接続 (非ネットワーク接続)

プリンターには、コンピューターに接続するための後部 USB 2.0 High Speed ポートがあります。

プリンターソフトウェアがインストールされている場合、プリンターはプラグアンドプレイデバイスとして動作します。ソフトウェアがインストールされていない場合、次の手順に従って、USB ケーブルを使用してプリンターを接続します。

USB ケーブルを使用してプリンターを接続するには

1. コンピューターの Web ブラウザーで 123.hp.com と入力して、HP プリンター ソフトウェアをダウンロードしてインストールします。また、HP プリンター ソフトウェア CD を使用することも (付属する場合)、www.support.hp.com からダウンロードすることもできます。



注記 : USB ケーブルは、ソフトウェアからの指示があるまで本プリンターに接続しないでください。

2. 画面の指示に従ってください。指示に従って、**[接続オプション]** 画面の **[USB]** を選択してプリンターをコンピューターに接続します。
3. 画面の指示に従ってください。

USB 接続からワイヤレス ネットワークへの変更

最初 USB ケーブルでプリンターをコンピューターに直接接続した状態でプリンターのセットアップとソフトウェアのインストールを行った場合、ワイヤレス ネットワーク接続に簡単に変更できます。ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントを含むワイヤレス 802.11b/g/n ネットワークが必要です。

USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更する前に、次のことを確認します。

- プリンターが USB ケーブルでコンピューターに接続されている (ケーブルを取り外すよう指示されるまで)。
- お使いのコンピューターは、プリンターの接続先となるワイヤレス ネットワークにすでに接続されています。

 **注記：** このセクションのステップに従って接続をセットアップできない場合、[167 ページのネットワークおよび接続問題](#)を参照してください。

USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更するには(Windows)

1. HP プリンター ソフトウェア([スタート] メニューから使用可能) で、**[ツール]** をクリックします。
2. **[デバイスのセットアップ & ソフトウェア]** をクリックします。
3. **[[Convert a USB connected device to wireless (USB 接続デバイスのワイヤレスへの変換)]]** を選択します。画面上の指示に従います。

Windows 10 コンピューターで HP Smart を使用して USB 接続からワイヤレスネットワークに変更するには(Windows)

1. 操作を続行する前に、お使いのコンピューターとプリンターが次の要件を満たしていることを確認してください。
 - お使いのプリンターは現在 USB 経由でコンピューターに接続されていること。
 - コンピューターがワイヤレスネットワークに現在接続されていること。
2. HP Smart アプリを起動します。詳しくは、[13 ページの HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、トラブルシュート](#)を参照してください。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。

 **ヒント：** プリンターがすでにセットアップされている場合、HP Smart のホーム画面から左右のいずれかにスワイプして選択できます。

別のプリンターを使用するには、ホーム画面で **+** (プラス アイコン) をクリックまたはタップし、別のプリンターを選択するか新しいプリンターを追加します。

4. アプリのホームページの上部に「プリンターをワイヤレスで接続して印刷を簡単にする」と表示されたら、**[詳細を確認]** をクリックします。

高度なプリンター管理ツール(ネットワーク接続されたプリンター用)を使用する

プリンターがネットワークに接続されている場合、内蔵 Web サーバー (EWS) を使用してコンピューターからステータス情報の表示、設定の変更、およびプリンターの管理を行うことができます。

 **注記：** EWS は、インターネットに接続せずに開いて使用することができます。ただし、一部の機能は使用できません。

 **注記：** 設定の表示または変更には、パスワードが必要になる場合があります。

- [内蔵 Web サーバーを開く](#)
- [Cookie について](#)

内蔵 Web サーバーを開く

内蔵 Web サーバーを開くには、次の方法のいずれかを使用します。

ネットワーク経由で内蔵 Web サーバーを開く

1. プリンターの IP アドレスまたはホスト名を確認するには、 (ワイヤレス) をタッチするか、ネットワーク設定ページを印刷します。

 **注記：** プリンターがネットワークに接続され、IP アドレスが指定されている必要があります。

2. コンピューターでサポートされている Web ブラウザで、プリンターに割り当てられている IP アドレスまたはホスト名を入力します。

例えば、IP アドレスが 123.123.123.123 の場合、以下のアドレスを Web ブラウザに入力します。
`http://123.123.123.123`

HP プリンター ソフトウェアで内蔵 Web サーバーを開くには(Windows)

1. プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[12 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
2. **[印刷、スキャン、ファクス]** タブをクリックし、**[プリンタのメンテナンス]** をクリックします。
3. ツールボックスで、**[デバイス情報]** タブをクリックします。
4. プリンター情報を取得したら、ページの右下近くにある**[プリンタの EWS ホーム ページ]** をクリックします。

Wi-Fi Direct から内蔵 Web サーバーを開くには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、[ホーム] 画面から、 (Wi-Fi Direct) をタッチします。
2.  (設定) にタッチします。
3. ディスプレイに Wi-Fi Direct が**[オフ]**であることが表示される場合は、**[Wi-Fi Direct]** の横のトグルボタンをタッチしてオンにします。

4. ワイヤレス コンピューターから、ワイヤレスをオンにし、Wi-Fi Direct 名を検索して接続します。
例：DIRECT-**-HP Smart Tank Plus (** はプリンターを識別する固有の文字)。

指示に従って、Wi-Fi Direct のパスワードを入力します。

 **注記：** Wi-Fi Direct 名またはパスワードを確認するには、プリンターのコントロールパネル ディスプレイのホーム画面で  (Wi-Fi Direct) をタッチします。

5. コンピューターのサポートされた Web ブラウザで、次のアドレスを入力します。http://
192.168.223.1.

Cookie について

内蔵 Web サーバー (EWS) は、ブラウザからページを表示したときに小さいテキスト ファイル (Cookie) をハードディスクに作成します。これらのファイルにより EWS は次回アクセス時にユーザーのコンピューターを認識することができます。例えば、EWS 言語を設定した場合、選択した言語が Cookie に記憶されるので、次に EWS を開いたときに、ページがその言語で表示されます。一部の Cookie (ユーザー固有の設定を記憶する Cookie など) は手動で消去するまでコンピューターに保存されています。

ブラウザの設定によって、すべての Cookie を受け入れることも、Cookie が書き込まれる前に警告することもできます。これにより、どの Cookie を受け入れ、どれを拒否するかを選択できます。また、ブラウザを使用して不要な Cookie を削除することもできます。

 **注記：** デバイスによっては、Cookie を無効にすると、以下の機能のどれかが使用できなくなる場合があります。

- アプリケーションを終了したところからの再開 (特にセットアップウィザードで有用)
- EWS ブラウザ言語設定の記憶
- EWS ホーム ページのパーソナライズ

プライバシーおよび Cookie 設定の変更方法と、Cookie の表示または削除方法については、Web ブラウザで利用できるドキュメントを参照してください。

ネットワークに接続されたプリンターをセットアップして使用するためのヒント

ネットワーク接続されたプリンターのセットアップと使用については、次のヒントを参考にしてください。

- ネットワークに接続されたワイヤレスプリンターをセットアップする場合、ワイヤレスルーターまたはアクセスポイントの電源がオンになっていることを確認します。プリンターによってワイヤレスルーターが検索され、コンピューター上に検出されたネットワーク名が一覧されます。
- コンピューターが仮想私設ネットワーク (VPN) に接続されている場合、プリンターなどネットワーク上のその他のデバイスにアクセスするためには、VPN から切断する必要があります。
- ワイヤレス印刷のためにネットワークとプリンターを設定する方法について説明します。
[詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)
- ネットワークセキュリティ設定を見つける方法について説明します。
[詳細についてはここをクリックしてインターネットに接続します。](#)
- ワイヤレスネットワークがインターネットに接続されていることを確認します。
- プリンターがネットワークに接続されていることを確認します。

接続されていない場合、プリンターのコントロールパネルディスプレイからワイヤレスセットアップウィザードを使用して、ワイヤレス通信を設定します。

- プリンターとデバイスがオンになっており、同じワイヤレスネットワークに接続されていることを確認してください。
- 最初にプリンターの電源を入れて、ワイヤレスでプリンターを設定していない状態で2時間以上経過している場合は、プリンターのネットワーク設定を復元することで、プリンターをネットワークセットアップモードにします。セットアップモードは2時間持続します。プリンターのネットワーク設定の復元方法については、[171 ページの工場出荷時のデフォルトの設定の復元](#)を参照してください。
- モバイルデバイスを使用している場合は、Bluetooth がオンになっていることを確認してください。
- HP Print and Scan Doctor について説明します。
[詳細についてはここをクリックしてインターネットに接続します。](#)



注記： このユーティリティは Windows オペレーティングシステムでのみ使用できます。

- USB からワイヤレス接続に変更する方法について説明します。
[詳細についてはここをクリックしてインターネットに接続します。](#)
- プリンター セットアップ時にファイアーウォールとウイルス対策プログラムを操作する方法を説明します。
[詳細についてはここをクリックしてインターネットに接続します。](#)

8 問題の解決法

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [HP オンライントラブルシューティングでヘルプを参照](#)
- [詳細情報の利用](#)
- [プリンターのコントロールパネルからのヘルプの参照](#)
- [HP Smart アプリのヘルプを参照してください](#)
- [紙詰まりと給紙の問題](#)
- [カートリッジの問題](#)
- [印刷問題](#)
- [コピーの問題](#)
- [スキャンの問題](#)
- [ファクスの問題](#)
- [ネットワークおよび接続問題](#)
- [プリンターのハードウェアに関する問題](#)
- [Web サービスの使用に関する問題を解決する](#)
- [工場出荷時のデフォルトの設定の復元](#)
- [プリンターの保守](#)
- [HP サポート](#)

HP オンライントラブルシューティングでヘルプを参照

HP オンライントラブルシューティング ツールを使用してプリンターの問題を解決します。以下の表を参考にして問題を特定し、該当するリンクをクリックします。

 **注記：** HP オンライントラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

オンライントラブルシューティング ツール	このツールで可能なこと
紙詰まりの問題のトラブルシューティング	プリンターまたはドキュメントフィーダーから詰まった用紙を取り除き、用紙または給紙の問題を解消します。
インクホルダーの詰まりのトラブルシューティング	インクホルダーをふさいでいる障害物を取り除きます。
印刷ジョブが印刷されない問題のトラブルシューティング	プリンターの応答速度、ページが印刷されない、「印刷できません」エラーの問題を解消します。
コピーとスキャンの問題のトラブルシューティング	プリンターでコピーまたはスキャンできない理由を判断します。または、コピー、スキャンの品質を改善します。
印刷品質に関する問題のトラブルシューティング	印刷品質を改善します。
ワイヤレス接続のネットワーク設定の検索	ワイヤレス ネットワーク名 (SSID) とパスワードを検索します。
ワイヤレス ネットワーク接続の問題のトラブルシューティング	ワイヤレス接続の初回セットアップに関する問題、または機能していない接続の修正に関する問題を含む、ワイヤレス ネットワークの問題を解消します。
USB 接続をワイヤレスに変更する	プリンターとコンピューター間の接続を USB からワイヤレスに変更します。
ファイヤーウォールまたはウィルス対策の問題のトラブルシューティング	ファイヤーウォールまたはウィルス対策プログラムがコンピューターとプリンターの接続を妨げていないか判断し、問題を解決します。
ファクスの問題のトラブルシューティング	ファクスの送受信またはコンピューターへのファクスの問題を解決します。
Wi-Fi Direct 接続の問題のトラブルシューティング	Wi-Fi Direct の問題の解決、または Wi-Fi Direct を設定します。
モバイル ネットワーク問題のトラブルシューティング	モバイル デバイスをプリンターに接続する際の問題を解決します。
HP Print and Scan Doctor (Windows オペレーティング システムの場合のみ)	プリンターの問題を自動的に診断し解決します。
HP バーチャル エージェント	HP バーチャル エージェントとのチャットにより、問題をトラブルシューティングします。

詳細情報の利用



HP オンライン トラブルシューティング ツールを使用してプリンターの問題を解決する

[133 ページの HP オンライン トラブルシューティングでヘルプを参照](#)



プリンターの問題を診断および解決する

[HP Print and Scan Doctor](#)

(Windows オペレーティング システムの場合のみ)



プリンターの説明書、トラブルシューティング情報、ソフトウェア アップデートなどを取得する

www.support.hp.com



モバイル デバイス上で HP Smart アプリを使用して、印刷、スキャン、プリンターの管理を行う

- **iOS/Android** : www.hp.com/go/hpsmart-help
- **Windows** : www.hp.com/go/hpsmartwin-help
- **Mac** : www.hp.com/go/hpsmartmac-help



HP Scan ソフトウェアでスキャンする

[HP Scan software](#)



インク サプライ品の注文

[HP Sure Supply](#)



HP サポートに問い合わせる

[Contact support website](#)



HP ePrint 対応のプリンターで任意の場所から印刷する

[HP ePrint](#)



製品を登録する

www.register.hp.com



プリンターの保証オプションを表示する

www.support.hp.com

プリンターのコントロールパネルからのヘルプの参照

プリンターのヘルプトピックを参照すると、プリンターについてさらに詳しく知ることができます。一部のヘルプトピックでは、紙詰まりの解消方法などの操作手順を示すアニメーションが用意されています。

ホーム画面または画面の状況に応じたヘルプからヘルプメニューにアクセスするには、プリンターのコントロールパネルの **?** をタッチします。

HP Smart アプリのヘルプを参照してください

HP Smart アプリでは、プリンターの問題 (紙詰まりやその他の問題) に関するアラートを送信できます。また、ヘルプコンテンツへのリンクにアクセスしたり、追加の支援を得るためにサポートに連絡するためのオプションを利用できます。アプリの詳細については、[13 ページの HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、トラブルシュート](#)を参照してください。

1. デバイスで HP Smart を開きます。
2. HP Smart のホーム画面で、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

 **ヒント:** プリンターがすでにセットアップされている場合、HP Smart のホーム画面から左右のいずれかにスワイプして選択できます。

別のプリンターを使用するには、ホーム画面で **+** (プラスアイコン) をクリックまたはタップし、別のプリンターを選択するか新しいプリンターを追加します。

3. プリンターのステータスを確認するには、プリンターをクリックまたはタップします。

紙詰まりと給紙の問題

用紙またはインクホルダーの詰まりを解消する

紙詰まり問題を解決します。	HP オンライントラブルシューティングウィザードを使用する 紙詰まりを取り除き、用紙や給紙に関する問題を解決するための詳細な手順を入手します。
インクホルダーの詰まりを解決します。	HP オンライントラブルシューティングウィザードを使用する インクホルダーの動きを妨害するものがあるか、インクホルダーがスムーズに動かない場合、詳細な手順を入手します。

 **注記：** HP オンライントラブルシューティングウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

ヘルプで紙詰まりを解消するための一般的な手順を読む

紙詰まりは複数の場所で発生することがあります。インクホルダーの紙詰まりの場合、プリントヘッドアクセスエリアにあるインクホルダーを塞いでいる、用紙などの障害物をすべて取り除きます。

 **注記：** 詰まっている障害物を取り除くために、工具やその他の道具を使用しないでください。プリンター内部から詰まっている障害物を取り除くときには、常に注意してください。

給紙トレイから紙詰まりを取り除くには

1. 給紙トレイから詰まった用紙をゆっくり引き出します。



2. 用紙経路に異物がないことを確認し、用紙をセットし直します。

 **注記：** 給紙トレイシールドは、用紙経路に異物片が混入して深刻な紙詰まりが発生するのを防止します。給紙トレイシールドを取り外さないでください。

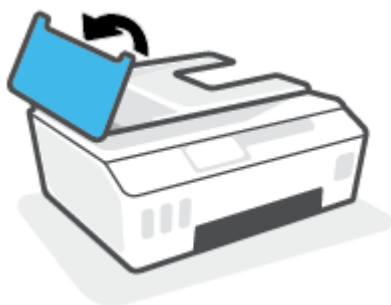
排紙トレイから紙詰まりを取り除くには

- ▲ 排紙トレイから詰まった用紙をゆっくり引き出します。



ドキュメントフィーダーから詰まった紙を取り除くには

1. ドキュメントフィーダーのカバーを持ち上げます。



2. 詰まっている用紙をローラーからゆっくり引っ張り出します。



△ 注意：ローラーから引き出している途中に用紙が破れてしまった場合、ローラーとホイールを点検して、プリンター本体の中に紙切れが残っていないか確認してください。

プリンターに紙切れが残っていると、紙詰まりが起こりやすくなります。

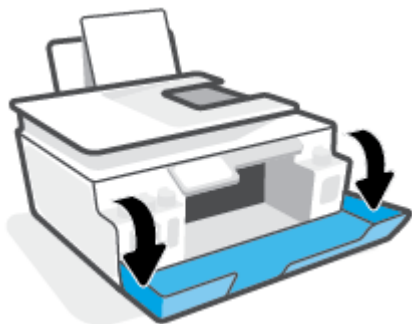
3. ドキュメントフィーダーのカバーを閉じ、カチッとはまるまでしっかりと下に押します。

プリントヘッド(カートリッジ)アクセスエリアの紙やその他の詰まりを解消するには

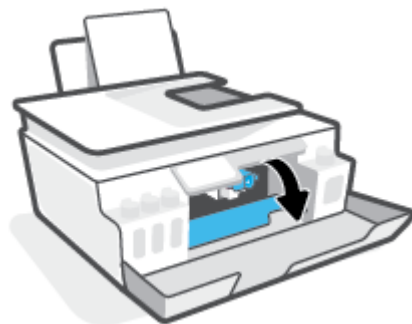
1. 延長排紙トレイを閉じてから、排紙トレイを閉じます。



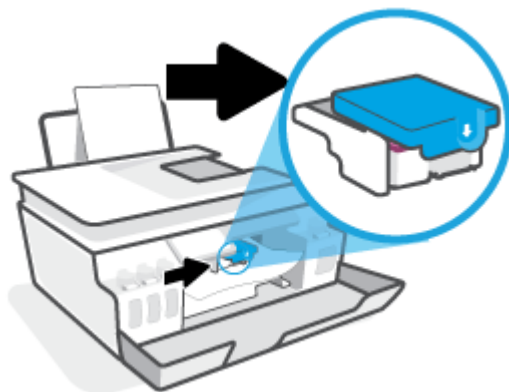
2. プリンターの前部カバーを開きます。



3. プリントヘッドアクセスドアを開きます。



4. インクホルダーの動きが妨げられていないか確認します。インクホルダーを右側にスライドさせる必要がある場合があります。

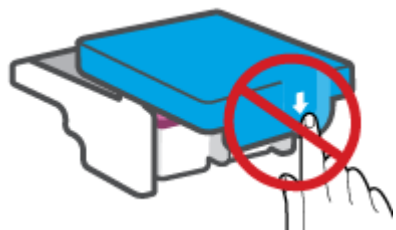


インクホルダーの動きを塞いでいる紙詰まりやその他の障害物を取り除きます。



5. プリントヘッドのラッチが正しく閉じていることを確認します。

 **注記：** プリンターをセットアップした後は、指示がない限りプリントヘッドのラッチを開かないでください。



6. プリンターの前部カバーを閉じます。

7. 排紙トレイと、トレイ延長部を引き出します。

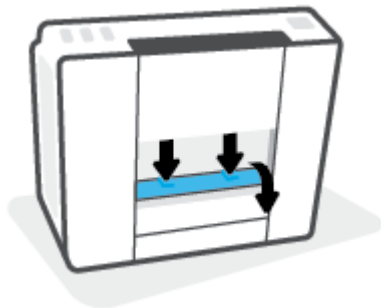


プリンター内部の紙詰まりを解消するには

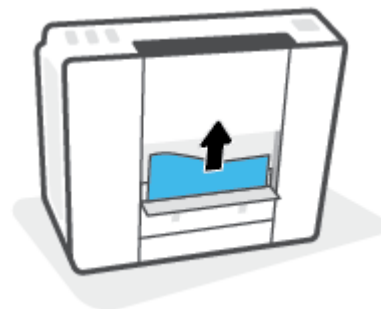
 **注記：**紙詰まりの解消のため、他の方法をすでに試している場合、このセクションの手順に従ってください。始める前に、インクが漏れないようにインクタンクのキャップがしっかりと閉じていることを確認してください。

1.  (電源 ボタン) を押して、プリンターの電源をオフにします。
2. プリンターの前方を持ち上げて、底部にアクセスできるようプリンターの背面が下に来るようにします。プリンター底部のクリーンアウト ドアを見つけて、両方のつまみを引っ張ってクリーンアウト ドアを開けます。

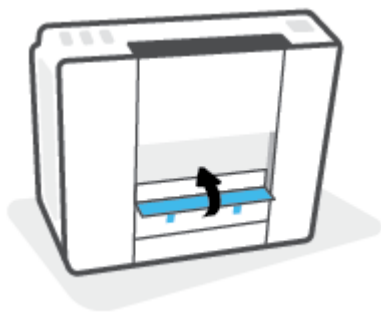
 **注記：**インク漏れを防止するため、プリンターを長時間傾けたままにしないでください。



3. 詰まった用紙を取り除きます。



4. アクセスドアを閉じます。ラッチが両方とも固定されるまで、ドアをプリンターの方向にゆっくりと押して閉じます。



5. プリンターを上向きに戻し、 (電源 ボタン) を押してプリンターの電源を入れます。

紙詰まりを防止する方法

紙詰まりを起こさないようにするには、以下の注意に従ってください。

- 給紙トレイに用紙を詰め込みすぎないでください。ただし、最高品質で印刷するには、5枚以上を給紙してください。
- 使用しないときには用紙を取り除き、給紙トレイを閉じて、プリンターに埃やその他の破片が入らないようにしてください。
- 排紙トレイから印刷された用紙を頻繁に取り除くようにしてください。
- 用紙を給紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- 給紙トレイに種類やサイズの異なる用紙を一緒にセットしないでください。給紙トレイにセットした用紙は、すべて同じサイズと種類でなければなりません。

最高のパフォーマンスを実現するには、HP 用紙を使用してください。HP 用紙の詳細については、[9 ページの用紙の基本](#)を参照してください。

- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
- 用紙を給紙トレイの奥に入れすぎないでください。
- プリンターの印刷中は用紙を追加しないでください。プリンターが用紙切れの状態で作動しようとしている場合、用紙切れメッセージが表示されるのを待ってから用紙を追加するようにしてください。

給紙の問題の解決

どのような問題がありますか？

- **給紙トレイから用紙が給紙されない**
 - － 用紙が給紙トレイにセットされていることを確認します。詳しくは、[19 ページのメディアのセット](#)を参照してください。
 - － 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。

- 給紙トレイの用紙が丸まっていないことを確認します。丸まっている紙は反対に丸めて、平らにします。
 - 用紙ローラーをクリーニングします。
- **ページが曲がっている**
 - 用紙が給紙トレイの右端にセットされ、横方向用紙ガイドが用紙の左端にぴったり合っていることを確認します。
 - 印刷中はプリンターに用紙をセットしないでください。
- **一度に2枚以上給紙される**
 - 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
 - 給紙トレイに用紙がセットされすぎていないことを確認します。
 - セットした用紙の紙同士がくっついていないことを確認します。
 - 最高のパフォーマンスと効率を実現するには、HP 用紙を使用してください。
 - 用紙ローラーをクリーニングします。

用紙ローラーを手動でクリーニングするには

1. 以下の資材を取り揃えます。
 - 糸くずの出ない長めの綿棒
 - 蒸留水、ろ過水、またはペットボトル水 (水道水はプリンターに損傷を及ぼす恐れがあります)
 2.  (電源 ボタン) を押して、プリンターの電源をオフにします。
 3. プリンターの背面から電源コードを取り外します。
 4. USB ケーブルを外していない場合は、外します。
 5. 給紙トレイを上げます。
 6. 給紙トレイシールドを引き上げて固定します。
-
-  **注記:** 給紙トレイシールドを取り外さないでください。給紙トレイシールドは、用紙経路に異物片が混入して紙詰まりが発生するのを防止します。
-
7. 開いた給紙トレイから下を見て、グレーの給紙ローラーを見つけます。暗くて見えにくい場合は懐中電灯を使用します。
 8. ペットボトル水または蒸留水に長い綿棒を浸し、余分な水を絞ります。
 9. 綿棒をローラーに押しつけて、指で上方に回転させます。軽く圧力を加えて、溜まった埃や汚れを取り除きます。
 10. 給紙トレイシールドを下げる
 11. ローラーが乾くまで 10 ~ 15 分待ちます。

12. プリンターの後部に電源コードを再び差し込みます。
13. 必要に応じて USB ケーブルを使用し、プリンターとコンピューターを再接続します。
14. [電源]ボタンを押して、プリンターの電源をオンにします。

カートリッジの問題

プリントヘッド(カートリッジ)の問題を示すメッセージが表示された場合、以下の手順を順番に試してみてください。

1. 指示されたプリントヘッドが正しく設置されていることを確認します。
2. プrintヘッドの電極部分をクリーニングします。
3. HP のサポートに連絡して支援を受けます。 www.support.hp.com にアクセスしてください。

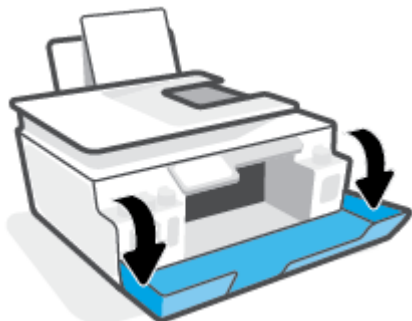
プリントヘッドが正しく取り付けられていることを確認するには

 **注記：** この操作指示は、このセクションにのみ適用されます。プリンターをセットアップした後は、指示がない限りプリントヘッドのラッチを開かないでください。

1. プリンターの電源がオンであることを確認します。
2. 延長排紙トレイを閉じてから、排紙トレイを閉じます。

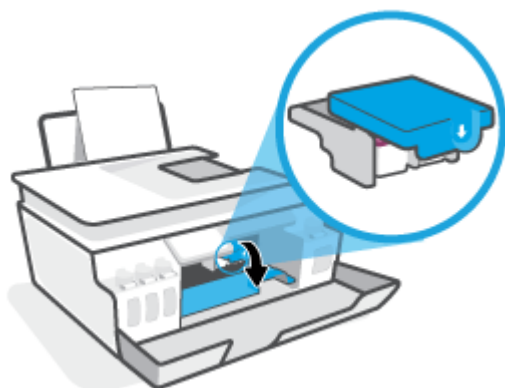


3. プリントヘッドを取り外し、再度装着します。
 - a. プリンターの前部カバーを開きます。

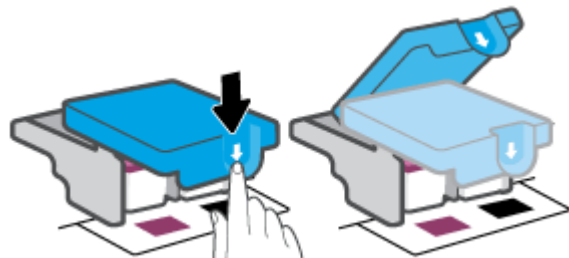


- b. プrintヘッドアクセスドアを開きます。

 **注記：** プリンターをセットアップした後は、指示がない限りPrintヘッドのラッチを開かないでください。



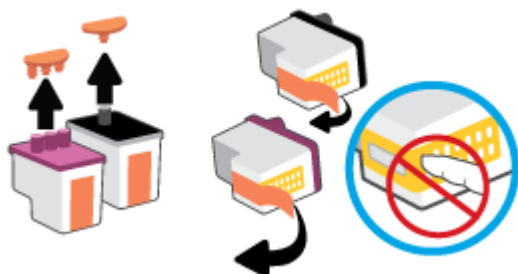
- c. Printヘッドラッチを押し下げて開きます。



- d. カートリッジからPrintヘッドを取り外します。



- e. Printヘッドの上部にプラグがないか、またはPrintヘッドの接触部にプラスチックテープがないか確認してください。これらがある場合は、Printヘッドの上部からプラグを取り外し、接触部からプラスチックテープを取り外してください。

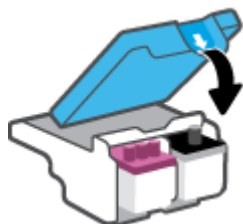


 **注記：** Printヘッドの電気接触部には手を触れないでください。

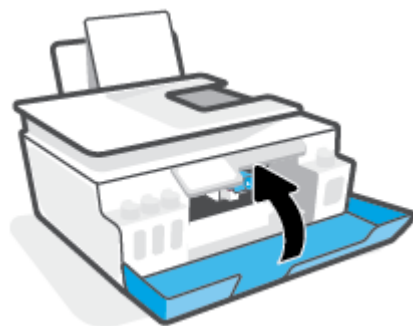
- f. カチッと音がするまでプリントヘッドをスロットに押し込みます。



- g. プrintヘッドのレバーを閉じます。キャリッジの詰まりなどの問題を回避するため、プリントヘッドラッチが正しく閉じられていることを確認してください。



- h. プリンターの前部カバーを閉じます。



4. 排紙トレイと、トレイ延長部を引き出します。



プリントヘッドの接触部をクリーニングするには

注記：

- プリントヘッドラッチを開き、必要に応じてプリントヘッドの接続部を清掃します。たとえば、プリントヘッドを検出できない場合などに清掃してください。

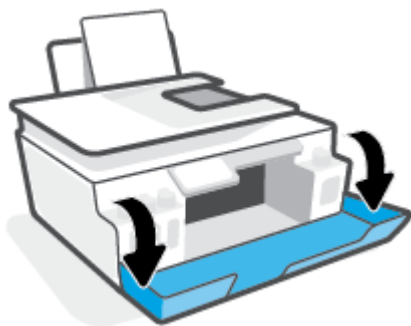
この操作指示は、このセクションにのみ適用されます。プリンターをセットアップした後は、指示がない限りプリントヘッドのラッチを開かないでください。

- クリーニング手順は数分で終わります。プリントヘッドをできるだけすぐにプリンターに再度取り付けてください。プリントヘッドをプリンターから外して 30 分以上放置しないでください。プリントヘッドが損傷する恐れがあります。

1. プリンターの電源がオンであることを確認します。
2. 延長排紙トレイを閉じてから、排紙トレイを閉じます。

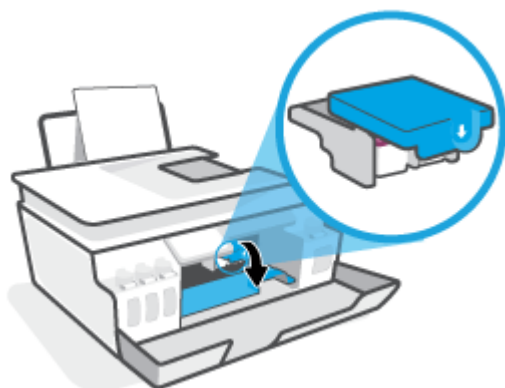


3. プリンターの前部カバーを開きます。

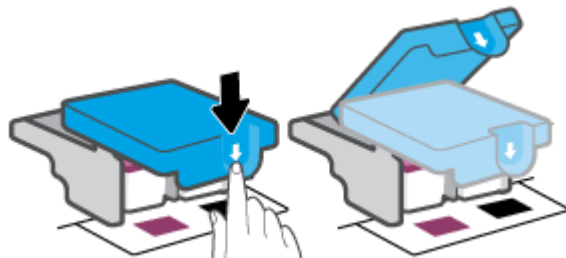


4. プリントヘッドアクセスドアを開きます。

 **注記：** プリンターをセットアップした後は、指示がない限りプリントヘッドのラッチを開かないでください。



5. プリントヘッドラッチを押し下げて開きます。



6. エラーメッセージに示されたプリントヘッドを取り外します。



7. プリントヘッドの接触部とプリンターの接触部をクリーニングします。

- a. プリントヘッドの両端を持って、プリントヘッドの電極部分を探します。
プリントヘッド上の金色の小さなドット状の複数の点が、電気接触部です。

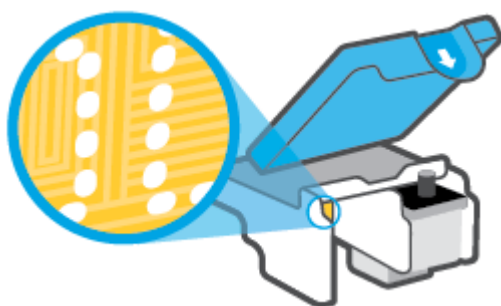


- b. 接触部を乾いた綿棒や糸くずの出ない布で拭きます。

 **注記：**接触部のみを慎重に拭き、インクやその他の破片がプリントヘッドのほかの場所につかないようにします。

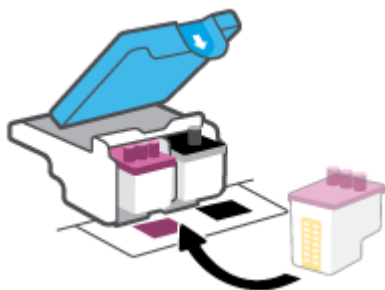
- c. プリンター内部にあるプリントヘッドの接触部を探します。

プリンターの接触部は、複数の金色の突起で、プリントヘッドの接触部とぴったり合う位置にあります。

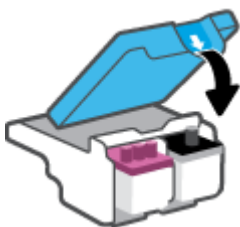


- d. 乾いた綿棒や糸くずの出ない布で接触部を拭きます。

8. プrintヘッドを装着し直してください。



9. プリントヘッドのレバーを閉じます。キャリッジの詰まりなどの問題を回避するため、プリントヘッドラッチが正しく閉じられていることを確認してください。



10. プリンターの前部カバーを閉じます。
11. エラーメッセージが消えたかどうか確認します。まだエラーメッセージが表示される場合は、プリンターの電源をオフにして、もう一度オンにします。

印刷問題

ページが印刷されない(印刷できない)問題の解決

HP Print and Scan Doctor	HP Print and Scan Doctor は、問題の診断と解決を自動的に試みるユーティリティです。 注記： このユーティリティは Windows オペレーティングシステムでのみ使用できます。
印刷ジョブが印刷されない問題をトラブルシューティングします。	HP オンライントラブルシューティングウィザードを使用する プリンターが応答しないか印刷しない場合、詳細な手順を入手します。

 **注記：** HP Print and Scan Doctor と HP オンライントラブルシューティングウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

ヘルプで印刷できない問題に対する一般的な手順を読む

印刷の問題を解決するには(Windows)

プリンターの電源がオンであり、給紙トレイに用紙があることを確認します。それでも印刷できない場合は、次の手順に従ってください。

1. プリンターソフトウェアからエラーメッセージを確認し、画面上の指示に従ってエラーを解決します。
2. コンピューターがUSBケーブルでプリンターに接続されている場合は、USBケーブルをいったん外し、再度接続します。コンピューターがワイヤレス接続でプリンターに接続されている場合は、接続が機能していることを確認します。
3. プリンターが一時停止していないこと、またはオフラインでないことを確認します。

プリンターが一時停止していないこと、またはオフラインでないことを確認するには

- a. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **[Windows 10]:** Windows の[スタート]メニューのアプリケーションのリストから **[Windows システム]**、**[コントロールパネル]**の順に選択し、**[ハードウェアとサウンド]**メニューで**[デバイスとプリンターの表示]**をクリックします。
 - **[Windows 8.1]** および **[Windows 8]:** 画面の右上をポイントまたはタップしてチャームバーを開き、**[[設定]]**アイコンをクリックします。**[[コントロールパネル]]**をクリックまたはタップし、**[[デバイスとプリンターの表示]]**をクリックまたはタップします。
 - **Windows 7:** Windows の **[スタート]**メニューから、**[デバイスとプリンター]**をクリックします。
- b. プリンターのアイコンをダブルクリックするか、右クリックして **[[印刷内容の表示]]**を選択し、印刷キューを開きます。

- c. **【プリンタ】**メニューで**【一時停止】**または**【プリンタをオフラインで使用する】**の横にチェックマークがないことを確認します。
 - d. 何らかの変更を行なった場合は、もう一度印刷を実行します。
4. プリンターがデフォルトプリンターに設定されていることを確認します。

プリンターがデフォルトプリンターに設定されていることを確認するには

- a. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **【Windows 10】**: Windows の**【スタート】**メニューのアプリケーションのリストから**【Windows システム】**、**【コントロール パネル】**の順に選択し、**【ハードウェアとサウンド】**メニューで**【デバイスとプリンタの表示】**をクリックします。
 - **【Windows 8.1】** および **【Windows 8】** : 画面の右上をポイントまたはタップしてチャームバーを開き、**【設定】**アイコンをクリックします。**【コントロール パネル】**をクリックまたはタップし、**【デバイスとプリンターの表示】**をクリックまたはタップします。
 - **Windows 7** : Windows の**【スタート】**メニューから、**【デバイスとプリンター】**をクリックします。
 - b. 正しいプリンターがデフォルトプリンターとして設定されていることを確認します。
デフォルト プリンターは横の黒または緑の丸内にチェックマークが付いています。
 - c. 間違ったプリンターがデフォルトプリンターとして設定されている場合は、正しいプリンターを右クリックし、**【通常使うプリンタに設定】**を選択します。
 - d. プリンターを再度使ってみます。
5. 印刷スプーラーを再起動してください。

印刷スプーラーを再起動するには

- a. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **Windows 10** : Windows の**【スタート】**メニューから、**【Windows システム】**、**【コントロール パネル】**の順にクリックします。
 - **Windows 8.1** および **Windows 8** :
 - i. 画面の右上隅をポイントまたはタップして、チャームバーを開き、**【設定】**アイコンをクリックします。
 - ii. **【コントロール パネル】**をクリックまたはタップします。
 - **Windows 7** : Windows の**【スタート】**メニューで、**【コントロール パネル】**をクリックします。
- b. **【システムとセキュリティ】**、**【管理ツール】**の順にクリックします。
- c. **【サービス】**をダブルクリックします。
- d. **【印刷スプーラ】**を右クリックし、**【プロパティ】**をクリックします。

- e. **【一般】** タブで**【スタートアップの種類】** ドロップダウン リストから**【自動】** が選択されていることを確認します。
- f. **【サービス ステータス】** でステータスを確認します。
 - サービスが実行していない場合、**【開始】** をクリックします。
 - サービスが実行されている場合、**【停止】**、**【開始】** の順にクリックしてサービスを再起動します。

次に**【OK】** をクリックします。

6. コンピューターを再起動します。

7. 印刷キューをクリアします。

印刷キューをクリアするには

- a. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **【Windows 10】** : Windows の**【スタート】** メニューから、**【Windows システム】**、**【コントロール パネル】** の順にクリックします。**【ハードウェアとサウンド】** で、**【デバイスとプリンターの表示】** をクリックします。
 - **【Windows 8.1】** および**【Windows 8】** : 画面の右上をポイントまたはタップしてチャームバーを開き、**【設定】** アイコンをクリックします。**【コントロール パネル】** をクリックまたはタップし、**【デバイスとプリンターの表示】** をクリックまたはタップします。
 - **【Windows 7】** : Windows の**【スタート】** メニューから、**【デバイスとプリンター】** をクリックします。
- b. プリンターを右クリックし、オプションを選択して何が印刷中なのか確認します。
- c. **【プリンタ】** メニューで、**【すべてのドキュメントの取り消し】** または**【ドキュメントの削除】** をクリックし、**【はい】** をクリックして確定します。
- d. それでもまだキューに文書が残っている場合は、コンピューターを再起動し、再起動後にもう一度印刷を実行します。
- e. 印刷キューを再度チェックしてクリアされていることを確認し、もう一度印刷を実行します。

印刷の問題を解決するには (OS X および macOS)

1. エラー メッセージを確認して、解決します。
2. USB ケーブルをいったん外し、再度接続します。
3. プリンターが停止またはオフラインでないことを確認します。

プリンターが停止またはオフラインでないことを確認するには

- a. **【システム環境設定】** で、**【プリンタとスキャナ】** をクリックします。
- b. **【プリントキューを開く】** ボタンをクリックします。
- c. 印刷ジョブをクリックして、選択します。

以下のボタンを使用して、印刷ジョブを管理します。

- **【削除】**：選択した印刷ジョブをキャンセルします。
- **【保留】**：選択した印刷ジョブを一時停止します。
- **【再開】**：一時停止中の印刷ジョブを再開させます。
- **【プリンタを一時停止】**：印刷待ちのすべての印刷ジョブを一時停止します。

d. 何らかの変更を行なった場合は、もう一度印刷を実行します。

4. コンピューターを再起動します。

印刷品質の問題の解決

ほとんどの印刷品質問題を解決するための詳細な手順です。	印刷品質問題をオンラインでトラブルシューティングする
---	----------------------------

ヘルプで印刷品質問題を解決するための一般的な手順を読む

 **注記**：印刷品質の問題が発生しないようにするには、常に電源 ボタンを押してプリンターをオフにし、電源 ボタンのランプが消えるのを待ってから電源コードを抜くようにしてください。これにより、プリンターのプリントヘッドはホーム ポジションに移動でき、乾燥から保護されます。

印刷品質を改善するには、[110 ページの印刷品質の改善](#)を参照してください。

コピーの問題

詳しくは、[55 ページのスキャンおよびコピーを成功させるためのヒント](#)を参照してください。

[コピー問題のトラブルシューティング](#)

HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用する

プリンターがコピーを作成しない場合、またはプリントアウトの品質が低い場合、詳細な手順を入手します。



注記： HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

スキャンの問題

詳しくは、[55 ページのスキャンおよびコピーを成功させるためのヒント](#)を参照してください。

HP Print and Scan Doctor	HP Print and Scan Doctor は、問題の診断と解決を自動的に試みるユーティリティです。 注記： このユーティリティは Windows オペレーティング システムでのみ使用できます。
スキャンの問題の解決	HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用します。 スキャンできない場合、またはスキャンの品質が低い場合、詳細な手順を入手します。

 **注記：** HP Print and Scan Doctor と HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

ファクスの問題

ファクスの設定に問題がないか確認するために、最初にファクステストレポートを実行します。テストに合格してもファクスの問題が解消されない場合は、レポートに記載されているファクス設定を調べて、正しく設定されていることを確認します。

ファクステストの実行

プリンターの状態を確認し、ファクスを使用できるようにプリンターが正しくセットアップされていることを確認するために、ファクスセットアップをテストできます。このテストは、プリンターでファクスのセットアップが完了した後にのみ実行します。テストの内容は次のとおりです。

- ファクスのハードウェアをテストする
- 正しい種類の電話コードがプリンターに接続されていることを確認する
- 電話線が正しいポートに接続されていることを確認する
- ダイヤルトーンを検出する
- 電話回線の接続状態をテストする
- アクティブな電話回線を検出する

プリンターのコントロールパネルからファクス設定をテストするには

1. ご家庭や職場に適した設定方法で、プリンターのファクス設定を行います。
2. テストを行う前に、プリントヘッドを取り付け、給紙トレイにフルサイズ用の紙をセットします。
3. **[ファクス]** 画面で **[セットアップ]** にタッチし、**[セットアップウィザード]** にタッチして、画面の指示に従います。

プリンターのディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。

4. レポートの内容を確認します。
 - ファクステストに不合格の場合、下のソリューションを確認します。
 - ファクステストに合格してもファクスの問題が解消されない場合は、レポートに記載されているファクス設定を調べて、正しく設定されていることを確認します。HP のオンライントラブルシューティングウィザードも使用できます。

ファクステストに不合格の場合

ファクステストを実行して失敗した場合、レポートを調べてエラーの基本情報を確認します。詳細については、レポートでテストのどの部分で失敗したかを確認し、このセクションの該当トピックで対処方法をご確認ください。

「ファクスハードウェアテスト」に失敗した

- プリンターのコントロールパネルの  (電源ボタン) を押して、プリンターの電源をオフにし、プリンターの背面から電源コードを抜きます。数秒経ってから、再度電源コードを差し込んで、電源をオンにします。もう一度テストを実行します。またテストに失敗した場合、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。
- テスト ファクスを送信または受信してみてください。ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。
- **【ファクスセットアップウィザード】**(Windows) からテストを実行している場合、プリンターが、ファクスの受信やコピー作成など別のタスクを完了しようとしてビジーになっていないことを確認します。コントロールパネルディスプレイのメッセージで、プリンターがビジー状態であるか確認してください。ビジー状態の場合、タスクが終了してアイドル状態になってからテストを実行します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。**【ファクスハードウェアテスト】**の失敗が続き、ファクスを使用できない場合は、HP サポートにお問い合わせください。www.support.hp.com にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**【すべての HP の連絡先】**をクリックして情報を参照し、テクニカルサポートにお問い合わせください。

「ファクスが壁側電話ジャックに接続完了」テストに失敗した

- 電話の壁側のモジュラージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- プリンターが壁側のモジュラージャックに正しく接続されていることを確認します。電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続し、発信音の有無を確認します。ダイヤルトーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- テスト ファクスを送信または受信してみてください。ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。

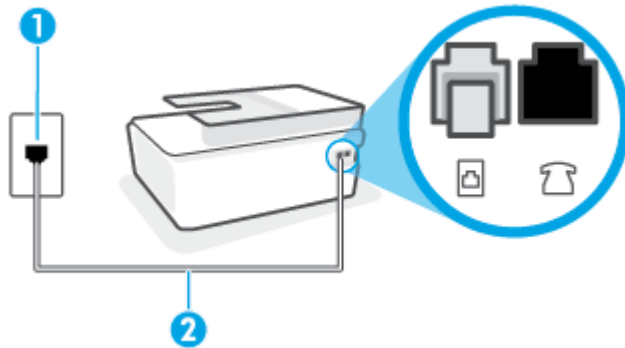
「電話コードがファクスの正しいポートに接続完了」テストに失敗した

電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

電話コードを正しいポートに接続する

1. 電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

図 8-1 プリンターの背面図

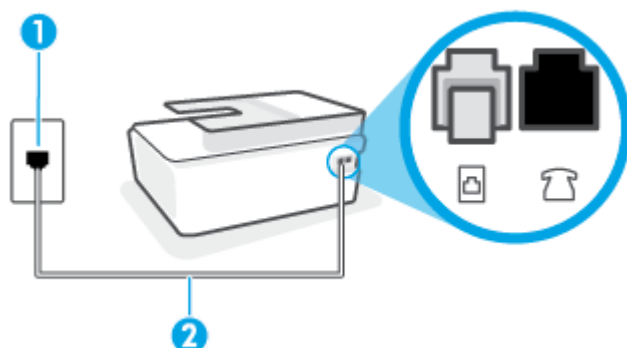


1	壁側のモジュラージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。

2.  ポートに電話コードを接続したら、もう一度ファクステストを実行します。テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。
3. テストファクスを送信または受信してみてください。

「ファクスで正しい電話コード使用中」テストに失敗した

- 図に示すように、電話コードの一方の端をプリンターの  ポートに接続し、もう一方の端を壁側のモジュラージャックに接続します。



1	壁側のモジュラージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。

必要に応じて長めの電話コードを使用します。電話コードは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。

- 電話の壁側のモジュラージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

「ダイヤルトーン検出」テストに失敗した

- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。他の機器がないときに【ダイヤルトーン検出テスト】に合格した場合、1つ以上の機器が問題の原因である可能性があります。どの機器が問題の原因であるかわかるまで、機器を一度に1つずつ戻し、そのつどテストを再実行します。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続し、発信音の有無を確認します。ダイヤルトーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- プリンターが壁側のモジュラージャックに正しく接続されていることを確認します。電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

- 構内交換機 (PBX) システムなど、ご使用の電話システムが通常のダイヤル トーンを使用していない場合、テストに失敗する原因になる可能性があります。これは、ファクス送受信の問題の原因にはなりません。テスト ファクスを送信または受信してみてください。
- お住まいの国/地域に対して、国/地域の設定が適切に設定されていることを確認してください。国/地域が設定されていないか、間違っていて設定されていると、テストに失敗し、ファクスの送受信に問題が発生することがあります。
- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤル トーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。**[ダイヤル トーン検出]** テストの失敗が続く場合は、電話会社に連絡して回線の検査を依頼してください。

「ファクス回線状態」テストに失敗した

- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤル トーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。
- 電話の壁側のモジュージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- プリンターが壁側のモジュージャックに正しく接続されていることを確認します。電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。
- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。
 - － 他の機器を外したときに**[ファクス回線状態テスト]**に成功する場合、他の1つ以上の機器が問題の原因になっている可能性があります。問題の原因になっている機器を特定できるまで、機器を一度に1つずつ戻し、そのたびにテストを実行します。
 - － 他の機器が無くても、**[ファクス回線状態テスト]**に失敗する場合は、正常に機能している電話回線にプリンターを接続して、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。**[ファクス回線状態]** テストに引き続き失敗し、ファクスができない場合、電話会社に連絡して電話回線の検査を依頼してください。

ファクス問題のトラブルシューティング

[ファクス問題のトラブルシューティング](#)

HP オンライントラブルシューティング ウィザードを使用します。

ファクスの送受信またはコンピューターへのファクスの問題を解決します。

 **注記：** HP オンライントラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

ヘルプで特定のファクス問題の一般的な手順を読む

どのようなファクスの問題がありますか？

ディスプレイに常に「受話器が外れています」と表示される

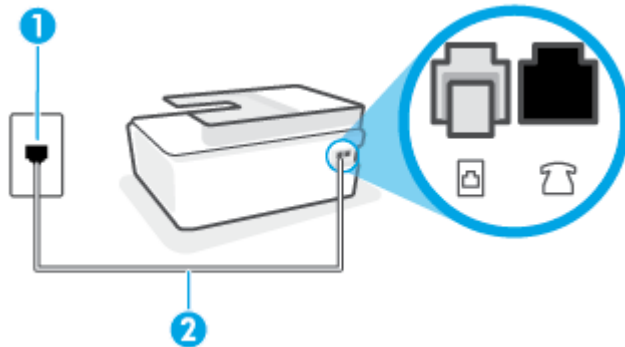
- 必要に応じて長めの電話コードを使用します。電話コードは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。
- プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。内線電話 (同じ電話回線上にあるがプリンターには接続されていない電話) や他の機器などが使用されていないこと、また受話器が外れていないことを確認してください。内線電話の受話器が外れている場合や、コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

ファクスの送受信がうまくできない

- プリンターの電源がオンであることを確認します。プリンターのディスプレイを見てください。ディスプレイに何も表示されず、電源ボタン ランプが点灯していない場合は、プリンターの電源が入っていません。電源ケーブルがプリンターに接続され、電源コンセントにきちんと差し込まれていることを確認します。  (電源 ボタン) を押して、プリンターの電源をオンにします。

プリンターの電源をオンにしたら、5 分ほど待ってから、ファクスの送受信を行うようお勧めします。電源をオンにしても、初期化中はファクスを送受信できません。

- 図に示すように、電話コードの一方の端をプリンターの  ポートに接続し、もう一方の端を壁側のモジュージャックに接続します。



1	壁側のモジュージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。

必要に応じて長めの電話コードを使用します。電話コードは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。

- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュージャックに接続し、発信音の有無を確認します。発信音が聞こえない場合、電話会社にお問い合わせください。
- プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。内線電話の受話器が外れている場合や、コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。
- 別の処理が原因でエラーが発生していないかどうかを確認します。ディスプレイまたはコンピューターで、問題とその解決法のエラーメッセージを確認してください。エラーが解決するまで、ファクスの送受信をすることができません。
- 電話回線の接続ノイズが発生している可能性があります。電話回線の音質が悪い(ノイズがある)と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。電話を壁側のモジュージャックに接続し、静電ノイズなどのノイズに注意して、電話線の音質をチェックしてください。ノイズが聞こえたら、**【エラー補正モード】(ECM)**をオフにして、もう一度ファクスしてみてください。ECM の変更方法の詳細については、[60 ページのエラー補正モードでのファクス送信](#)を参照してください。問題が解決しない場合、電話会社に連絡してください。
- デジタル加入者線 (DSL) サービスの使用時は、DSL フィルターが接続されていることを確認してください。そうしないと、ファクスを使用することができません。
- プリンターが、デジタル電話用にセットアップされた壁側のモジュージャックに接続されていないことを確認します。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。
- PBX (構内交換機) または ISDN コンバータ/ターミナルアダプタを使用している場合は、プリンターが正しいポートに接続され、ターミナルアダプタがお住まいの国または地域に適した種類のスイッチに設定されていることを確認してください。
- プリンターが DSL サービスと同じ電話回線を共有している場合、DSL モデムが正しく接地されていない可能性があります。DSL モデムが正しく接地されていない場合、電話回線にノイズが発生

することがあります。電話回線の音質が悪い(ノイズがある)と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。電話機を壁側のモジュージャックに接続して、静的ノイズなどのノイズの有無を聞き取ると、電話回線の音質を確認できます。ノイズが聞こえる場合は、DSL モデムをオフにして、少なくとも 15 分間電力を完全に除去します。DSL モデムをもう一度オンにして、発信音を聞いてください。

 **注記:** 今後、電話回線で再び雑音が聞こえる場合があります。プリンターでファクスの送受信ができない場合は、この手順を繰り返してください。

電話回線のノイズが消えない場合、電話会社に連絡してください。DSL モデムをオフにする方法については、DSL プロバイダにお問い合わせください。

- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する 2 コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。

ファックスを受信できないが、送信はできる

- 着信識別サービスを使用していない場合は、プリンターの **[応答呼出し音のパターン]** 機能が **[すべての呼び出し]** になっていることを確認します。詳細については、[71 ページの着信識別応答呼出し音のパターンの変更](#)を参照してください。
- **[自動応答]** が **[オフ]** の場合は、手でファクスを受信する必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。ファクスを手動で受信する方法については、[62 ページのファクスの手動受信](#)を参照してください。
- ファクスと同じ電話番号でボイス メールサービスを使用している場合は、ファクスを自動ではなく手動で受信しなければなりません。ファクスの着信に应答するためにその場にいる必要があります。
- プリンターと同じ電話回線上にコンピューター モデムがある場合は、モデムに付属のソフトウェアが、ファクスを自動受信するような設定になっていないことを確認してください。ファクスを自動受信するように設定されたモデムは、すべての受信ファクスを受け取るため、自動的に電話回線を引き継ぐので、プリンターがファクスを受信できなくなります。
- プリンター本体と同じ電話回線上に留守番電話がある場合は、以下のいずれかの問題が発生している可能性があります。
 - 留守番電話がプリンターに対して適切にセットアップされていない。
 - 発信メッセージが長すぎる、または発信メッセージの音量が大きすぎるためにプリンターがファクストーンを検出できず、それが原因で送信元のファクス機が切断される。
 - プリンターがファクストーンを検出できるだけの十分な時間が、留守番電話の発信メッセージの後にない。この問題は、デジタル留守番電話の場合に最もよく発生します。

以下のアクションを実行すると、これらの問題が解決される場合があります。

- ファクスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、留守番電話をプリンター本体に直接接続してください。
- プリンターが自動的にファクスを受信するように設定されていることを確認します。ファクスを自動的に受信するようにプリンターをセットアップする方法については、[62 ページのファクスの受信](#)を参照してください。
- **[応答呼出し回数]** 設定を留守番電話よりも多い回数に設定していることを確認します。詳細については、[71 ページの応答までの呼び出し回数の設定](#)を参照してください。

- 留守番電話の接続を解除し、ファクスを受信してみます。この状態でファクスの受信に成功した場合は、留守番電話が原因である可能性があります。
- 留守番電話をもう一度接続し、発信メッセージを録音し直します。約 10 秒の長さのメッセージを録音します。メッセージを録音するときには、低い音量で、ゆっくりと話してください。音声メッセージの後、沈黙した状態で 5 秒以上録音を続けます。この沈黙時間を録音するときには、バックグラウンドノイズが入らないよう注意します。もう一度ファクスを受信してください。

 **注記:** デジタル留守番電話には、外出メッセージの最後に録音した無音部分を保持しないものもあります。外出メッセージを再生して確認してください。

- プリンターが、留守番電話やコンピューター モデム、マルチポート スイッチ ボックスなど、その他のタイプの電話機器と同じ電話回線を共有している場合は、ファクスの信号レベルが減衰することがあります。スプリッターを使ったり、別のケーブルをつないで電話コードを延長しても信号レベルは低下します。ファクスの信号レベルが低下すると、ファクスの受信に問題が発生する場合があります。

他の機器が問題の原因となっているかどうかを確認するため、本プリンター以外の機器すべてを電話回線から取り外し、ファクスを受信してみてください。他の機器を接続しないでファクスを正常に受信できた場合は、他の機器のいずれかが問題の原因になっています。機器を 1 つずつ追加し、問題の原因となっている機器を特定してください。

- ファクス用電話番号の呼び出し音のパターンが特殊な場合 (電話会社を通じて着信識別サービスを使用している場合) は、それに合致するようにプリンターの **[応答呼び出し音のパターン]** 設定を確認してください。詳細については、[71 ページの着信識別応答呼び出し音のパターンの変更](#)を参照してください。

ファクスを送信できないが、受信はできる

- プリンターのダイヤルする速度が速すぎるか、またはダイヤルの間隔が短すぎます。ファクス番号の途中に間隔の挿入が必要になることがあります。たとえば、電話番号をダイヤルする前に外線にアクセスする必要がある場合、外線番号の後ろに間隔を挿入してください。ダイヤルする番号が 95555555 で、9 が外線へのアクセス番号である場合、9-555-5555 のように間隔を挿入します。入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 ([I-I]) が表示されるまで [*] をタッチします。

ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信できます。これにより、ダイヤル時に電話回線の音を聞くことができます。ダイヤルのペースを設定し、ダイヤル時にプロンプトに応答できます。詳細については、[58 ページのダイヤル モニタリングを使用したファクス送信](#)を参照してください。

- ファクス送信の際に入力したファクス番号の形式が正しくないか、受信中のファクス機に問題が発生しています。電話機からファクス番号をダイヤルし、ファクストーンを聞いてください。ファクストーンが聞こえない場合は、受信側のファクス機の電源が入っていなかったり、接続されていなかったりする場合があります。また、ボイス メール サービスが、受信側の電話回線を妨害している場合もあります。受信者に、受信側のファクス機に問題がないか確認するように依頼してください。

ネットワークおよび接続問題

ネットワーク接続に関する問題の修正

次のトラブルシューティング オプションのいずれかを選択します。

HP Print and Scan Doctor	HP Print and Scan Doctor は、問題の診断と解決を自動的に試みるユーティリティです。 注記： このユーティリティは Windows オペレーティング システムでのみ使用できます。
HP オンライン トラブル シューテ ィング ウィザ ードを 使用 する	• ワイヤレス問題をトラブルシューティングします (プリンターを一度も接続できない場合と接続できていたのに接続できなくなった場合の両方)。 • ファイアウォールまたはウイルス対策問題をトラブルシューティングします (コンピューターがプリンターに接続できない原因としてファイアウォールまたはウイルス対策ソフトが疑われる場合)。 • ワイヤレス接続のネットワーク設定を検索します (ワイヤレス ネットワーク名 (SSID) またはパスワードを覚えていない場合)。 • USB 接続をワイヤレスに変更します (デバイス間の USB ケーブルをなくし、ワイヤレス ネットワーク上でプリンターを操作する場合)。

 **注記：** HP Print and Scan Doctor と HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

ヘルプでワイヤレストラブルシューティングの一般的な手順を読む

- ▲ ワイヤレス ネットワーク テスト レポートとネットワーク構成ページを印刷します。詳しくは、[125 ページのワイヤレス設定の変更](#)を参照してください。

ワイヤレス接続のネットワーク設定の検索

次のトラブルシューティング オプションのいずれかを選択します。

HP Print and Scan Doctor	HP Print and Scan Doctor は、ネットワーク名 (SSID) とパスワード (ネットワーク キー) を表示できるユーティリティです。 注記： このユーティリティは Windows オペレーティング システムでのみ使用できます。
HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用する	ネットワーク名 (SSID) とワイヤレス パスワードの検索方法を学びます。

 **注記：** HP Print and Scan Doctor と HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

Wi-Fi Direct 接続の解決

Wi-Fi Direct の詳細については、[121 ページのルーターなしでプリンターにワイヤレスで接続する \(Wi-Fi Direct\)](#)を参照してください。

[HP オンライントラブルシューティング ウィザードを使用する](#)

Wi-Fi Direct 問題をトラブルシューティングするか、Wi-Fi Direct の設定方法を学びます。

 **注記：** HP オンライントラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

ヘルプで Wi-Fi Direct トラブルシューティングの一般的な手順を読む

1. プリンター ディスプレイの Wi-Fi Direct アイコンがオンになっていることを確認します。Wi-Fi Direct をオンにするには、[121 ページのルーターなしでプリンターにワイヤレスで接続する \(Wi-Fi Direct\)](#) を参照してください。
2. ワイヤレス コンピューターまたはモバイルデバイスで、ワイヤレス (Wi-Fi) 接続をオンにし、プリンターの Wi-Fi Direct 名を検索して接続します。

 **注記：** Wi-Fi Direct 名またはパスワードを確認するには、プリンターのコントロールパネル ディスプレイのホーム画面で  (Wi-Fi Direct) をタッチします。

3. 指示に従って、Wi-Fi Direct のパスワードを入力します。
4. モバイル デバイスを使用する場合、互換性のある印刷アプリケーションがインストールされている必要があります。モバイル印刷に関する詳細は、www.hp.com/global/us/en/eprint/mobile_printing_apps.html をご覧ください。

USB 接続をワイヤレスに変更する

接続の種類を変更するには、[128 ページの USB 接続からワイヤレス ネットワークへの変更](#) を参照してください。

次のトラブルシューティング オプションのいずれかを選択します。

[HP Print and Scan Doctor](#)

HP Print and Scan Doctor は、問題の診断と解決を自動的に試みるユーティリティです。

注記： このユーティリティは Windows オペレーティングシステムでのみ使用できます。

[HP オンライントラブルシューティング ウィザードを使用する](#)

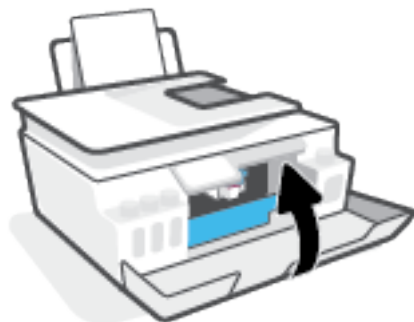
USB 接続をワイヤレスまたは Wi-Fi Direct に変更します。

 **注記：** HP Print and Scan Doctor と HP オンライントラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

プリンターのハードウェアに関する問題

プリンターのドアを閉じる

- プリントヘッドのアクセスドアと前部カバーがきちんと閉じられていることを確認します。



プリンターが突然シャットダウンする場合

- 電源と電源接続を確認します。
- プリンターが電源コードでコンセントにしっかりと接続されていることを確認します。

 **注記：** オートオフが有効になっている場合、電力の節約のために、非動作状態が2時間経過するとプリンターは自動的にオフになります。詳しくは、[17 ページのオートオフ](#)を参照してください。

プリンターの障害を解決する

- プリンターの電源を切ってからもう一度入れます。問題を解決できなかった場合、HP に連絡してください。

Web サービスの使用に関する問題を解決する

HP ePrint などの Web サービスを使用するときに問題が発生する場合、次の点を確認してください。

- プリンターがワイヤレス接続でインターネットに接続されていることを確認します。
- プリンターに製品の最新のアップデートがインストールされていることを確認します。
- プリンターで Web サービスが有効になっていることを確認します。詳しくは、[38 ページの Web サービスの設定](#)を参照してください。
- ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになり、正しく作動していることを確認します。
- ワイヤレス接続を使用してプリンターを接続している場合、ワイヤレス ネットワークが正しく機能していることを確認します。詳しくは、[167 ページのネットワークおよび接続問題](#)を参照してください。
- HP ePrint を使用している場合、以下を確認してください。
 - プリンターの電子メールアドレスが正しいことを確認してください。
 - 電子メール メッセージの [宛先] 行に、プリンターの電子メールアドレスのみが表示されていることを確認します。[宛先] 行に他の電子メールアドレスが表示されていると、送信する添付ファイルが印刷されないことがあります。
 - 送信するドキュメントが HP ePrint 要件を満たしていることを確認します。詳しくは www.hpconnected.com (一部の国/地域ではご利用になれない場合があります)。にアクセスしてください。
- お使いのネットワークでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、入力しているプロキシ設定が正しいことを確認します。
 - Internet Explorer、Firefox、Safari など、使用している Web ブラウザで使用されている設定を確認します。
 - IT 管理者またはファイアウォールを設定した人物に確認します。

ファイアウォールによって使用されているプロキシ設定を変更した場合は、プリンターのコントロールパネルまたは内蔵 Web サーバーでこれらのプロキシ設定を更新する必要があります。これらの設定を更新しないと、Web サービスを使用できなくなります。

詳しくは、[38 ページの Web サービスの設定](#)を参照してください。



ヒント : Web サービスの設定および使用方法についての追加のヘルプについては、www.hpconnected.com (一部の国/地域ではご利用になれない場合があります)。をご覧ください。

工場出荷時のデフォルトの設定の復元

- プリンターまたはネットワーク設定を変更していた場合、出荷時の設定やネットワーク設定に復元することができます。
- 最初にプリンターの電源を入れて、ワイヤレスでプリンターを設定していない状態で2時間以上経過している場合は、プリンターのネットワーク設定を復元することで、プリンターをネットワークセットアップモードにします。セットアップモードは2時間持続します。
- プリンターのネットワーク設定を復元することで、ネットワーク接続の問題をトラブルシューティングすることもできます。

 **注意：**プリンターのネットワーク設定を復元する場合、プリンターをネットワークに再接続する必要があります。

プリンターを出荷時のデフォルト設定に戻すには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイのホーム画面で、左にスワイプし、 ([セットアップ]) をタッチします。
2. [ツール] にタッチして [デフォルトに戻す] をタッチし、画面上の指示に従います。

プリンターのコントロールパネルからプリンターのネットワーク設定を復元するには

1. [ホーム] 画面で  (ワイヤレス) をタッチし、 (設定) をタッチします。
2. [ネットワーク設定の復元] をタッチして、画面上の指示に従います。
3. ネットワーク設定ページを印刷し、ネットワーク設定がリセットされているかどうかを確認します。

 **注記：**プリンターのネットワーク設定をリセットすると、以前に設定されたワイヤレス設定 (リンク速度、IP アドレスなど) が削除されます。IP アドレスは、再び自動モードに設定されます。

 **ヒント：**www.support.hp.com にアクセスして、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティをご利用できます。

(Windows) [HP Print and Scan Doctor](#) を実行して、印刷、スキャン、コピーの問題を診断し、自動的に修正します。アプリケーションは、一部の言語にのみ対応しています。

プリンターの保守

- [スキャナー ガラスをクリーニングする](#)
- [外側のクリーニング](#)
- [ドキュメントフィーダーのクリーニング](#)

スキャナー ガラスをクリーニングする

スキャナー ガラス、スキャナーの保護シート、またはスキャナー フレームのほこりや汚れにより、パフォーマンスが低下したり、スキャンの品質が低下したり、コピーを特定のページサイズに合わせるなどの特殊機能の正確さが損なわれたりすることがあります。

スキャナー ガラスをクリーニングするには

⚠ **警告！** プリンターのクリーニングを行う前に、 (電源 ボタン) を押してプリンターをオフにした後、電源コードをコンセントから抜きます。

1. スキャナーのカバーを持ち上げます。



2. あまり強くないガラス用洗剤を吹き付けた、柔らかい、糸くずのない布でスキャナーのガラス面と保護シートをクリーニングします。



⚠ **注意：** ガラスクリーナーはスキャナー ガラス板のクリーニングのみに使用してください。研磨剤やアセトン、ベンゼン、四塩化炭素などを含むガラスクリーナーを使用しないでください。これらはスキャナー ガラスを傷める可能性があります。また、イソプロピルアルコールの使用も避けてください。スキャナーのガラス面に縞模様が残ることがあります。

注意： ガラス用洗剤をスキャナーのガラス面に直接吹き付けしないでください。ガラス用洗剤を吹き付け過ぎると、洗剤が本体内に入り、スキャナーを傷めることがあります。

3. スキャナーのカバーを閉じて、プリンターの電源を入れます。

外側のクリーニング

⚠ **警告！** プリンターのクリーニングを行う前に、電源ボタン  (電源 ボタン) を押し、電源コードをコンセントから抜いてプリンターをオフにします。

ほこりや汚れ、しみなどは、水分を少し含ませた、糸くずのでない柔らかい布で拭きとってください。プリンターのコントロールパネルやプリンターの内部には、液体などをかけないようにしてください。

ドキュメントフィーダーのクリーニング

ドキュメントフィーダーが一度に用紙をまとめて給紙してしまったり、普通紙をまったく給紙しない場合、ローラーやセパレーターパッドをクリーニングしてください。

ローラーやセパレーターパッドをクリーニングするには

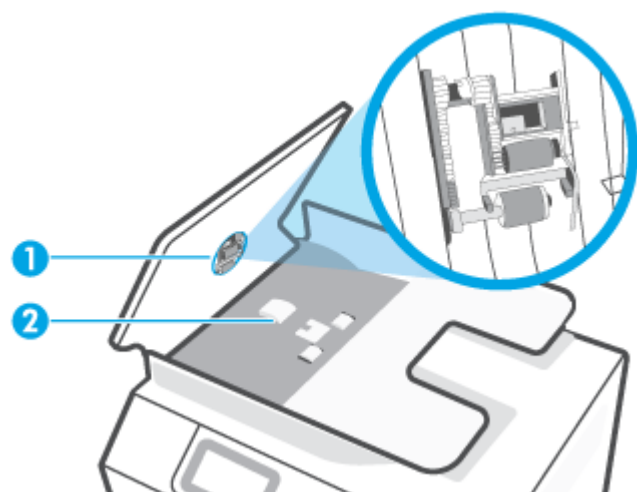
⚠ **警告！** プリンターのクリーニングを行う前に、 (電源 ボタン) を押してプリンターをオフにした後、電源コードをコンセントから抜きます。

1. ドキュメントフィーダートレイから原稿をすべて取り除きます。

2. ドキュメントフィーダーのカバーを持ち上げます。



これにより、ローラー (1) とセパレーター パッド (2) に簡単にアクセスできるようになります。



1 ローラー

2 セパレーター パッド

3. きれいな糸くずの出ない布を蒸留水に浸し、余分な水分を絞ります。
4. 湿った布を使用して、ローラーやセパレーター パッドからカスを拭き取ります。

 **注記：** 蒸留水でカスが取れない場合は、イソプロピル (消毒用) アルコールを使用してみます。

5. ドキュメントフィーダーのカバーを閉じます。

HP サポート

最新の製品の更新とサポート情報については、www.support.hp.com をご覧ください。HP オンラインサポートでは、プリンターの使用をサポートするためのさまざまなオプションを提供しています。



ドライバー & ダウンロード：ソフトウェアドライバーとアップデート、プリンターに付属している製品マニュアルと説明書をダウンロードできます。



HP サポート フォーラム：HP サポート フォーラムにアクセスして、よくある質問や問題の解決方法を参照できます。他の HP カスタマーが投稿した質問を参照したり、サインインして質問やコメントを投稿できます。



トラブルシューティング：HP オンラインツールを使用して、プリンターを検出し、推奨される解決方法を検索できます。



注記：また、HP Smart アプリケーションを使用して、プリンターのエラーを確認して、トラブルシューティングに役立てることができます。このアプリについては、[13 ページの HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、トラブルシュート](#)を参照してください。

お問い合わせ

問題を解決するために、HP 技術サポート担当者からのサポートが必要な場合は、[日本 HP へのお問い合わせ](#)にアクセスしてください。保証期間中のお客様は、次のお問い合わせのオプションを無料で利用できます (保証期間外のお客様に対する HP エンジニアのサポートには、料金が発生する場合があります)。



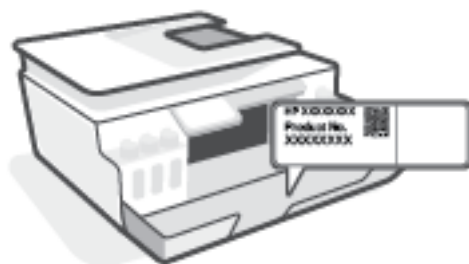
HP サポート エンジニアとオンラインでチャットします。



HP サポート エンジニアへ電話します。

HP サポートへお問い合わせになる際には、次の情報をご用意ください。

- 製品名 (プリンターに記載されています)。
- 製品番号 (フロント ドア内側に表示)



- シリアル番号 (プリンターの背面または底部に記載)

プリンターの登録

登録に数分かけるだけで、迅速なサービス、効果的なサポート、製品サポートの通知を得ることができます。ソフトウェアのインストール中にプリンターを登録しなかった場合、<http://www.register.hp.com> で登録できます。

追加の保証オプション

追加料金でプリンターのサービス プランを拡張できます。www.support.hp.com にアクセスして、国/地域、言語を選択し、ご使用のプリンターで利用可能な延長保証のオプションを参照してください。

A 技術情報

このセクションでは、プリンターの規制および環境に関する情報、および HP 社からの告知について説明します。ここに記載された情報は予告なく変更される場合があります。

www.support.hp.com にアクセスすると、ユーザー ガイド、トラブルシューティング ヘルプ、製品サポートをご利用いただけます。

- ユーザー ガイドの「技術情報」セクションで、欧州連合規則通知、北米の EMC、ワイヤレスおよびテレコムに関する声明およびその他の適合宣言などの環境、および規制に関する情報をご覧ください。
- プリンターの一般的な問題を解消するには、ユーザー ガイドの「問題の解決法」セクションを参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [仕様](#)
- [規制に関する告知](#)
- [環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム](#)

仕様

詳細については、www.support.hp.com を参照してください。

システム要件

- 将来的なオペレーティングシステムのリリースおよびサポートについての情報は、www.support.hp.com を参照してください。

環境条件

- 推奨される動作時の温度範囲：15°C ~ 30°C (59°F ~ 86°F)
- 動作時温度範囲：5 ~ 40°C (41 ~ 104°F)
- 推奨される動作時の湿度範囲：20 ~ 80% RH (結露しないこと)
- 動作湿度範囲：15 ~ 80% RH (結露しないこと)
- 非動作時 (保管時) の温度範囲：-40°C ~ 60°C (-40°F ~ 140°F)
- 強い電磁気が発生している場所では、プリンターの印刷結果に多少の歪みが出るおそれがあります。
- 強い電磁気を原因として混入するノイズを最小化するために、3 m 以下の USB ケーブルを使用することをお勧めします。

給紙トレイの容量

- 普通紙の枚数 (75 g/m²)：最高 100 枚
- 封筒：最高 10 枚
- インデックスカード：最高 30 枚
- フォト用紙の枚数：最高 30 枚

排紙トレイ容量

- 普通紙の枚数 (75 g/m²)：最高 30 枚
- 封筒：最高 10 枚
- インデックスカード：最高 30 枚
- フォト用紙の枚数：最高 30 枚

用紙の種類とサイズ

- すべての対応用紙については、プリンター ソフトウェアまたは内蔵 Web サーバー (EWS) を参照してください。EWS を開くには、[129 ページの内蔵 Web サーバーを開く](#) を参照してください。

用紙の重量

- 普通紙：60 ~ 90 g/m² (16 ~ 24 lb)
- 封筒：75 ~ 90 g/m² (20 ~ 24 lb)

- カード：最大 200 g/m² (インデックスの場合、最大 110-lb)
- フォト用紙：最大 300 g/m² (80 lb)

印刷の仕様

- 印刷速度はドキュメントの複雑さによって異なります
- 方式：オンデマンド型サーマルインクジェット
- 言語：PCL3 GUI

コピーの仕様

- 解像度：最高 600 dpi
- デジタルイメージ処理
- コピー速度はドキュメントの複雑さ、およびモデルによって異なる

スキャンの仕様

- 解像度：最大で 1200×1200 ppi (光学)
ppi 解像度についての詳細は、スキャナー ソフトウェアを参照してください。
- カラー：24 ビットカラー、8 ビットグレースケール (256 階調の灰色)
- ガラスからの最大スキャンサイズ：21.6 x 29.7 cm

印刷の解像度

- サポートされている印刷ソリューションについては、www.support.hp.com を参照してください。

騒音に関する情報

- インターネットにアクセス可能な場合は、騒音に関する情報を [HP Web サイト](#) から入手することができます。

規制に関する告知

プリンターは、お住まいの国/地域の規制当局からの製品要件に適合しています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [規制モデル番号](#)
- [FCC 準拠声明](#)
- [電源コードに関する指示](#)
- [ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知](#)
- [ドイツの騒音放出に関する告知](#)
- [EU の規制に関する告知](#)
- [適合宣言](#)
- [ワイヤレスおよびワイヤード規制に関する声明](#)

規制モデル番号

規制識別の目的で、製品には規制モデル番号が割り当てられています。この規制モデル番号をマーケティング名や製品番号と混同しないようにしてください。

FCC 準拠声明

The United States Federal Communications Commission (in 47 CFR 15.105) has specified that the following notice be brought to the attention of users of this product.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and the receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

 **[NOTE:]** If the product has an Ethernet / LAN port with metallic casing then use of a shielded interface cable is required to comply with the Class B limits of Part 15 of FCC rules.

Modifications (part 15.21)

Any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by HP may void the user's authority to operate the equipment.

For further information, contact: Manager of Corporate Product Regulations, HP Inc. 1501 Page Mill Road, Palo Alto, CA 94304, U.S.A.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

電源コードに関する指示

使用する電源が、プリンターの定格電圧に適しているか確認してください。定格電圧は、製品に記載されています。プリンターで使用する電圧は 100 ~ 240VAC または 200 ~ 240VAC、周波数は 50/60Hz です。

⚠ 注意 : プリンターの損傷を防ぐため、プリンターに付属の電源コードのみを使用してください。

ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知

[GS-Erklärung (Deutschland)]

Das Gerät ist nicht für die Benutzung im unmittelbaren Gesichtsfeld am Bildschirmarbeitsplatz vorgesehen. Um störende Reflexionen am Bildschirmarbeitsplatz zu vermeiden, darf dieses Produkt nicht im unmittelbaren Gesichtsfeld platziert werden.

ドイツの騒音放出に関する告知

Geräuschemission

LpA < 70 dB am Arbeitsplatz im Normalbetrieb nach DIN 45635 T. 19

EU の規制に関する告知



CE マークがついている製品は、該当する EU 指令および関連する欧州統一規格に準拠しています。適合宣言の全文は、次の Web サイトで入手できます。

www.hp.eu/certificates (製品モデル名または規制ラベル上のその RMN (Regulatory Model Number) を使用して検索します)。

規制に関する連絡窓口は、HP Deutschland GmbH, HQ-TRE, 71025, Boeblingen, Germany です。

ワイヤレス機能付きの製品

EMF

- 本製品は、高周波曝露に関する国際ガイドライン (ICNIRP) に適合します。

本製品に無線送受信デバイスが内蔵されている場合、通常の用途では、20 cm 距離を離すと、高周波曝露レベルが EU 要件に準拠します。

欧州でのワイヤレス機能

- 802.11 b/g/n または Bluetooth を使用する製品の無線周波数:
 - － 本製品は、2400MHz～2483.5MHz の無線周波数で動作し、20dBm (100 mW) 以下の送信電力で動作します。
- 802.11 a/b/g/n を使用する製品の無線周波数:
 - － 本製品は、2400MHz～2483.5MHz、5170MHz～5710MHz の無線周波数で動作し、送信電力は 20dBm (100mW) 以下です。



AT	BE	BG	CH	CY
CZ	DE	DK	EE	EL
ES	FI	FR	HR	HU
IE	IS	IT	LI	LT
LU	LV	MT	NL	NO
PL	PT	RO	RS	SE
SI	SK	TR	UK	

注意: 5.15 ~ 5.35 GHz の周波数帯域の IEEE 802.11x ワイヤレス LAN は、この表にあるすべての国で**屋内での使用に制限**されています。この WLAN アプリケーションを屋外で使用すると、既存の無線サービスに干渉する可能性があります。

適合宣言

適合宣言については、www.hp.eu/certificates を参照してください。

ワイヤレスおよびワイヤード規制に関する声明

このセクションでは、ワイヤレスおよびワイヤード製品に関する以下の規制事項について説明します。

- [カナダのユーザーに対する告知](#)
- [カナダのユーザーに対する告知 \(5 GHz\)](#)
- [セルビアのユーザーに対する告知 \(5 GHz\)](#)
- [ドイツ電話網ユーザーへの告知](#)
- [米国電話網ユーザーへの告知：FCC の要件](#)
- [カナダ電話網ユーザーへの告知](#)
- [オーストラリアでの有線ファクスの接続について](#)
- [ニュージーランド通信ステートメント](#)

カナダのユーザーに対する告知

Under Innovation, Science and Economic Development Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Innovation, Science and Economic Development Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p.) is not more than that necessary for successful communication.

This device complies with Innovation, Science and Economic Development Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference,

and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

WARNING! Exposure to Radio Frequency Radiation. The radiated output power of this device is below the Innovation, Science and Economic Development Canada radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device should be used in such a manner that the potential for human contact is minimized during normal operation.

To avoid the possibility of exceeding the Innovation, Science and Economic Development Canada radio frequency exposure limits, human proximity to the antennas should not be less than 20 cm (8 inches).

Conformément au Règlement d'Innovation, Science et Développement Economique Canada, cet émetteur radioélectrique ne peut fonctionner qu'avec une antenne d'un type et d'un gain maximum (ou moindre) approuvé par Innovation, Science et Développement Economique Canada. Afin de réduire le brouillage radioélectrique potentiel pour d'autres utilisateurs, le type d'antenne et son gain doivent être choisis de manière à ce que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas celle nécessaire à une communication réussie.

Cet appareil est conforme aux normes RSS exemptes de licence d'Innovation, Science et Développement Economique Canada. Son fonctionnement dépend des deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences nuisibles et (2) doit accepter toutes les interférences reçues, y compris des interférences pouvant provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

AVERTISSEMENT relatif à l'exposition aux radiofréquences. La puissance de rayonnement de cet appareil se trouve sous les limites d'exposition de radiofréquences d'Innovation, Science et Développement Economique Canada. Néanmoins, cet appareil doit être utilisé de telle sorte qu'il doive être mis en contact le moins possible avec le corps humain.

Afin d'éviter le dépassement éventuel des limites d'exposition aux radiofréquences d'Innovation, Science et Développement Economique Canada, il est recommandé de maintenir une distance de plus de 20 cm entre les antennes et l'utilisateur.

カナダのユーザーに対する告知 (5 GHz)

⚠ [CAUTION:] When using IEEE 802.11a wireless LAN, this product is restricted to indoor use, due to its operation in the 5.15- to 5.25-GHz frequency range. The Innovation, Science and Economic Development Canada requires this product to be used indoors for the frequency range of 5.15 GHz to 5.25 GHz to reduce the potential for harmful interference to co-channel mobile satellite systems. High-power radar is allocated as the primary user of the 5.25- to 5.35-GHz and 5.65- to 5.85-GHz bands. These radar stations can cause interference with and/or damage to this device.

⚠ ATTENTION: Lors de l'utilisation du réseau local sans fil IEEE 802.11a, ce produit se limite à une utilisation en intérieur à cause de son fonctionnement sur la plage de fréquences de 5,15 à 5,25 GHz. Innovation, Science et Développement Economique Canada stipule que ce produit doit être utilisé en intérieur dans la plage de fréquences de 5,15 à 5,25 GHz afin de réduire le risque d'interférences éventuellement dangereuses avec les systèmes mobiles par satellite via un canal adjacent. Le radar à haute puissance est alloué pour une utilisation principale dans une plage de fréquences de 5,25 à 5,35 GHz et de 5,65 à 5,85 GHz. Ces stations radar peuvent provoquer des interférences avec cet appareil et l'endommager.

セルビアのユーザーに対する告知 (5 GHz)

Upotreba ovog uređaja je ograničena na zatvorene prostore u slučajevima koriscenja na frekvencijama od 5150-5350 MHz.

ドイツ電話網ユーザーへの告知

[Hinweis für Benutzer des deutschen Telefonnetzes]

Dieses HP-Fax ist nur für den Anschluss eines analogen Public Switched Telephone Network (PSTN) gedacht. Schließen Sie den TAE N-Telefonstecker, der im Lieferumfang des HP All-in-One enthalten ist, an die Wandsteckdose (TAE 6) Code N an. Dieses HP-Fax kann als einzelnes Gerät und/oder in Verbindung (mit seriellem Anschluss) mit anderen zugelassenen Endgeräten verwendet werden.

米国電話網ユーザーへの告知 : FCC の要件

This equipment complies with Part 68 of the FCC rules and the requirements adopted by the ACTA. On the rear (or bottom) of this equipment is a label that contains, among other information, a product identifier in the format US:AAAEQ##TXXXX. If requested, this number must be provided to the telephone company.

Applicable connector jack Universal Service Order Codes ("USOC") for the Equipment is: RJ-11C.

A telephone cord, plug and jack used to connect this equipment to the premises wiring and telephone network must comply with the applicable FCC Part 68 rules and requirements adopted by the ACTA. HP recommends a compliant plug, jack and 2-wire telephone cord to connect this product to the premises wiring and telephone network. See installation instructions for details.

The REN is used to determine the quantity of devices, which may be connected to the telephone line. Excessive RENs on the telephone line may result in the devices not ringing in response to an incoming call. In most, but not all, areas, the sum of the RENs should not exceed five (5.0). To be certain of the number of devices that may be connected to the line, as determined by the total RENs, contact the telephone company to determine the maximum REN for the calling area. For products approved after July 23, 2001, the REN for this product is part of the product identifier that has the format US-AAAEQ##TXXXX. The digits represented by ## are the REN without a decimal point (e.g., 01 is a REN of 0.1).

If this equipment causes harm to the telephone network, the telephone company will notify you in advance that temporary discontinuance of service may be required. If advance notice is not practical, the telephone company will notify the customer as soon as possible. Also, you will be advised of your right to file a complaint with the FCC if you believe it is necessary.

The telephone company may make changes in its facilities, equipment, operations, or procedures that could affect the operation of the equipment. If this happens, the telephone company will provide advance notice in order for you to make the necessary modifications in order to maintain uninterrupted service.

If trouble is experienced with this equipment, please contact the manufacturer, or look elsewhere in this manual, for repair and (or) warranty information. If the equipment is causing harm to the telephone network, the telephone company may request that you disconnect the equipment from the network until the problem is resolved.

Connection to Party Line Service is subject to state tariffs. Contact the state public utility commission, public service commission, or corporation commission for information.

 **注意 :** If your home has specially wired alarm equipment connected to the telephone line, ensure the installation of this equipment does not disable your alarm equipment. If you have questions about what will disable alarm equipment, consult your telephone company or a qualified installer.

WHEN PROGRAMMING EMERGENCY NUMBERS AND (OR) MAKING TEST CALLS TO EMERGENCY NUMBERS:

1. Remain on the line and briefly explain to the dispatcher the reason for the call.
2. Perform such activities in the off-peak hours, such as early morning or late evening.



注記 : The FCC hearing aid compatibility rules for telephones are not applicable to this equipment.

The Telephone Consumer Protection Act of 1991 makes it unlawful for any person to use a computer or other electronic devices, including FAX machines, to send any message unless such message clearly contains in a margin at the top or bottom of each transmitted page or on the first page of the transmission, the date and time it is sent and an identification of the business or other entity, or other individual sending the message and the telephone number of the sending machine or such business, other entity, or individual. (The telephone number provided may not be a 900 number or any other number for which charges exceed local or long-distance transmission charges.)

In order to program this information into your FAX machine, you should complete the steps described in the software.

カナダ電話網ユーザーへの告知

Cet appareil est conforme aux spécifications techniques des équipements terminaux d'Innovation, Science et Développement Economique Canada. Le numéro d'enregistrement atteste de la conformité de l'appareil. L'abréviation ISED qui précède le numéro d'enregistrement indique que l'enregistrement a été effectué dans le cadre d'une Déclaration de conformité stipulant que les spécifications techniques d'Innovation, Science et Développement Economique Canada ont été respectées. Néanmoins, cette abréviation ne signifie en aucun cas que l'appareil a été validé par Innovation, Science et Développement Economique Canada.

Pour leur propre sécurité, les utilisateurs doivent s'assurer que les prises électriques reliées à la terre de la source d'alimentation, des lignes téléphoniques et du circuit métallique d'alimentation en eau sont, le cas échéant, branchées les unes aux autres. Cette précaution est particulièrement importante dans les zones rurales.

 **[REMARQUE:]** Le numéro REN (Ringer Equivalence Number) attribué à chaque appareil terminal fournit une indication sur le nombre maximal de terminaux qui peuvent être connectés à une interface téléphonique. La terminaison d'une interface peut se composer de n'importe quelle combinaison d'appareils, à condition que le total des numéros REN ne dépasse pas 5.

Basé sur les résultats de tests FCC Partie 68, le numéro REN de ce produit est 0.1.

This equipment meets the applicable Innovation, Science and Economic Development Canada Terminal Equipment Technical Specifications. This is confirmed by the registration number. The abbreviation ISED before the registration number signifies that registration was performed based on a Declaration of Conformity indicating that Innovation, Science and Economic Development Canada technical specifications were met. It does not imply that Innovation, Science and Economic Development Canada approved the equipment.

Users should ensure for their own protection that the electrical ground connections of the power utility, telephone lines and internal metallic water pipe system, if present, are connected together. This precaution might be particularly important in rural areas.

 **[NOTE:]** The Ringer Equivalence Number (REN) assigned to each terminal device provides an indication of the maximum number of terminals allowed to be connected to a telephone interface. The termination on an interface might consist of any combination of devices subject only to the requirement that the sum of the Ringer Equivalence Numbers of all the devices does not exceed 5.

The REN for this product is 0.1, based on FCC Part 68 test results.

オーストラリアでの有線ファクスの接続について

In Australia, the HP device must be connected to Telecommunication Network through a line cord which meets the requirements of the Technical Standard AS/ACIF S008.

ニュージーランド通信ステートメント

The grant of a Telepermit for any item of terminal equipment indicates only that Telecom has accepted that the item complies with minimum conditions for connection to its network. It indicates no endorsement of the product by Telecom, nor does it provide any sort of warranty. Above all, it provides no assurance that any item will work correctly in all respects with another item of Telepermitted equipment of a different make or model, nor does it imply that any product is compatible with all of Telecom's network services.

This equipment shall not be set up to make automatic calls to the Telecom “111” Emergency Service.

環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム

HP では、優れた製品を環境に対して適切な方法で提供することに積極的に取り組んでいます。この製品では、再利用を考慮した設計を取り入れています。高度な機能と信頼性を確保する一方、素材の種類は最小限にとどめられています。素材が異なる部分は、簡単に分解できるように作られています。金具などの接合部品は、作業性を考慮した分かりやすい場所にあるので、一般的な工具を使って簡単に取り外すことができます。重要な部品も手の届きやすい場所にあり、取り外しや修理が簡単に行えます。

詳細については、HP Web サイトの次のアドレスにある「環境保護ホーム」にアクセスしてください。

www8.hp.com/us/en/hp-information/global-citizenship/index.html.

- [エコ ヒント](#)
- [欧州連合委員会規則 1275/2008](#)
- [用紙](#)
- [プラスチック](#)
- [安全データシート](#)
- [リサイクルプログラム](#)
- [HP インクジェット サプライ品リサイクル プログラム](#)
- [電力消費](#)
- [お客様による廃棄機器の処理](#)
- [ブラジルの廃棄物処理方法](#)
- [化学物質](#)
- [有害物質/元素とその内容 \(中国\) の表](#)
- [規制物質の存在状態のマーキング宣言 \(台湾\)](#)
- [有害物質規制 \(インド\)](#)
- [廃棄電気/電子機器の管理に関する規制 \(トルコ\)](#)
- [EPEAT](#)
- [SEPA エコマークに関するユーザー情報 \(中国\)](#)
- [プリンター、ファクス、コピー機用中国エネルギー効率ラベル](#)
- [台湾におけるバッテリーの廃棄](#)
- [EU バッテリー指令](#)
- [ブラジルのバッテリーに関する告知](#)
- [カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知](#)

エコヒント

HP は、お客様の環境に対する負荷の削減に取り組んでいます。HP の環境への取り組みの詳細については、HP エコソリューション Web サイトをご覧ください。

www.hp.com/sustainableimpact

欧州連合委員会規則 1275/2008

すべての有線ネットワークポートが接続されている場合またはすべてのワイヤレスネットワークポートがアクティブな場合、ネットワークスタンバイ状態の製品における消費電力など、製品の電力データについては、製品の IT ECO 宣言 (www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/productdata/itecodesktop-pc.html) の 15 ページ「Additional Information」(その他の情報) セクションを参照してください。

用紙

本製品は DIN 19309 と EN 12281:2002 に従ったリサイクル用紙の使用に適しています。

プラスチック

25 グラム以上のプラスチックのパーツには、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンターを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

安全データシート

安全データシート、製品安全情報、環境情報については、www.hp.com/go/ecodata を参照するか、お問い合わせください。

リサイクルプログラム

HP は世界中の国/地域で、大規模なエレクトロニクスリサイクルセンターと提携して、さまざまな製品回収およびリサイクルプログラムを次々に実施しております。また、弊社の代表的製品の一部を再販することで、資源を節約しています。HP 製品のリサイクルについての詳細は、下記サイトをご覧ください。

www.hp.com/recycle

HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラム

HP では、環境の保護に積極的に取り組んでいます。HP のインクジェット消耗品リサイクルプログラムは多くの国/地域で利用可能であり、これを使用すると使用済みのプリントカートリッジおよびインクカートリッジを無料でリサイクルすることができます。詳細については、次の Web サイトを参照してください。

www.hp.com/recycle

電力消費

ENERGY STAR® ロゴがマーキングされた HP 印刷/イメージング機器は、U.S. Environmental Protection Agency (米国環境保護庁) より認定されています。ENERGY STAR 認定のイメージング製品には、以下のマークが付きます。



追加の ENERGY STAR 認定イメージング製品モデルに関する情報については、以下をご覧ください。
www.hp.com/go/energystar

お客様による廃棄機器の処理



この記号は、お客様の製品を他の家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示すものです。家庭ごみと一緒に廃棄せずに、お客様の責任で電気・電子廃棄物のリサイクル用に指定された収集場所に持ち込むことで、人の健康を保護し、生活環境を保全するようにしてください。詳細については、一般廃棄物収集運搬業者にご連絡いただくか、<http://www.hp.com/recycle> をご覧ください。



ブラジルの廃棄物処理方法



Este produto eletrônico e seus componentes não devem ser descartados no lixo comum, pois embora estejam em conformidade com padrões mundiais de restrição a substâncias nocivas, podem conter, ainda que em quantidades mínimas, substâncias impactantes ao meio ambiente. Ao final da vida útil deste produto, o usuário deverá entregá-lo à HP. A não observância dessa orientação sujeitará o infrator às sanções previstas em lei.

Após o uso, as pilhas e/ou baterias dos produtos HP deverão ser entregues ao estabelecimento comercial ou rede de assistência técnica autorizada pela HP.

Não descarte o produto eletrônico em lixo comum

Para maiores informações, inclusive sobre os pontos de recebimento, acesse:

www.hp.com.br/reciclar

化学物質

HP では、REACH (欧州議会および理事会の規則 (EC) No 1907/2006) などの法的要件に準拠するため、弊社製品に含まれる化学物質に関する情報を、必要に応じてお客様に提供することに努めています。この製品の化学物質に関するレポートは、次の Web サイトに掲載されています。www.hp.com/go/reach。

有害物質/元素とその内容 (中国) の表

产品中有害物质或元素的名称及含量

根据中国《电器电子产品有害物质限制使用管理办法》



部件名称	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
外壳和托盘	○	○	○	○	○	○
电线	○	○	○	○	○	○
印刷电路板	X	○	○	○	○	○
打印系统	X	○	○	○	○	○
显示器	X	○	○	○	○	○
喷墨打印机墨盒	○	○	○	○	○	○
驱动光盘	X	○	○	○	○	○
扫描仪	X	○	○	○	○	○
网络配件	X	○	○	○	○	○
电池板	X	○	○	○	○	○
自动双面打印系统	○	○	○	○	○	○
外部电源	X	○	○	○	○	○

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。

○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。

X：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。

此表中所有名称中含“X”的部件均符合中国 RoHS 达标管理目录限用物质应用例外清单的豁免。

此表中所有名称中含“X”的部件均符合欧盟 RoHS 立法。

注：环保使用期限的参考标识取决于产品正常工作的温度和湿度等条件。

規制物質の存在状態のマーキング宣言 (台湾)

台灣 限用物質含有情況標示聲明書

Taiwan Declaration of the Presence Condition of the Restricted Substances Marking

單元 Unit	限用物質及其化學符號 Restricted substances and its chemical symbols					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁶⁺)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
列印引擎 Print engine	—	○	○	○	○	○
外殼和紙匣 External casing and trays	○	○	○	○	○	○
電源供應器 Power supply	—	○	○	○	○	○
電線 Cables	○	○	○	○	○	○
印刷電路板 Print printed circuit board	—	○	○	○	○	○
控制面板 Control panel	—	○	○	○	○	○
墨水匣 Cartridge	○	○	○	○	○	○
掃描器組件 Scanner assembly	—	○	○	○	○	○

備考 1. “超出 0.1 wt %” 及 “超出 0.01 wt %” 係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。

Note 1: “Exceeding 0.1 wt %” and “exceeding 0.01 wt %” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition.

備考 2. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。

Note 2: “○” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考 3. “—” 係指該項限用物質為排除項目。

Note 3: “—” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.

若要存取產品的最新使用指南或手冊，請前往 www.support.hp.com。選取[搜尋您的產品]，然後依照 畫面上的指示繼續執行。

To access the latest user guides or manuals for your product, go to www.support.hp.com. Select **[Find your product]**, and then follow the onscreen instructions.

有害物質規制 (インド)

This product, as well as its related consumables and spares, complies with the reduction in hazardous substances provisions of the "India E-waste Rule 2016." It does not contain lead, mercury, hexavalent chromium, polybrominated biphenyls or polybrominated diphenyl ethers in concentrations exceeding 0.1 weight % and 0.01 weight % for cadmium, except where allowed pursuant to the exemptions set in Schedule 2 of the Rule.

廃棄電気/電子機器の管理に関する規制 (トルコ)

Türkiye Cumhuriyeti: AEEE Yönetmeliğine uygundur

EPEAT

Most HP products are designed to meet EPEAT. EPEAT is a comprehensive environmental rating that helps identify greener electronics equipment. For more information on EPEAT go to www.epeat.net. For information on HP's EPEAT registered products go to www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/pdf/epeat_printers.pdf.

SEPA エコマークに関するユーザー情報 (中国)

中国环境标识认证产品用户说明

噪声大于 63.0 dB(A) 的办公设备不宜放置于办公室内，请在独立的隔离区域使用。

如需长时间使用本产品或打印大量文件，请确保在通风良好的房间内使用。

如您需要确认本产品处于零能耗状态，请按电源关闭按钮，并将插头从电源插座断开。

您可以使用再生纸，以减少资源耗费。

プリンター、ファクス、コピー機用中国エネルギー効率ラベル

复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则

依据“复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则”，该打印机具有中国能效标识。标识上显示的能效等级和操作模式值根据“复印机、打印机和传真机能效限定值及能效等级”标准（“GB 21521”）来确定和计算。

1. 能效等级

产品能效等级分 3 级，其中 1 级能效最高。能效限定值根据产品类型和打印速度由标准确定。能效等级则根据基本功耗水平以及网络接口和内存等附加组件和功能的功率因子之和来计算。

2. 能效信息

噴墨打印机

— 操作模式功率

睡眠状态的能耗按照 GB 21521 的标准来衡量和计算。该数据以瓦特 (W) 表示。

— 待机功率

待机状态是产品连接到电网电源上功率最低的状态。该状态可以延续无限长时间,且使用者无法改变此状态下产品的功率。对于“成像设备”产品,“待机”状态通常相当于“关闭”状态,但也可能相当于“准备”状态或者“睡眠”状态。该数据以瓦特 (W) 表示。

— 睡眠状态预设延迟时间

出厂前由制造商设置的时间决定了该产品在完成主功能后进入低耗模式(例如睡眠、自动关机)的时间。该数据以分钟表示。

— 附加功能功率因子之和

网络接口和内存等附加功能的功率因子之和。该数据以瓦特 (W) 表示。

标识上显示的能耗数据是根据典型配置测量得出的数据,此类配置包含登记备案的打印机依据复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则所选的所有配置。因此,该特定产品型号的实际能耗可能与标识上显示的数据有所不同。

要了解规范的更多详情,请参考最新版的 GB 21521 标准。

台湾におけるバッテリーの廃棄



廢電池請回收

EU バッテリー指令



この製品にはバッテリーが含まれています。バッテリーは、クロックまたは製品のリアルタイム設定でデータの整合性を保持するために使用され、製品寿命の間、持続するように設計されています。このバッテリーのサービスまたは交換は、資格を持つサービス技術者が実施する必要があります。

ブラジルのバッテリーに関する告知

A bateria deste equipamento nao foi projetada para ser removida pelo cliente.

カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知

Perchlorate material - special handling may apply. See: www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate

This product's real-time clock battery or coin cell battery may contain perchlorate and may require special handling when recycled or disposed of in California.

索引

A

ADSL、ファクスのセットアップ
パラレル方式の電話システム 84

D

DSL、ファクスのセットアップ
パラレル方式の電話システム 84

E

ECM. エラー補正モードを参照

I

ISDN 回線、ファクスのセットアップ
パラレル方式の電話システム 85

P

PBX システム、ファクスのセットアップ
パラレル方式の電話システム 85

V

VoIP 76

W

Webscan 54
Windows
システム要件 178

い

一斉送信、ファクス
送信 60
印刷
ファクス 63

ファクスレポート 79
ファクスログ 78
インターネットプロトコル
ファクス、使用 76

え

エラー補正モード 60
エラーレポート、ファクス 78

お

応答呼び出し音のパターン
変更 71
応答呼び出し回数 71
音量
ファクス音 74

か

回線状態のテスト、ファクス 162
確認レポート、ファクス 77
カスタマサポート
保証 176
壁側のモジュラー ジャックのテスト、ファクス 159
ガラス、スキャナー
クリーニング 172

き

拒否するファクス番号
設定 65

く

クリーニング
スキャナー ガラス 172
ドキュメントフィーダー 173
外側 173

こ

コピー
仕様 179

コントロールパネル
ボタン 5

機能 5

コントロールパネル
ステータスアイコン 6

コントロールパネル
ボタン 5
ランプ 5

コンピューター モデム
ファクスおよびボイス メール
との共有 (パラレル方式の電話システム) 100
ファクスおよび電話回線との共有 (パラレル方式の電話システム) 91
ファクスおよび留守番電話との共有 (パラレル方式の電話システム) 96
ファクスとの共有 (パラレル方式の電話システム) 89

さ

再印刷
メモリ内のファクス 63
サブスクライバ識別コード 70

し

システム要件 178
自動ファクス縮小 64
手動ファクス
受信 62
送信 58
消去
ファクスログ 79

す

スキャナー ガラス
クリーニング 172

スキャン

- Webscan から 54
- スキャンの仕様 179
- ステータスアイコン 6

せ

設定

- 音量、ファクス 74
- 速度、ファクス 73
- 着信識別音 71

セットアップ

- DSL (パラレル方式の電話システム) 84
- ISDN 回線 (パラレル方式の電話システム) 85
- PBX システム (パラレル方式の電話システム) 85
- コンピューター モデム (パラレル方式の電話システム) 89
- コンピューター モデムとボイス メール (パラレル方式の電話システム) 100
- コンピューター モデムと電話回線 (パラレル方式の電話システム) 91
- コンピューター モデムと留守番電話 (パラレル方式の電話システム) 96
- ボイス メール (パラレル方式の電話システム) 88
- ボイス メールとコンピューター モデム (パラレル方式の電話システム) 100
- 共有電話回線 (パラレル方式の電話システム) 87
- 単独のファクス回線 (パラレル方式の電話システム) 83
- 着信識別 (パラレル方式の電話システム) 86
- 留守番電話 (パラレル方式の電話システム) 95
- 留守番電話とモデム (パラレル方式の電話システム) 96

そ

- ソフトウェア
- Webscan 54

た

ダイヤルアップ モデム

- ファクスおよびボイス メールとの共有 (パラレル方式の電話システム) 100
- ファクスおよび電話回線との共有 (パラレル方式の電話システム) 91
- ファクスおよび留守番電話との共有 (パラレル方式の電話システム) 96
- ファクスとの共有 (パラレル方式の電話システム) 89
- ダイヤルトーンのテスト、失敗 161
- ダイヤル方式、設定 72
- ダイヤル モニタリング 58
- 正しいポートのテスト、ファクス 159

ち

- 着信識別音
- 変更 71

て

- テスト、ファクス
- 失敗 158
- 設定 102
- テスト、ファクス
- ダイヤルトーン、失敗 161
- 電話の壁側のモジュラー ジャック 159
- ハードウェア、失敗 159
- ファクス回線状態 162
- ファクスに使用している電話コードの種類のテストに失敗した 161
- ポート接続、失敗 159
- 電話回線、応答呼び出し音のパターン 71
- 電話コード
- 種類のテストに失敗した 161
- 正しいポートに接続完了テストに失敗した 159
- 電話の壁側のモジュラー ジャック、ファクス 159
- 電話、ファクス
- 受信 62

と

ドキュメントフィーダー

- クリーニング 173
 - 給紙の問題、トラブルシューティング 173
 - トラブルシューティング
 - コントロールパネルのヘルプシステム 135
 - ファクス 158
 - ファクス テスト 158
 - ページが曲がっている 143
 - 一度に2枚以上給紙される 143
 - 印刷 169
 - 給紙の問題 142
 - 電力 169
 - 用紙がトレイから供給されない 142
 - トラブルシューティング
 - ファクス回線のテストに失敗した 162
 - ファクスに使用している電話コードの種類のテストに失敗した 161
 - ファクスの壁側のモジュラー ジャックのテスト、失敗 159
 - ファクスのダイヤルトーンのテストに失敗した 161
 - ファクスの電話コードの接続テストに失敗した 159
 - ファクスハードウェアテストに失敗した 159
 - ファクスの受信 163, 165
 - ファクスの送信 163, 166
 - トレイ
 - メディアの供給のトラブルシューティング 142
 - 用紙の詰まりを解消 137
 - トーンダイヤル 72
- ## ね
- ネットワーク
 - 設定の表示と印刷 125
 - ネットワーク接続
 - ワイヤレス接続 120
- ## は
- バックアップファクス 63

パラレル方式の電話システム
DSL のセットアップ 84
ISDN セットアップ 85
PBX セットアップ 85
モデムとボイスメールのセッ
トアップ 100
モデムと留守番電話のセットア
ップ 96
モデムのセットアップ 89
共有回線のセットアップ 87
単独回線のセットアップ 83
着信識別のセットアップ 86
電話回線と共有するモデムのセ
ットアップ 91
留守番電話のセットアップ 95
パルスダイヤル 72
ハードウェア、ファクスセッ
トアップテスト 159

ふ

ファクス
DSL、セットアップ(パラレル方
式の電話システム) 84
ISDN 回線、セットアップ(パラ
レル方式の電話システム) 85
PBX システム、セットアップ(パ
ラレル方式の電話システム)
85
インターネットプロトコル、経
由 76
テストの失敗 158
トラブルシューティング 158
ボイスメール、セットアップ
(パラレル方式の電話システ
ム) 88
モデムとボイスメール、共有
(パラレル方式の電話システ
ム) 100
モデムと電話回線、共有(パラレ
ル方式の電話システム) 91
モデムと留守番電話、共有(パラ
レル方式の電話システム) 96
モデム、共有(パラレル方式の電
話システム) 89
レポート 77
共有電話回線のセットアップ
(パラレル方式の電話システ
ム) 87

設定のテスト 102
単独回線のセットアップ(パラ
レル方式の電話システム) 83
着信識別のセットアップ(パラ
レル方式の電話システム) 86
留守番電話とモデム、共有(パラ
レル方式の電話システム) 96
留守番電話、セットアップ(パラ
レル方式の電話システム) 95
ファクスの縮小 64
ファクスの受信
応答呼び出し回数 71
自動応答モード 71
自動 62
手動 62
転送 64
番号の拒否 65
ファクスの送信
ダイヤルモニタリング 58, 60
ファクスの転送 64
ファクスの送信
メモリから 59
基本的なファクス 57
電話から 58
ファクス
印刷、ファクスレポート 79
エラー補正モード 60
エラーレポート 78
応答モード 71
応答呼び出し回数 71
音量 74
回線状態のテスト、失敗 162
確認レポート 77
壁側のモジュラージャックの
テスト、失敗 159
再印刷 63
自動応答 71
縮小 64
受信 62
手動受信 62
設定、変更 70
送信 57
速度 73
ダイヤルトーンのテスト、失
敗 161
ダイヤル方式、設定 72
ダイヤルモニタリング 58, 60

着信識別音、パターンの変更
71
転送 64
電話コードの種類のテスト、失
敗 161
電話コードの接続テスト、失
敗 159
バックアップファクス 63
番号の拒否 65
ヘッダー 70
リダイヤルオプション 73
ログ、印刷 78
ログ、消去 79
ファクス画面 6
ファクスの受信
トラブルシューティング 163,
165
ファクスの送信
トラブルシューティング 163,
166
ファクス
受信、トラブルシューティン
グ 163, 165
送信、トラブルシューティン
グ 163, 166
プリンターソフトウェア
(Windows)
開く 12
プリンターのコントロールパネル
ファクスの送信 57

へ
ヘッダー、ファクス 70

ほ
ボイスメール
ファクスおよびコンピューター
モデムとのセットアップ(パ
ラレル方式の電話システム)
100
ファクスのセットアップ(パラ
レル方式の電話システム) 88
保証 176
保存
メモリ内のファクス 63
ボタン、コントロールパネル 5
ボタン、コントロールパネル 5
ボーレート 73

め

迷惑ファクス モード 65

メモリ

ファクスの再印刷 63

ファクスの保存 63

メンテナンス

クリーニング 173

も

モデム

ファクスおよびボイス メール
との共有 (パラレル方式の電
話システム) 100

ファクスおよび電話回線との共
有 (パラレル方式の電話シス
テム) 91

ファクスおよび留守番電話との
共有 (パラレル方式の電話シ
ステム) 96

ファクスとの共有 (パラレル方
式の電話システム) 89

モニタリング、ダイヤル 60

モノクロ ページ

ファクス 56

ゆ

ゆがみ、トラブルシューティング
印刷 143

ら

ランプ、コントロール パネル 5

り

リサイクル

インク カートリッジ 188

リダイヤル オプション、設定 73

れ

レポート

ファクステストの失敗 158

レポート

エラー、ファクス 78

確認、ファクス 77

ろ

ログ、ファクス

印刷 78

ん

一度に2枚以上給紙される、トラブ
ルシューティング 143

印刷

トラブルシューティング 169

ファクス レポート 77

仕様 179

応答呼び出し音のパターン

パラレル方式の電話システム
86

環境

環境仕様 178

環境保全のためのプロダクト
スチュワード プログラム
187

規制に関する告知 180

ワイヤレスに関する声明 182

規制モデルの ID 番号 180

技術情報

コピーの仕様 179

スキャンの仕様 179

印刷の仕様 179

環境仕様 178

詰まり

解消 137

給紙の問題、トラブルシューティン
グ 142

仕様

システム要件 178

手動ファクス

送信 58

設定

ファクスのテスト 102

対応オペレーティング システム
178

着信識別

パラレル方式の電話システム
86

電力

トラブルシューティング 169

電話、ファクス

送信 58

送信、 58

電話帳

グループ連絡先のセットアッ
プ 69

グループ連絡先の変更 69

セットアップ 68

ファクス送信 57

連絡先の削除 69

連絡先の変更 68

内蔵 Web サーバー

Webscan 54

開く 129

表示

ネットワーク設定 125

用紙

HP、注文 11

ページが曲がっている 143

メディアの供給のトラブルシュ
ーティング 142

詰まりを解消 137

留守番電話

ファクスおよびモデムとのセッ
トアップ 96

ファクスのセットアップ (パラ
レル方式の電話システム) 95

